BladeSymphony Virtage Navigator ユーザーズガイド LPAR 設定編

Revision 3.10

HITACHI

重要なお知らせ

- 本書の内容の一部、または全部を無断で転載、複写することは固くお断わりします。
- 本書の内容について、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や誤りなど、お気付きのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- ●本書に準じないで本製品を運用した結果については責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

登録商標と商標について

Adobe、Adobeのロゴは、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社)の米国ならびに他の国におけ る登録商標または商標です。

Microsoft、Windows、 Windows Server、 Internet Explorer は米国Microsoft Corporation の米国およ びその他の国における登録商標または商標です。

Pentium、 Xeon は Intel Corporation の登録商標および商標です。

Java、JREおよびその他のJavaを含む商標は、Oracle Corporationおよびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Linuxは、Linus Torvalds氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、本マニュアル中の製品名および会社名は、各社の登録商標または商標です。

版権について

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

All Rights Reserved, Copyright (C) 2010, 2012, Hitachi, Ltd.

BladeSymphony Virtage Navigator

本資料は、BladeSymphony Virtage Navigator V03-01 に対応している LPAR 設定編です。 本機能の対応機種は、「BladeSymphony Virtage Navigator ユーザーズガイド 導入編」でご確認ください。 なお、本資料での「」は参照を表しています。

目次

1	概要	. 3
2	適用条件	. 6
	2.1 ファームウェア条件	. 6
	2.2 HVM初期起動の適用条件	. 7
3	操作	. 8
	3.1 HVM導入時の初期起動	. 8
	3.1.1 シャーシの選択	10
	3.1.2 パーティションの選択	12
	3.1.3 HVMの設定	13
	3.1.4 HVMの起動	14
	3.1.5 HVMの登録	17
	3.1.6 LPARの作成	18
	3.1.7 LPARの開始	21
	3.1.8 LPARの終了	25
	3.2 NTPによるHVMシステム時刻の時刻合わせ設定	27
	3.3 LPARの追加(簡易)	33
	3.4 LPARの詳細設定	34
	3.4.1 LPARの設定	35
	3.4.1.1 LPARの追加	35
	3.4.1.2 プロセッサ数の設定	38
	3.4.1.3 メモリサイズの設定	39
	3.4.1.4 共有NICの設定	41
	3.4.1.5 共有FCポートの設定	46
	3.4.1.6 USBの設定	48
	3.4.1.7 HVM構成情報の保存	50
	3.4.2 ブート設定	51
	3.4.2.1 HBAブートドライバの設定	51
	3. 4. 2. 2 BS2000/BS320 のリモートコンソールアプリケーションへの接続	54
	3. 4. 2. 3 BS500 のリモートコンソールアプリケーションへの接続	61
	3.4.2.4 ブートデバイスの選択	63
	3.4.2.5 ブートオーダーの変更	66
	3.4.3 LPARの起動	67
	3.4.4 OSのインストール	69
	3.5 関連コンソール起動	71
	3.5.1 関連コンソールの設定	72
	3.5.1.1 SVP IPの設定	73
	3.5.1.2 BMC IPの設定	75
	3.5.2 SVPシステムコンソール(Web)の起動	77
	3.5.3 SVPシステムコンソール(Telnet)の起動	78
	3.5.4 サーバブレードWebコンソールの起動	79

3.5.5 シリアル端末ベースのHVMスクリーンの起動	. 80
3.6 BSM IP Addressの設定	. 83
3.6.1 BS2000のBSM IP Addressの設定	. 83
3.6.2 BS320のBSM IP Addressの設定	. 85
3.6.3 BS500のBSM IP Addressの設定	. 86
3.7 BS320のBIOSの設定	. 87
4 オプション機能	. 93
4.1 HVMスクリーンの簡単移動	. 93
4.1.1 メニュースクリーンへの移動	. 93
4.1.2 スクリーンの直接移動	. 94
4.1.3 スクリーンの巡回移動	. 95
4.2 SVP情報の登録と削除	. 96
4.2.1 SVP情報の登録	. 96
4.2.2 SVP情報の削除	. 99
5 注意事項	101
5.1 Initial Setupの注意事項	101
5.1.1 HVM構成情報をクリアした場合	101
5.1.2 HVM構成情報をリストアした場合	101
5.1.3 BS320 のSVPバージョンがA1065 の場合	101
5.1.4 Initial SetupでHVMが起動しなかった場合	102
5.1.5 Code:20030506 が発生する場合	102
5.2 HVMコンソールの注意事項	103
5.2.1 HVMコンソールの設定・変更内容の反映とHVM構成情報の保存について	103
5.2.2 HVMスクリーンとHVMコンソールの差異	104
5.2.3 仮想COMコンソールが開かない場合	105
5.2.4 HVM構成情報の保存について	105
5.2.5 Code:30021335 が発生する場合	105
5.2.6 HVM OptionsメニューのHVM Dumpボタンについて	106
5.3 Related Consoleの注意事項	108
5.3.1 Code:20040003 が発生する場合	108
5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合	108
5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合 5.3.3 リモートコンソールについて	108 108
5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合 5.3.3 リモートコンソールについて 5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項	108 108 109
5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合 5.3.3 リモートコンソールについて 5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項 5.4.1 HVM IPアドレスを変更する場合	108 108 109 109
 5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合 5.3.3 リモートコンソールについて 5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項 5.4.1 HVM IPアドレスを変更する場合 5.4.2 BSM IPアドレスを変更する場合 	108 108 109 109 110
 5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合 5.3.3 リモートコンソールについて 5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項 5.4.1 HVM IPアドレスを変更する場合 5.4.2 BSM IPアドレスを変更する場合 5.4.3 HVM CLI IPアドレスを変更する場合 	108 108 109 109 110 110
 5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合 5.3.3 リモートコンソールについて 5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項 5.4.1 HVM IPアドレスを変更する場合 5.4.2 BSM IPアドレスを変更する場合 5.4.3 HVM CLI IPアドレスを変更する場合 5.4.4 SVP IPアドレスを変更する場合 	108 109 109 110 110 110
 5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合 5.3.3 リモートコンソールについて 5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項 5.4.1 HVM IPアドレスを変更する場合 5.4.2 BSM IPアドレスを変更する場合 5.4.3 HVM CLI IPアドレスを変更する場合 5.4.4 SVP IPアドレスを変更する場合 6 トラブルシュート 	108 109 109 110 110 110 110
 5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合 5.3.3 リモートコンソールについて 5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項. 5.4.1 HVM IPアドレスを変更する場合 5.4.2 BSM IPアドレスを変更する場合 5.4.3 HVM CLI IPアドレスを変更する場合 5.4.4 SVP IPアドレスを変更する場合 6 トラブルシュート 6.1 エラーコード一覧 	108 109 109 110 110 110 110 110
 5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合. 5.3.3 リモートコンソールについて. 5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項. 5.4.1 HVM IPアドレスを変更する場合. 5.4.2 BSM IPアドレスを変更する場合. 5.4.3 HVM CLI IPアドレスを変更する場合. 5.4.4 SVP IPアドレスを変更する場合. 6 トラブルシュート. 6.1 エラーコード一覧. 7 障害時の対応について. 	108 109 109 110 110 110 110 110 110
 5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合. 5.3.3 リモートコンソールについて. 5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項. 5.4.1 HVM IPアドレスを変更する場合. 5.4.2 BSM IPアドレスを変更する場合. 5.4.3 HVM CLI IPアドレスを変更する場合. 5.4.4 SVP IPアドレスを変更する場合. 6 トラブルシュート. 6.1 エラーコード一覧. 7 障害時の対応について. 8 アイコン一覧. 	108 109 109 110 110 110 110 110 110 111

1 概要

本マニュアルでは、Virtageの導入から運用までの LPAR 設定 (LPAR Configuration) について説明します。 (以後、Virtage のことを HVM (Hitachi Virtualization Manager)と表記することがあります)



LPAR 設定ウインドウの機能

図 1-1 LPAR 設定の概要

機能	説明	サポートバージョン
電源 0n	サーバブレードの電源を On にします。	V02-00
BIOS 自動設定	BIOS を自動で設定します。	V02-01 (※1)
HVM 設定	HVM 構成情報の初期設定を行います。	V02-00 (※1)
LPAR 設定	LPAR の追加ができます。	V02-00 (※1)
LPAR 起動	LPAR を Activate できます。	V02-00
ブート設定	ゲスト 0S のブート設定ができます。	V02-01 (※2)

表 1-1 HVM 初期起動のサポート機能(Initial Setup)

※1:サポートファームウェアについては、「2.1 ファームウェア条件」をご参照ください。 ※2:HVM コンソールで設定します。

表	1-2	LPAR	作成のサポ	ート機能(Make	LPAR)
---	-----	------	-------	-----------	-------

機能	説明	サポートバージョン
LPAR 作成	LPAR の追加ができます。	V02-00

表	1-3	HVM ⊐	ンソー	-ルのサ	トポート	・機能(HVM	Console	e)
---	-----	-------	-----	------	------	---------	---------	----

No	フクリーンタサ	=8 □8	サポート
NO.	スクリーン名称	記叨	バージョン
1	Logical Partition Configuration	LPAR の名称やプロセッサ数、メモリ容量を設定できます。	V02-00
2	Logical Processor Configuration	LPAR のプロセッサの詳細設定ができます。	V02-00
3	Physical Processor Configuration	物理プロセッサの詳細設定状態表示ができます。	V02-00
4	PCI Device Information	PCI デバイスの情報を表示できます。	V02-00
5	PCI Device Assignment	LPAR の PCI デバイスの割り当てができます。	V02-00
6	VNIC Assignment	LPAR の仮想 NIC の詳細割り当てができます。	V02-00
7	Shared FC Assignment	LPAR の共有 HBA の詳細割り当てができます。	V02-00
8	Allocated FC Information	HBA の情報を表示できます。	V02-00
9	System Configuration	HVM システムの構成設定ができます。	V02-00
10	System Service State	HVM システムのサービス状態を表示できます。	V02-00
11	Date and Time	HVM システム時刻や LPAR の時刻を設定できます。	V02-04/A
12	HVM Options	HVM のオプション機能を設定できます。	V02-00
13	LPAR Usage	CPU の使用率を表示できます。	未サポート
			(※)
14	Front Panel	ゲストのダンプ採取やゲストシリアルコンソールのログ表	未サポート
		示ができます。	
15	HVM System Logs	HVM使用中に生成されたHVMイベントログを表示できます。	V02-00
16	Firmware Version Information	各コンポーネントのファームウェアバージョンを表示でき	V02-00
		ます。	
17	Boot Setting	ゲスト UEF I の設定ができます。	V02-01

※Virtage Navigator のモニタリング機能をご利用ください。

表 1-4 関連コンソールのサポート機能(Related Console)

機能	説明	サポート バージョン
System Console(Web)	SVP のシステムコンソール(Web)を起動します。	V02-00
System Console(Telnet)	SVP のシステムコンソール(Telnet)を起動します。	V02-00
ServerBlade Console(Web)	サーバブレードWeb コンソールを起動します。	V02-01
HVM Screen	シリアル端末ベースの HVM スクリーンを起動します。	V02-00

※BS2000 では、V02-01 よりサポートしています。

※BS500 では、V02-04 よりサポートしています。

2 適用条件

2.1 ファームウェア条件

HVM 初期設定(Initial Setup)から LPAR 作成(Make LPAR)までの設定では、サーバブレードのモデル、SVP バ ージョン、BIOS バージョン、および HVM バージョンによってサポート機能に違いがあります。

サポート機能は、「表 2-1 BS2000 モデルのサポート機能」、「表 2-2 BS320 P4 モデルのサポート機能」、「表 2-3 BS320 P5 モデルのサポート機能」、および「表 2-4 BS500 モデルのサポート機能」をご確認ください。

サポート機能 HVM SVP BIOS LPAR 設定 BIOS/EFI 設定 HVM 初期設定 **~**58−5X × × × ~78-5Х 58-6X~ ____ ___ × х Ο 78-6X~

表 2-1 BS2000 モデルのサポート機能

O∶サポート(自動設定)、 ×∶非サポート(手動設定)、 ―∶バージョン問わず

※58-5X、78-5X をご使用の場合、LPAR 設定をサポートしておりませんが、機能の動作抑止は行っておりません。ご注意ください。

【BS320 P4 モデルの場合】

表 2-2 BS320 P4 モデルのサポート機能

нум	SVD	BIOS	サポート機能		
11 V WI	JVF	D103	BIOS/EFI 設定	HVM 初期設定	LPAR 設定
~ 17−4X	—	_	×	×	×
17-64~	~A1060		×	×	×
	A1065~		×	0	0

 O:サポート(自動設定)、 ×:非サポート(手動設定)、 —:バージョン問わず なお、SVP バージョン A1065 で HVM 初期起動(Initial Setup)を使用する際は、 注意事項「5.1.3 BS320 のSVPバージョンがA1065 の場合」をご参照ください。
 SVP バージョン A1070 以降の場合は、不要です。

Ш\/М	SVP	RIOS	サポート機能		
I I V IVI		0103	BIOS/EFI 設定	HVM 初期設定	LPAR 設定
~17−4X	—	—	×	×	×
	~A1060	_	×	×	×
17 6V	A1065~A1070	_	×	0	0
17-0/~	A1075~	~ G15	×	0	0
		G16~	0	0	0

表 2-3 BS320 P5 モデルのサポート機能

 O:サポート(自動設定)、 ×:非サポート(手動設定)、 —:バージョン問わず なお、SVP バージョン A1065 で HVM 初期起動(Initial Setup)を使用する際は、 注意事項「5.1.3 BS320 のSVPバージョンがA1065 の場合」をご参照ください。
 SVP バージョン A1070 以降の場合は、不要です。

【BS500 モデルの場合】

表 2-4 BS500 モデルのサポート機能

н\/м	SV/D	BIOS	サポート機能		
117141			BIOS/EFI 設定	HVM 初期設定	LPAR 設定
01-0X~	—	—	×	×	0
O∶サポート(自動設定)、 ×∶非サポート(手動設定)、 ―∶バージョン問わず					

2.2HVM初期起動の適用条件

HVM 初期起動(Initial Setup)は、以下の操作の直後の HVM 起動では有効になりません。 詳細につきましては、注意事項をご参照ください。

HVM 構成情報のクリア(「5.1.1 HVM構成情報をクリアした場合」)

② HVM 構成情報のリストア(「5.1.2 HVM構成情報をリストアした場合」)

3 操作

3.1 HVM導入時の初期起動

サーバブレードで初めて HVM を起動するときに有効なのが、ウィザード型の HVM 起動です。HVM 起動はいく つかのステップに分かれ、サーバブレードの電源 On から LPAR の Activate までをナビゲートします。 なお、Virtage Navigator VO3-00 以降で HVM 起動を行った場合、HVM システム時刻の NTP 設定を、自動的に マネジメントモジュール(SVP)と同じ設定にします。

▲ 注意

 HVM 起動の Step5 以降の操作を行う際には、Virtage Navigator を操作している管理サーバの IP アドレスを BSM IP Address または HVM CLI IP Address に登録する必要があります。
 Step4: HVM Setting で HVM CLI IP アドレスを登録することができますが、BSM IP Address に 登録することを希望される場合は、HVM 起動を行う前に登録しておいてください。 BSM IP Addressの登録は、「3.6 BSM IP Addressの設定」をご参照ください。

Step	ステップ名称	ウィザードの概要	入力パラメータ
1	Start Initial Setup	初期設定の開始を示す画面	なし
2	Select Chassis	シャーシの選択	SVP IP アドレス
			SVP のログイン ID
3	Select Partition	サーバブレードの選択	サーバブレード番号
4	HVM Setting	HVM 構成の初期設定	HVM IP アドレス
			サブネットマスク
			Default Gateway
			VNIC System No.
			HVM ID
			HVM CLI IP アドレス
5	Settings & Power ON	サーバブレードの電源 On	なし
6	Wait for HVM Ready	HVM が Ready 状態になるまでを監視	なし
7	Register to Profile	HVM Profile への登録	なし
8	Make LPAR	LPAR の作成	LPAR 数
			LPAR のプロセッサ数
			LPAR のメモリ
			LPAR の NIC カード数
			LPAR の HBA カード数
			ほか
9	LPAR Operation	LPAR の Activate	LPAR 番号

表 3-1 HVM 起動

(1) LPAR Configuration メニューの画面右の Initial Setup ボタンをクリックします。



図 3-1 Main ウインドウ(Initial Setup の開始)

Initial Setup of HVM ウインドウが表示されます。

画面左には、Initial Setup の全体ステップ、画面中央の上部には、設定ステップ名称と設定ステップの概 要が表示されます。

(2) Next ボタンをクリックします。

🗊 Initial Setup of HVM – Virtag	e Navigator 💶 🗆 🕹
🔿 1 : Start Initial Setup	Step 1 : Start Initial Setup
 1: Start Initial Setup 2: Select Chassis 3: Select Partition 4: HVM Setting 5: Settings & Power ON 6: Wait for HVM Ready 7: Regist to Profile 8: Make LPAR 9: LPAR Operation 	Step 1 : Start Initial Setup Click Next. Setup is operated according to the displayed procedure.
	Next Close

図 3-2 Initial Setup of HVM ウインドウ(Start Initial Setup)

3.1.1 シャーシの選択

(1) シャーシに対応付けられている SVP IP アドレスと管理者権限の SVP ログイン ID(ユーザ ID とパスワード)を入力し、Next ボタンをクリックします。

🗊 Initial Setup of HVM – Virta	se Navigator 📕 🔲	×
📀 1 : Start Initial Setup	Step 2 : Select Chassis	
2 : Select Chassis 3 : Select Partition 4 : HVM Setting	Input IP Address and the account of SVP administrator or select Chassis ID, and then click Next.	
- 5 : Settings & Power ON	Chassis Select	
- 6 : wait for HVM Ready	C to a D D I (secolor	
- 8 : Make LPAR - 9 : LPAR Operation	Popul Syr Information Select SVP by Chassis ID Delete	
	SVP Information	
	SVP IP Address : [172:16:251:1 User ID : [userid]	
	Password :	
	Back Next Close	
		.:

図 3-3 Initial Setup of HVM ウインドウ(Select Chassis)

入力した内容が正しければ、シャーシ ID、シャーシのシーケンシャル番号、SVP のファームウェアバ ージョンが表示されます。内容を確認します。



図 3-4 Chassis Detection ウインドウ(Select Chassis 成功)

IP アドレスが SVP のものでない場合、あるいは SVP のファームウェアバージョンが LPAR 設定に必要な 条件を満たしていない場合、以下のメッセージが表示されます。

IP アドレスの確認、または SVP のバージョンを確認し、OK ボタンをクリックします。

Select	Chassis	
8	Code : 30050101	
	SVPにログインできませんでした。 SVPのIPAddress、またはSVPのF/W Versionを確認後 再度実行してください。	x
	I	ок //

図 3-5 Select Chassis ウインドウ(Select Chassis 失敗 1)

ログイン ID が SVP に登録されているものと異なっている場合、以下のメッセージが表示されます。 SVP のログイン ID を確認します。OK ボタンをクリックします。



図 3-6 Select Chassis ウインドウ(Select Chassis 失敗 2)

3.1.2 パーティションの選択

 Information、Firmware Version に表示される内容を確認しながら、画面中央でパーティション番号を クリックします。

パーティション番号は、サーバブレード番号と同意義です。

(2) Next ボタンをクリックします。

🗊 Initial Setup of HVM – Virt	age Navigator			
🕝 1 : Start Initial Setup	Step 3 : Se	lect Partition		
2 : Select Chassis	Select rertiti	on and then click Next		
🔿 3 : Select Partition	Colo or partici	on, and their block hext.		
- 4 : HVM Setting				
- 5 : Settings & Power ON	The Current d	avice information set :		
- 6 : Wait for HVM Ready	Chassis ID : 4	602RQ0 00009		
- 7 : Regist to Profile	Partition #00	Information		
- 8 : Make LPAR	Partition #09	Partition Number	9	
- 9 : LPAR Operation		Power Status	OFF	
		Mode	HVM	
		HVM		
		HVM ID	_	
		IP Address	_	
		Firmware Version		
		SV/P	A1065	
		HV/M	17-60(00-09)	
		PMC	01-46	
		BINC (FFI	01-40	
		BIOS/EFI	G14	
	Refresh		Back Next	Close
p				

図 3-7 Initial Setup of HVM ウインドウ(Select Partition)

(3) 再度、バージョンを確認し、OK ボタンをクリックします。

Select	Partition	_ 🗆 ×
2	Code : 20030350	
	ファームウェアのバージョン組み合わせはよろしいですか?	
	未サポートのファームウェアに本機能を適用すると、設定が適用されない場合がありま	ਰ
	OK	Cancel
		11

図 3-8 Select Partition ウインドウ(Select Partition 完了)

3.1.3 HVMの設定

HVM IP アドレス、サブネットマスク、VNIC System No. を入力し、Next ボタンをクリックします。
 Default Gateway、HVM ID、HVM CLI IP Address は必須ではありませんが、入力することを推奨します。

🗊 Initial Setup of HVM – Virta	age Navigator	. 🗆 🗡
📀 1 : Start Initial Setup	Step 4 : HVM Setting	
2 : Select Chassis 3 : Select Partition	Input HVM information, and then click Next.	
➡ 4 : HVM Setting	* : Required Item	
- 5 : Settings & Power ON - 6 : Wait for HVM Ready	The Current device information set : Chassis ID : 4602RF0 00449X > Partition # : 1	
- 7 : Regist to Profile	Management LAN Settings	
- 8 : Make LPAR - 9 : LPAR Operation	* HVM IP Address : 1721624102	
	* Subnet Mask : 255.255.0.0	
	Default Gateway : 172.16.15.254	
	VNIC System No	
	* VNIC System No.:	
	HVM ID	
	HVM ID : HVM_1721624102	
	OLI IP Address	
	OLI1 : 172.16.15.1 OLI5 : 172.16.15.5	
	OLI2 : 172.16.15.2 OLI6 : 172.16.15.6	
	OLI3 : 172.16.15.3 OLI7 : 172.16.15.7	
	OLI4: 17216154 OLI8: 17216158	
	* : Required Item Back Next Cit	se

図 3-9 Initial Setup of HVM ウインドウ(HVM Setting)

3.1.4 HVMの起動

(1) HVM の設定情報を確認します。

内容に間違いがなければ、Next ボタンをクリックします。

🇊 Initial Setup of HVM – Virtage	Navigator			_ 🗆 🗡
📀 1 : Start Initial Setup	Step 5 : Settings & Power ON			
2 : Select Chassis	The setting is executed by the following			
3 : Select Partition	and the power supply is turned on.			
4 : HVM Setting				
5 : Settings & Power ON	The Current device information set :			
- 6 : Wait for HVM Ready				
- 7 : Regist to Profile	Chassis			▲
- 8 : Make LPAR	SVP IP Address	172.16.24.1		
- 9 : LPAR Operation	Partition			
	Partition #	1		
	OS Mode	Set to HVM mode		
	HVM			
	HVM IP Address	172.16.24.102		
	Subnet Mask	255.255.0.0		
	Default Gateway	172.16.15.254		
	VNIC System No	2		
	HVM ID	HVM_1721624102		
	Firmware Version			
	SVP	A1065		
	HVM	17-60(00-10)		
	BMC	01-2A .		•
	System Console (Web)			
	System Console (Telnet)			
	R-KVM Console	Back	Next	Close
P	,			

図 3-10 Initial Setup of HVM ウインドウ(Setting & Power ON 表示)

HVM を正常に起動させるには、サーバブレードの BIOS 設定を HVM 推奨値にする必要があります。

「2.1 ファームウェア条件」に示す条件を満たす場合、サーバブレードのBIOS設定は、HVM推奨値に自 動設定されます。

Step7:Register to Profileが表示されるのを待ち、「3.1.5 HVMの登録」に進んでください。

一方、「2.1 ファームウェア条件」に示す条件を満たさない場合、BIOS設定の設定状態を確認するメッ セージが表示されます。

サーバブレードの BIOS 設定を HVM 推奨値に設定していない場合は、No ボタンをクリックします。 BIOS 設定の内容は、サーバブレードの出荷形態によって異なります。

BIOSの設定手順については、「3.7 BS320のBIOSの設定」を参照してください。



図 3-11 Confirm ウインドウ(BIOS 設定確認 1)

リモートコンソールを使用する際に、あらかじめ準備しておく事項を表示します。 OK ボタンをします。



図 3-12 Confirm ウインドウ(リモートコンソール注意事項)

(2) サーバブレードの BIOS 設定が HVM 必須値に設定されている場合は、Yes ボタンをクリックします。





Setting & Power On ステップに移行し、サーバブレードの電源 On 待ちを示す画面が表示されます。



図 3-14 Initial Setup of HVM ウインドウ(Setting & Power On 動作中)

サーバブレードの電源が On になると、Waiting for HVM Ready ステップに移行します。

HVM の立ち上げ待ちを示すメッセージが表示されます。

この間に BIOS 起動と HVM 起動が行われ、この画面は約5分間表示されます。

このとき、マネジメントモジュール(SVP)の NTP 設定に合わせて、HVM システム時刻の NTP 設定が自動 設定されます。

BIOS 設定が指示された場合、リモートコンソールが自動的に起動されます。 この場合、「3.7 BS320のBIOSの設定」に記載されている手順でBIOSを設定してください。

🗊 Initial Setup of HVM – Virta	ge Navigator		_ 🗆 🗵
🔮 1 : Start Initial Setup	Step 6 : Wait for HVN	Ready	
 2 : Select Chassis 3 : Select Partition 4 : HVM Setting 	Wait for HVM Ready. Please wait for a while.		
S : Settings & Power ON	The Current device informa	ntion set :	
6 Wait for HVM Ready	Chassis ID : 4602RQ0 00009	> Partition #:9 > HVM : HVM_ID_110	
- 7 : Regist to Profile	Chassis		
- 8 : Make LPAR	IP Address	172.16.25.1	
- 9 : LPAR Operation	Partition		
	Partition #	9	
	HVM		
	HVM ID	HVM_ID_110	
	IP Address	172.16.25.110	
	System Console (Web) System Console (Telnet)		
	R-KVM Console		Close
Wait for HVM Re	ady(PastTime:19 [sec])		.:!

図 3-15 Initial Setup of HVM ウインドウ(Wait for HVM Ready 動作中)

HVM の立ち上げに成功すると、自動的に Step7:Register to Profile に移行します。

3.1.5 HVMの登録

(1) HVM の登録は、Virtage Navigator の各種機能を使用するために必要な操作です。

Next ボタンをクリックします。

🗊 Initial Setup of HVM - Virtage Navigator 📃 🗆 🗙				
📀 1 : Start Initial Setup	Step 7 : Register to Profile			
 2 : Select Chassis 3 : Select Partition 4 : HVM Setting 5 : Setting 2 Based Object 	Click the Next button when you register the target HVM to Profile. Click the Close button if you do not register to Profile.			
6 : Wait for HVM Ready	The Current device information se	The Current device information set :		
7 : Register to Profile	Chassis			
- 8 : Make LPAR	SVP IP Address	172.16.25.1		
- 9 : LPAR Operation	Partition			
	Partition #	9		
	HVM			
	HVM ID	HVM_1721625110		
	HVM IP Address	172.16.25.110		
			cius -	
	J	Next		

図 3-16 Initial Setup of HVM ウインドウ(Register to Profile)

Virtage Navigatorの画面は、自動的に Make LPAR のステップに移行します。

🇊 Initial Setup of HVM – Virtage	Navigator		
🔮 1 : Start Initial Setup	Step 8 : Make LPAR		
 2 : Select Chassis 3 : Select Partition 4 : HVM Setting 	Input following parameter, and click Next.		
6 : Wait for HVM Ready	The Current device information set : Chassis ID : 4602RF0 00449X > Partition #:1 > HVM : HVM_1721624102		
 7 : Regist to Profile 8 : Make LPAR 	1. LPAR count	System Parameter	
- 9 : LPAR Operation	2. How to make LPARs C Use default parameter C Use custom parameter 3. Processor count 4. Memory size [GB] 5. NIC card count 5. NIC card count 6. HBA count C Port C Card 7. Confirm LPAR count 0 Processor 2 Memory 1[GB] NIC 1 Update	LPAR Condition	
p		Θ.;;	

図 3-17 Initial Setup of HVM ウインドウ(Make LPAR)

3.1.6 LPARの作成

LPAR 作成では、以下に示す項目で LPAR を作成します。

No.	設定項目	説明	補足
1	LPAR 数	新しく作成するLPARの個数を指定します。	個数が 0 で Next ボタ
		同じ構成のLPARを複数作成する場合は、2以上を指定して	ンをクリックすると、
		ください。	LPAR を作成せず次の
			ステップに進みます。
2	作成方法	作成する LPAR の構成を選択します。	導入時はデフォルト
		〈デフォルト構成〉	構成を指定すること
		HVM が推奨するデフォルトの LPAR 構成を指定します。	を推奨します。
		テフォルト LPAR 構成	
		2 メモリサイス I[UD] 2 NIC + じ* 1	
		〈カスタム構成〉	
		PAR 構成の値を直接指定できます。	
		入力パラメータの最大値は、以下のとおりです。	
		1 I PAR count 60(因定)	
		2 Processor count 128(固定)	
		<u>Z</u> Processor count 120(固定) Memory size [GB] 割り当て可能なメモリ	
		4 NIC card count 32(固定)	
		5 HBA count 32(固定)	
		なお これらの項目の入力値に対してリソースが足らない	
		エフーになります。	
3	プロセッサ数	 PAR の CPII 粉を指定 I ます	
4	メモリサイズ	LIAKのいる数を指定します。	
5	<u>NICカード数</u>	LPARのNICの数を指定します	
U			に注意してください。
6	HBA 数	指定方法(ポート数またはカード数)を選択します。	
-		〈ポート数指定〉	
		LPAR の FC HBA のポート数を指定します。	—
		〈カード数指定〉	
		LPAR の FC HBA のカード数を指定します。	
7	保存	HVM 上に生成した LPAR の構成を装置の外部記憶装置に保存	
		します。	—

表 3-2 LPAR 作成の指定項目

(1) リソースの空き状態が画面右側に表示されます。

この内容を確認しながら、作成する LPAR のパラメータを指定します。 作成する LPAR のパラメータが決まったところで、Next ボタンをクリックします。

😈 Initial Setup of HVM – Virtag	e Navigator			
🔮 1 : Start Initial Setup	Step 8 : Make LPAR			
 2 : Select Chassis 3 : Select Partition 4 : HVM Setting 	Input following parameter, and click Next.			
5 Settions & Power ON				
6 : Wait for HVM Ready	The Current device information set :	1701/00/100		
7 : Regist to Profile	Chassis ID : 4002RF0 00449X > Partition #:1 > HVM : HVM	1721624102		
8 : Make I PAR	1. LPAR count 2	System Parameter 🌲		
- 9 : LPAR Operation	2. How to make LPARs	Name Value		
	C u	Defined U		
	Use custom parameter	Remain 16 🔟		
	3. Processor count	LPAR Condition 🌲		
	4. Memory size [GB]			
	5. NIC card count	Processor Condition 💲		
	6. HBA count @ Port O Gard	Memory Condition 🍂		
	7. Confirm	Remain L Request Total		
	Name Value	NIC Condition		
	Processor 2 Memory 1[GB]	🐼 🛷 🛷 🗧		
	NIC 1 HBA 1	HBA Condition 💲		
	Update	Next Close		
		Θ.:		

図 3-18 Initial Setup of HVM ウインドウ(Make LPAR 操作)

(2) LPAR の作成が完了すると、自動的に Operation LPAR のステップに移行します。
 LPAR をクリックして、作成した LPAR の構成を確認します。

構成に問題がなければ、Save ボタンをクリックして LPAR 構成保存をします。

Initial Setup of HVM - Virte	age Navigator				
1 Start Initial Setup	Step 9 : LPAR Op	eration			
2 : Select Chassis 3 : Select Partition 4 : HVM Setting	Some operations can be done to selected LPAR.				
5 : Settings 8 Power ON 6 : Walt for HVM Ready 7 : Regist to Profile	The Current device int Chassis ID : 4502R00 0	ormation set : 0009			
8 : Make LPAR					
9 : LPAR Operation	#1:LPAR1.60 #2:LPAR2.69	Activate Deartivate			
		R-KVM Console			
		Information			
		LPAR # 1			
		Power Status DEACT			
		Memory Size 1 [GB]			
		Processor Share : 2			
		USB			
		#01 USB(UK9) Status:A			
		#02 USB(U9) Status:A			
		HBA			
		201 PCI_Slot(9)(0) [S] WWN:233900008708008a			
		#02 PCLSIet(9)(1) [S] WWN-233900008789008a			
		101 0+Reart(000)(0) [0] MAC(00.00.07+2460.00			
		AT2 OnBoard(090)(1) [S] MAC:00:00:07:e2:60:01			
	1				
	1				
	Ibulata Saua	Bask Mary Chara			
	- opvand - odre	Date PEAL Child			

図 3-19 Initial Setup of HVM ウインドウ(Make LPAR の完了)

LPAR 構成情報保存の確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。



図 3-20 Save HVM Configuration ウインドウ(LPAR 構成保存の確認)

正常終了のメッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。



図 3-21 Save HVM Configuration ウインドウ(LPAR 構成保存の完了)

3.1.7 LPARの開始

▲ 注意 LPAR を Activate すると、論理 EFI が起動します。 このとき、論理 EFI スクリーンを表示するためにリモートコンソールを起動しますが、LPAR Configuration メニューの Initial Setup ボタンから HVM 導入時の初期起動を実行していない HVM に対しては、事前に BMC IP アドレスを設定しておく必要があります。 BMC IPアドレスの設定方法は、「3.5.1 関連コンソールの設定」をご参照ください。

(1) LPAR をクリックして、Activate ボタンをクリックします。

1 : Start Initial Setup	Step 9 : LPAR Opera	ition				
2 : Select Chassis 3 : Select Partition 4 : HVM Setting	Some operations can be	done to selected LPAR.				
5 : Settings & Power ON 6 : Wait for HVM Ready 7 : Regist to Profile 8 : Make LPAR	The Current device information set : Chester ID : 46029030 00009					
9 : LPAR Operation	# 1 : LPAR1 (0 # 2 : LPAR2_69	Activate Descrive				
		Information				
		LPAR # 1 Power Status DEACT Menory Size 1 [GD] Processor Share : 2 USB				
	1	#01 USB(UK9) Status: A #02 USB(U9) Status: A				
	I	HBA F01 PCI_Sie(9)(0) [S] WWF233900009700000a #02 PCI_Sie(9)(1) [S] WWF233900008788008a				
	I	OnBoard(G90)(0) IS1 MAC.00.00.87.e2.68.00 #02 OnBoard(G90)(1) [S1] MAC.00.00.87.e2.68.01				
	Update Save	Back Hert Close				

図 3-22 Initial Setup of HVM ウインドウ(LPAR の Activate の開始)

(2) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。



図 3-23 Activate ウインドウ(LPAR の Activate の確認)

LPAR の Activate が完了すると、LPAR の状態が ACT に変化します。

1 : Start Initial Setup	Step 9 : LPAR Op	eration				
12 : Select Chassis 13 : Select Partition 14 : HVM Setting	Some operations can be done to selected LPAR.					
5 Settings & Power ON 6 Wait for HVM Ready 7 Regist to Profile	The Current device inf Chassis ID : 4602RC0 0	ormation set :				
8 : Make LPAR						
9 : LPAR Operation	#1:LPAR1.00 #2:LPAR2_00	Petronte Deactivate				
		Information				
		LPAR # 1				
		Power Status ACT				
	I	Memory Size 1 [GB]				
		Processor Share : 2				
		USB				
		#01 USB(UK9) Status:R				
		#02 USB(U9) Status:R				
		HBA				
		#01 PCI_Slot(9)(0) [S] WWN-233900008700008a				
		#02 PCI_Stot(9)(1) [S] WWN.233900008788008a				
		NIC				
		#01 OnBoard(G90)(0) [S] MAC-00:00:87:e2:68:00				
		#02 OnBoard(G90)(1) [S] MAC:00:00:87:e2:68:01				
	Update Save	Back Next Olose				

図 3-24 Initial Setup of HVM ウインドウ(LPAR の Activate の完了)

(3) LPAR が Activate されると、ゲスト論理 EFI が起動します。

ゲスト論理 EFI のスクリーンを表示するために、R-KVM Console ボタンをクリックします。

1 : Start Initial Setup	Step 9 : LPAR Operatio	n						
2 : Select Chassis 3 : Select Partition 4 : HVM Setting	Some operations can be done to selected LPAR.							
5 : Settings & Power ON 6 : Wait for HVM Ready 7 : Regist to Profile	The Current device information set : Chaese B - 400/950 00009							
9:LPAR Operation	P1:LPARL@ P2:LPAR2_00	Petropte Deactivate R=KVM Console						
		Information	-					
		LPAR # 1 Power Status ACT Memory Site 1 [00] Processor Share : 2 USH						
		#01 USB(UK9) Status:R #02 USB(UR9) Status:P						
		HBA						
	1	#01 PCL5iet(9X0) [S] WWN-23390000709000a #02 PCL5iet(9)(1) [S] WWN-233900008788008a						
		NIC 0-9						
		402 OnBoard(G90)(1) [S] MAC:00:00:87:e2:68:01						
	Update Save	Back Next	Close					

図 3-25 Initial Setup of HVM ウインドウ(リモートコンソールの起動)

(4) リモートコンソールが起動されるので、接続ボタンをクリックします。

Ŀ	ヨリモートコンソール	,	×
	IPアドレス:	172.16.25.12	削除
	ニックネーム:		
	ユーザID:	user01	
	パスワード:	*****	
	术一卜番号:	5001	
		▶ パスワードを記憶する	
		▶ 現在の接続を切断する	
		接続	

図 3-26 Initial Setup of HVM ウインドウ(リモートコンソールのログイン画面)

(5) フルスクリーンでゲスト論理 EFI のスクリーンが表示されます。

[Alt]+[q]を押下することで部分描写とフルスクリーンを交互に切り替えることができますが、操作は フルスクリーンに限られます。



図 3-27 Initial Setup of HVM ウインドウ(ゲスト論理 EFI の開始画面(フルスクリーン))



図 3-28 Initial Setup of HVM ウインドウ(ゲスト論理 EFIの開始画面(部分描写))

以降、ゲスト論理 EFI の操作でブート設定を行い、OS のインストール作業ができます。 OS インストール手順は「Virtage OS インストール手順書」をご参照ください。

3.1.8 LPARの終了

LPAR の終了は、LPAR を Deactivate することで行います。

ゲスト論理 EFI が走行中の場合は、Virtage Navigator から LPAR を Deactivate します。

OS 走行中は、OS が提供する方法でシャットダウンしてください。

(1) LPAR をクリックして、Deactivate ボタンをクリックします。

1 : Start Initial Setup	Step 9 LPAR Operat	tion				
2 : Select Ghassis 3 : Select Partition 4 : HVM Setting	Some operations can be done to selected LPAR. The Current device information set : Charse ID : 4002R00.00009					
 5 : Settings & Power ON 6 : Wait for HVM Ready 7 : Regist to Profile 8 : Make LPAR 						
9 : LPAR Operation	#1. LPAR1.09 #2: LPAR2_69	Activate Deactivate				
		H*K VM Console				
		Information				
		Power Status ACT				
		Memory Size 1 [GB]				
		Processor Share : 2				
		USB				
		#01 USB(UK9) Status:R				
		T/2 USB(U9) Status:R				
		100 PCI Slat(9)(0) [S] WWN:233900009708008a				
		#0? PCI_Slot(9)(1) [S] WWN:233900008788008a				
		NIC				
		701 OnBoard(G90)(0) [S] MAC:00:00:87:e2:68:00				
		402 OnBoard(G90)(1) [S] MAC:00:00:87:e2:68:01				
	I					
	Update Save	Back Next	Close			

図 3-29 Initial Setup of HVM ウインドウ(LPAR の Deactivate の開始)

(2) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。



図 3-30 Deactivate ウインドウ(LPAR の Deactivate の確認)

LPAR の Deactivate が完了すると、LPAR の状態が DEACT に変化します。

🔋 Initial Setup of HVM - Virt	age Navigator						
I : Start Initial Setup	Step 9 : LPAR Ope	ration					
2 : Select Chassis	Some operations can be done to selected LPAR. The Current device information set : Chassies ID: 4602/R00 00009						
4 : HVM Setting							
5 : Settings & Power ON							
6 : Wait for HVM Ready							
7 : Regist to Profile							
9 : LPAR Operation	#1.LPAR1 09	Manage 1 Constants					
	# 2 : LPAR2_69	Activite Processie					
		R-KVM Console					
		Information					
		LPAR # 1					
		Power Status DEACT					
		Memory Site 1 [GB]					
		USB					
		#01 USB(UK9) Status:A					
		102 USB(U9) Status:A					
		HBA					
		701 PCI_Sist(9)(0) [S] WWN:233900009700008s					
		NIC					
		T01 OnBoard(G90)(0) [S] MAC:00:00:87.e2.68:00					
		402 OnBoard(G90)(1) [S] MAC:00:00:87:e2:68:01					
	Update Save	Back Liest Close					

図 3-31 Initial Setup of HVM ウインドウ(LPAR の Deactivate の完了)

3.2 NTPによるHVMシステム時刻の時刻合わせ設定

NTP による HVM システム時刻の時刻合わせ設定をします。

NTP による HVM システム時刻の時刻合わせ設定のサポートファームウェアバージョンについては 「表 3-3 NTPによるHVMシステム時刻合わせ設定のサポートファームウェアバージョン」でご確認ください。

g S-S NIFによるNVMシステム時刻合わせ設定のリホートファームウェアハーション」でご確認くたさ

	BS2	000		
	標準サーバ	高性能サーバ	BS320	BS500
	ブレード	ブレード		
SVP ファームウェアバージョン	-	-	A1080 以降(※)	-
HVM ファームウェアバージョン	58-7X 以降	78-7X 以降	17-8X 以降	01-0X 以降

表 3-3 NTP による HVM システム時刻合わせ設定のサポートファームウェアバージョン

※Import ConfigをSVPに設定する場合は、表 3-3のとおりにする必要があります。

Import ConfigをBMCに設定する場合は、表 3-3のとおりにする必要はありません。

【BS2000 58-7X/78-7X 以降または BS500 01-0X 以降の場合】

ボタンをクリックします。

LPAR Configurationメニューの画面左側のHVM SelectでHVM IDをクリックし、画面右側のHVM Console

🗊 Main – Virtage Navigator Advanced _ 🗆 × Virtage Navigator HITACHI File(F) Setting(S) Help(H) Profile LPAR Configuration | Monitoring | Viewer | Migration | F/W Update | Solution | System List All configuration ▼ Edit Update -HVM Select HVMの初期設定を行う. 晶 HVMを使用するために必須ないくつかの設定を行って,使用準備をします。 Initial Setup Chassis : 4602RF0 00449X S/N4602RF0 00449
 General HVM : 1 : HVM_1721624102 LPARの追加(簡易)を行う。 Make LPAR 簡単な構成のLPARを追加できます。 HVMスクリーン形式で操作を行う. HVM HVMスクリーン操作を行うことができます。 Console 関連コンポーネントのコンソール操作を行う. Related Console 関連コンポーネントのコンソールを起動することができます。

図 3-32 Main ウインドウ(HVM Consoleの開始)

(2) HVM コンソールのメニューが表示されるので、Date and Time をクリックします。



図 3-33 HVM Console ウインドウ(Date and Timeの選択)

- (3) Date and Time ウインドウで、Time Sync にカーソルを合わせ、SVP を選択します。
- (4) Commit ボタンをクリックします。

IHVM Con	sole[HVM_1721	663122	172.16.63	122] - '	Virtage Navig	ator				
IVM Informa	NM 1	721663122				Update(<u>U</u>)			ŀ	IVM Console	
IVM IP : 1	- 72.16.	63.122									
HVM Menu	11.	Date and T	ime		- <	< Prev. Next >>	>				
-Date and T	ime —					1					
# Na	me	Status		LPAR RT) Time	Last Activated	Last	Time	Check		
			1		Time	Helivaled	Deactivated	Difference	Jotatus		
-System D	ate An	id Time ——									
System Ti	me: :	2012/01/12	02:27:37		System	Time Zone : (GMT+09) 💌				
-NTP Setti	ng —										
Time Setti	ng Imp	oort : None	9		NTP Se	rver 1 : None		NTP : NoS;	/nc		
Time Sync		Disa	ble	-	NTP Se	rver 2 : None					
		Disa	ble								
-	Trann	NTP	150			1			1		Save
SVP	BMC) Tin	ie							Commit	Config
st update ti	me : 20	012/01/12 1	1:25:59 H	IVM Ver. : 9	4-01 (24-	10) [06.00.0Ams]				IC

図 3-34 Date and Time ウインドウ(NTP による HVM システム時刻の時刻合わせ設定)

(5) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。



図 3-35 HVM Configuration ウインドウ(Commit の確認)

(6) Date and Time ウインドウで、NTP が SYNC になっていることを確認します。

/M Info /M ID /M IP	rmation	721663122					Update(U)				H	VM C	onsole	
VM Mei	nu 11.	Date and T	ïme			• <	< Prev. Next	>>>							
)ate an	d Time — Name	Status		LPAF Date	RTC And Ti	me	Last Activated	Last Deactivat	ed	Time Differenc	e St	heck latus			
System	n Date An n Time : :	d Time 2012/01/12	11:43:02		S	System -	Time Zone :	(GMT+09)							
Systen System NTP S Time S	n Date An n Time : : etting — ietting Imp iync :	d Time 2012/01/12 ort : Non SVF	11:43:02		3 3 4 1	System - NTP Serv	Time Zone : ver 1 : [Non ver 2 : [Non	(GMT+09)		NTP : S	iync				

図 3-36 Date and Time ウインドウ(NTPの確認)

【BS320 17-8X 以降の場合】

本設定を行う前に、以下の内容をご確認ください。

- ■NTP による HVM システム時刻の時刻合わせを行う場合、SVP、HVM で同一の NTP サーバおよびタイムゾー ンを使用してください。
 - 同一の NTP サーバおよびタイムゾーンを使用しない場合、それぞれの時刻がばらばらになり、障害が発生したときの正しい時刻が分からなくなります。
- ■NTP サーバを複数設定する場合、すべての NTP サーバの時刻およびタイムゾーンを一致させてください。 ■NTP による SVP の自動時刻補正を有効にし、NTP サーバの IP アドレスを設定していることを確認してく ださい。

設定手順は、以下のとおりです。

 LPAR Configuration メニューの画面左側の HVM Select で HVM ID をクリックし、画面右側の HVM Console ボタンをクリックします。

🗊 Main – Virtage Navigator Advanced	
Virtage Navigator	HITACHI
File(F) Setting(S) Help(H)	
Profile LPAR Configuration Monitoring Viewer Migration F/W	Update Solution
System List	
All configuration Edit	Update
HVM Select ■ BladeServer ■ Chassis 4602RF0 00449X S/N4602RF0 00449 ■ U Chassis 4602RF0 00449X HVM = 1 - HVM 1721624102	Initial Setup HYMO7D現現定を行う。 HYME使用するために必須ないくつかの設定を行って,使用準 備をはす。 Make LPAR LPARの38カ以簡易がを行う。 簡単な構成のLPARを追加できます。 Make LPAR HYMQ Make DPAR HWM Console HYMQ2DU-ンポ式で操作を行う。 HYMQ2DU-ン滞式で操作を行う。 Related Console 開連コンポーネントのコンソールを起動することができます。

図 3-37 Main ウインドウ(HVM Consoleの開始)

(2) HVM コンソールのメニューが表示されるので、Date and Time をクリックします。



図 3-38 HVM Console ウインドウ(Date and Timeの選択)

(3) Import SVP ボタンをクリックします。

WHVM Console[HVM_1721663122 :172.16.63.122] -	Virtage Navigator	
HVM Information	Update(U)	HVM Console
HVM ID : HVM_1/21003122 HVM IP : 17916.69199		
TYM X - 172.10.03.122		
HVM Menu 11. Date and Time	<< Prev. Next >>	
Date and Time		
# Name Status LPAR RTC Date And Time	Last Last Time Activated Deactivated Difference	Check Status
-System Date And Time		
System Time : 2012/01/12 11:43:02 System	n Time Zone : (GMT+09)	
NTP Setting		
Time Setting Import: None NTP S	erver 1 : None NTP : NoSync	
Time Sync : Disable 💌 NTP S	erver 2 : None	
Import Adjust		Save
SVP Time		Commit Config
Last update time : 2012/01/12 11:41:33 HVM Ver. : 94-01(24	-10) [06.00.0Ams]	⊖,;;

図 3-39 Date and Time ウインドウ(Import SVP ボタンのクリック)

- (4) Date and Time ウインドウで、Time Sync にカーソルを合わせ、NTP を選択します。
- (5) Commit ボタンをクリックします。

HVM Console[HVM_1721663122 :172.1]	.63.122] – Virtage Navigator	_ 🗆 ×
HVM Information HVM ID : HVM 1721663122	Update(U)	HVM Console 🔹
HVM IP : 172.16.63.122		
HVM Menu 11. Date and Time	▼ << Prev. Next >>	
Date and Time		
# Name Status LPAF Date	RTC Last Last Time And Time Activated Deactivated Difference	e Status
System Date And Time		
System Time : 2012/01/12 11:43:02	System Time Zone : (GMT+09) 💌	
NTP Setting		
Time Setting Import : SVP	NTP Server 1 : 172.16.18.1 NTP : 1	VoSync
Time Sync : Disable	NTP Server 2 : 172.16.17.101	
Disable		
Import Adjust		Save
SVP Time		Commit Config
Last update time : 2012/01/12 11:41:33 HVM Ve	r. : 94-01(24-10) [06.00.0Ams]	

図 3-40 Date and Time ウインドウ(NTP による HVM システム時刻の時刻合わせ設定)

(6) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。



図 3-41 HVM Configuration ウインドウ(Commit の確認)

(7) Date and Time ウインドウで、NTP が SYNC になっていることを確認します。

HVM Console[HVM_1721663122 :172.16.63.122] - Virtage Navigator	
HVM Information	HVM Console 💌
HVM IP : 172.16.63.122	
HV/M Menu 11 Date and Time	
# Name Status LPAR RTC Last Last Time	Check
Name Status Date And Time Activated Deactivated Difference	Status
System Date And Time	
System Time : 2012/01/12 11:4302 System Time Zone : ((GM (+09)	
NTP Setting	
Time Setting Import : SVP NTP Server 1 : 172.16.18.1 NTP : S	ync
Time Sync : NTP NTP Server 2 : 172.16.17.101	
Import Adjust SVP Time	Commit Save
asr update time - 2012/01/12 11:41:33 HVM Ver. : 94-01/24-10/ [00.00.0Ams]	

図 3-42 Date and Time ウインドウ(NTPの確認)

3.3 LPARの追加(簡易)

 LPAR Configuration メニューの画面左側の HVM Select で HVM ID をクリックし、画面右側の Make LPAR ボタンをクリックします。



図 3-43 Main ウインドウ(Make LPAR の開始)

🗊 Make LPAR[HVM_1.1.1.1 :1.1.1.1] - Virtage Navigator				
HVM In formation HVM ID : HVM_ID_110	Update@////////////////////////////////////			
HVM IP : 172.16.25.110				
1. LPAB count	System Parameter 🛊			
	Name Value			
2. How to make LPARs	LPAR			
 Use default parameter 	Defined 5			
C Use custom parameter	Remain 11			
3. Processor count	Processor			
4 Memory size [GB]	LPAR Condition \$			
5. NIC card count				
6. HBA count @ Port C Gard 1=	Processor Condition 👔			
7. Confirm				
Name Yalue	Memory Condition			
Processor 2 Memory 1 [GB]	Request Total Assign Total			
HBA 1 [Port]	NIC Condition \$			
8. Create LPARs Create	Si 4 4			
9. Save HVM Configuration Save	HBA Condition 💲			
	8			
ast update time : 2011/03/21 180401 HVM Ver. : 58-50/00-06) [05.40.08]				

図 3-44 Make LPAR ウインドウ(Make LPAR の開始)

- (2) LPAR 作成に必要なパラメータを指定します。
 - 「3.1.6 LPARの作成」に示す操作と同じなので、そちらをご参照ください。

LPARの詳細設定につきましては、「3.4 LPARの詳細設定」をご参照ください。

3.4 LPARの詳細設定

(1) LPAR Configuration メニューの画面左側の HVM Select で HVM ID をクリックし、画面右側の HVM Console

ボタンをクリックします。

🗊 Main – Virtage Navigator Advanced	_ _ _ ×
Virtage Navigator	HITACHI
File(F) Setting(S) Help(H)	
Profile LPAR Configuration Monitoring Viewer Migration F/V	/ Update Solution
System List	
All configuration	Update
E-HV/M Select	
EladeServer	
Chassis : 4602RF0 00449X S/N:4602RF0 00449 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Setup 備をします。
	LPARの近辺UI開易を行う。
	LPAR 簡単な構成のLPARを追加できます。
	Console HVMスクリーン操作を行うことができます。
	Console 関連コンホーイントのコンソールを起動することができます。
lī.	

図 3-45 Main ウインドウ(HVM Consoleの開始)

HVMコンソールのメニューが表示されます。



図 3-46 HVM Console ウインドウ(HVM Console)
3.4.1 LPARの設定

3.4.1.1 LPARの追加

(1) HVM Console メニューで Logical Partition Configuration をクリックします。



図 3-47 HVM Console ウインドウ(Logical Partition Configurationの選択)

(2) Logical Partition Configuration で Add LPAR ボタンをクリックします。

VM Intern	ation	_				VIII		gator						
/MID: I	HVM_173	1624102				-	Update(<u>U</u>					HVM Co	onsole	
VM Menu	1	ngical Part	tion Con	figuration	-	<< P	rev Next	>>>						
orical Pa	rtition Co	nfiguration			_									
# Na	ime	Status		Schedul	e F	Proc	Group#	Service Ratio	Me	emory	VNIC Count	Idle Detection	Auto Act	A C
1 LP	AR1_2		Deact	S		3	2 0	1	00	1024	2	Y	*	
2 LP	AR2_2		Deact	S		3	2 0	1	00	1024	2	Y	*	
3 NO	NAME		Deact	D		1	1 0	1	00	1024	0	Y	*	
Logical In Assign Act Tot Remain	formation Total	Proc 5 0	Shar	ed Dec	dicate	Men 3 23	107y 072 0 MB 296 MB	vNIC Conut	-Phy U P	ysical Info Iser Memo rocessors Shared Dedicat	rmation ry te	23296 6 (16) 0 0		

図 3-48 HVM Console ウインドウ(Add LPAR ボタンのクリック)

(3) 作成する LPAR をクリックし、OK ボタンをクリックします。

A	dd LPAR		×
Г	-LPAR Selec	st	
	#	Name	
	4	NO_NAME	
	5	NO_NAME	
	6	NO_NAME	
	7	NO_NAME	
	8	NO_NAME	
	9	NO_NAME	
	10	NO_NAME	
	11	NO_NAME	
	12	NO_NAME	
	13	NO_NAME	
	14	NO_NAME	
	15	NO_NAME	
	16	NO_NAME	
		OK Cane	el I



(4) 作成する LPAR を確認し、OK ボタンをクリックします。

HVM Configuration				
(?) Code : 30021201				
く LPAR No.4 : NO_NAMEをAddします。 よろしいですか?				
ОК	Cancel			
	Configurati	ion ウイン	ドウ(作成	I PAR

- (5) Logical Partition Configuration で作成した LPAR の Name 列をクリックし、LPAR 名称を変更します。
- (6) Commit ボタンをクリックします。

HVM Consol	e[HVM_172	1024102	172.10.24	1.102] - 1	en cup	o numer	ittoi					
VM Information	172162410	2			Up	date(<u>U</u>)				HVM Co	nsole	ł
VM IP : 172.1	6.24.102											
IVM Menu	. Logical Pa	rtition Con	figuration	• <	K Prev	. Next ≫	>					
Logical Partitio	n Configurati	on										
# Name	Status		Schedule	Proc	G	iroup#	Service Ratio	Memory	VNIC Count	Idle Detection	Auto Act	Auto Clea
1 LPAR1	2 🔍	Deact	S		2	0	100	1024	2	Y	*	
2 LPAR2_	2 🔳	Deact	S		2	0	100	1024	2	Y	*	
3 LPAR3		Deact	D		1	0	100	1024	0	Y	*	
4 LPAR4		Deact	D		1	0	100	1024	0	Y	*	
1												
I ngical Inform	stion							Physical Info	mation -		1	
(] Logical Inform	ation	Shar	ed Dedic	cate N	4emory	VN	IC Conut	Physical Infor User Memor	mation	23296 MB		
() Logical Inform Assign Total	ation Proc	Shar	ed Dedic	cate M	4emory 4096	MB W	IC Conut	Physical Infor User Memor Processors	mation - y	23296 16 (16)		
Logical Inform Assign Total Act Total Remain	ation	: Shar	ed Dedic	cate M	4emory 4096 0 23296	MB MB	IC Conut 4 0	Physical Infor User Memory Processors Shared Dedicat	rmation	23296 16 (16) 0 0		
Logical Inform Assign Total Act Total Remain Mer	ation Proc	: Shar	ed Dedic 4 0	Cate M 2 0 PReactive LPAR	4emory 4096 0 23296 A LR	MB MB MB	IC Conut 4 0 LPAR Sc	Physical Infor User Memon Processors Shared Dedicat	rmation	23296 16 (16) 0 0 Cancel	Commit	Save

図 3-51 HVM Console ウインドウ(LPAR 名称の変更)

(7) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。



図 3-52 HVM Configuration ウインドウ(Commitの確認)

3.4.1.2 プロセッサ数の設定

- (1) Logical Partition Configuration で作成した LPARの Proc 列でプロセッサ数を設定します。
- (2) Commit ボタンをクリックします。

ΗV	M Console[HVM_1721	624102	:172.16.24.	102] - \	firtage	e Naviga	ator					_ 🗆
IVM IVM	Information - ID : HVM 1	721624102	2			Up	date(<u>U</u>)				HVM Co	onsole	
IVM	IP : 172.16.	24.102											
HVN	1 Menu 1.	Logical Par	tition Con	figuration	• <	< Prev	. Next >	>					
Log	ical Partition (Configuratio	n										
#	Name	Status		Schedule	Proc	G	iroup#	Service Batio	Memory	VNIC	Idle Detection	Auto Act	Auto
1	LPAR1_2		Deact	S		2	0	100	1024	2	Y	*	10100
2	LPAR2_2		Deact	S		2	0	100	1024	2	Y	*	
3	LPAR3		Deact	D	_	2	0	100	1024	0	Y	*	
4	LPAR4		Deact	D		2	0	100	1024	0	Y	*	
4													
Loe	gical Information	on							Physical Info	rmation -			
Degree information Proc Shared Dedicate Memory VNIC Conut User Memory 23296 MB Assign Total 8 4 4096 MB 4 User Memory User Memory													
	Memo Alloca	ry Actin te LPA	ve Dea R Lf	AR	Reactive LPAR	A LF	idd YAR	Remove So	reen	Remote KVM	Cancel	Commit	Save Confi



(3) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。

HVM Configuration	
2 Code : 30021202	
コミット処理を行ってよろしいですか?	
ОК	Cancel
	///

図 3-54 HVM Configuration ウインドウ(Commitの確認)

3.4.1.3 メモリサイズの設定

(1) Logical Partition Configuration で作成した LPAR の Memory 列をクリックします。

I MVF				:172.16.24.1		irtage	vavigator						
IVM :	Information - ID : HVM 1	721624103	2			Updar	e(U)				HVM Co	nsole	
IVM :	IP : 172.16.	24.102											
HVM	Menu 1.	Logical Par	tition Con	figuration	• «	Prev.	Next >>						
Logic	cal Partition (Configuratio	n										
#	Name	Status		Schedule	Proc	Gro	up# Servic	е	Memory	VNIC	Idle Detection	Auto	Auto
1	LPAR1_2		Deact	S		2	0	100	1024	2	Y	*	10100
2	LPAR2_2		Deact	s		2	0	100	1024	2	Y	*	
3	LPAR3		Deact	D		2	0	100	1024	0	Y	*	
4	LPAR4		Deact	D		2	0	100	1024	0	Y	*	
1													
•				_									
Logi As Ac Re	ical Informati ssign Total t Total emain	on Proc 8 0	Shar	red Dedicat		emory 4096 M 0 M 23296 M	VNIC Conu IB 4 IB 0 IB		Physical Info User Memor Processors Shared Dedicat	rmation - ry	23296 16 (16) 0 0		
Logi As Ac Re	ical Informati Issign Total It Total It Total It Total Issign TotalIssign Total Issign TotalI Is	on Proc 8 0 ry Acti	Shar ve Dea R Li	red Dedicat 4 0 2 AR R	le Me 4 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	emory 4096 M 23296 M 23296 M	VNIC Conu IB 4 IB 0 IB Remove LPAR	t Sc	Physical Infor User Memor Processors Shared Dedicat	rmation - ry - te - Remote KVM	23296 16 (16) 0 0 Cancel	Commit	Save

- 図 3-55 HVM Console ウインドウ(Memory 列の選択)
- (2) メモリサイズを設定します。

Memory Size 🛛 🗙
-Input the memory size in GB 2.00 == GB (Input: Multiple of 0.25)
The memory size in MB
_Information
Maximum Size : 23296 MB
Effective Max : 23296 MB
Allocate Status : Within bounds
OK Cancel

図 3-56 Memory Size ウインドウ(メモリサイズの設定)

(3) Commit ボタンをクリックします。

٥	HVM Console[HVM_1721624102 :172.16.24.102] - Virtage Navigator														
Γ	HVN	1 Infor	mation -	20160410	,			Up	date(U)	1			HVM Co	onsole	-
	HVN	A IP :	172.16	24.102	2					-			-		
Г	10.0			Lesie L Des		C		/ D	Maria	>					
H	HVI	vi ivien	u <u>ji.</u>	Logical Par	tition Con	riguration		rrev	. Next >	·/					
	-Loi	gical H	artition (Jonfiguratio	on —	1				Service		VNIC	Idle	Auto	Auto
	#	N	lame	Status		Schedule	Proc	G	roup#	Ratio	Memory	Count	Detection	n Act	Clear
	1	LI	PAR1_2		Deact	S		2	0	100	1024	2	Y	*	
	2	2 LF	PAR2_2		Deact	S		2	0	100	1024	2	Y	*	
	3	8 LF	PAR3		Deact	D		2	0	100	1024	0	Y	*	
I	4	+ LI	-MK4		Deact	D		2	U	100	2048	U	Y	*	
I															
l	•														<u> </u>
	Lo	gical I	Informati	on	2						Physical Info	rmation -			
		Accien	Total	Proc	Snar		ate IV	6144	ме Г	4	User Memo	ry	23296 MB		
L		Act To	tal	0		- -		0	мв Г	0	Shared	H	0 (10)		
L	1	Remai	n '		·	,		23296	мв		Dedicat	te 🗖	0		
ļ															
			Memo Alloca	ry Acti te LPA	ve Dea iR LF	AR	Reactive LPAR	A LF	dd 'AR	Remove So LPAR So	reen	Remote KVM	Cancel	Commit	Save Config
L	asti	update	time : 20	011/01/04	16:32:36	HVM Ver.: 1	7-60(00-1	0) [05	.40.0C]						 ● .∷

図 3-57 HVM Console ウインドウ(Commit ボタンのクリック)

(4) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。

HVM Configuration	
2 Code : 30021202	
コミット処理を行ってよろしいですか?	
ОК	Cancel
	111

図 3-58 HVM Configuration ウインドウ(Commit の確認)

3.4.1.4 共有NICの設定

(1) HVM Console メニューで VNIC Assignment をクリックします。





VNIC Assignment メニューが表示されます。

нум с	Console[HVM	_172161612	2 :172.16.16.12	2] -	Virtae	e Nav	igator									- 0
VM Info VM ID	rmation : HVM 17216	16122			Up	idate(L	0					HV	/M Co	nsole		
/M IP	: 172.16.16.1	22														
VM Me	nu 6. VNIC	Assignment		•	<< Prev	. Nex	t >>									
Virtual	NIC Assignmen	nt		_			_									-
💽 As:	sign Mode[Por	t] 🗔 NICI	Information													
					Virtual	NIC N	umber									
#	Name	Status	Total		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	T;
1	LPAR01	۲	Act	16	1a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	
2	LPAR02	۲	Deact	16	1a	1a	1a	1a	1a	1a	1a	1a	1a	1a	1a	
3	LPAR03	0	Deact	- 7	1a	*	2a	*	3a	*	*	2a	*	3a	*	
4	LPAR04	۲	Deact	16	3a	3a	3a	Зa	3a	3a	3a	3a	3a	3a	3a	_
5	LPAR05	0	Deact	3	1a	2a	5a	*	*	*	*	*	*	*	*	
6	LPAR06	۲	Deact	14	2b	2b	ЗЬ	4b	*	*	4b	ЗЬ	2ь	2ь	4a	
7	LPAR07	0	Deact	16	1a	2a	1a	2a	1a	2a	1a	2a	1a	2a	1a	
8	LPAR08	۲	Deact	16	1a	2a	2a	2a	2a	2ь	2Ь	2b	2ь	3a	3a	_
•																
Virtual	NIC Setting -															_
Selec	ted : LPAR [No	1 LPAR01]														
#	Name	VNIC#	MAC Address		Segm	ent	Shared	V	LAN	VL	AN	Prom	niscuous	Par	ket er	_
1	LPAR01	0	00:00:87:e2:d2:00		1	a	1	Ur	ndefine	*		Throu	ath	Dis	able	
1	LPAR01	1	00:00:87:e2:d2:01		2	a	2	Ur	ntagged	10		Throu	agh	Dis	able	
1	LPAR01	2	00:00:87:e2:d2:02		2	a	2	Ur	ntagged	20		Throu	agh	Dis	able	
1	LPAR01	3	00:00:87:e2:d2:03		2	a	2	Ur	ntagged	30		Throu	agh	Dis	able	
1	LPAR01	4	00:00:87:e2:d2:04		2	a	2	Ur	ndefine	*		Throu	agh 🛛	Dis	able	
•																Þ
		1	1				1								-	_
												Ca	ancel	Commi	ε ,	Sav Con
	- time - 2011/0	6/16 19 29 31	HVM Ver : 58-7	20(00-	-08) [03	5.70.0F	1									

図 3-60 HVM Console ウインドウ(VNIC Assignment)

「表 3-4 ポート単位での共有NIC割り当て可能なHVMファームウェアバージョン」に示すHVMをご使用の 場合は、共有NICの割り当てをポート単位か物理LANコントローラ単位か選択することができます。

表 3-4 ポート単位での共有 NIC 割り当て可能な HVM ファームウェアバージョン

	BS	DC220	DSEOO	
	標準サーバブレード	高性能サーバブレード	D3320	D3000
HVM ファームウェア バージョン	58-71 以降	78-71 以降	17-80 以降	01-00 以降

ポート単位で割り当てる場合は Assign Mode ボタンから Port を選択し、物理 LAN コントローラ単位で 割り当てる場合は Controller を選択してください。

※System Configuration メニューの Hvm Operating Mode が Expansion の場合に利用できます。

ここでは、物理 LAN コントローラ単位で割り当てる場合の設定をします。

表 3-4 に示すバージョンより古いHVMをご使用の場合は、物理LANコントローラ単位でのみ割り当て可 能であり、以下(3)以降の操作を行ってください。

▲ 注意

物理LAN コントローラ単位を選択した場合と、HVM バージョンが上記バージョンより古い場合での物理 LAN コントローラ単位の割り当ては、割り当てた時の動作が異なります。

物理 LAN コントローラ単位を選択した場合

→同一コントローラのセグメントは変更対象の Virtual NIC Number と次の Virtual NIC Number が空いている場合に割り当てが可能です。

HVM バージョンが古い場合での物理 LAN コントローラ単位の割り当て

→同一コントローラのセグメントは変更対象の Virtual NIC Number を含め、2 つ以上の Virtual NIC Number が空いている場合に割り当て可能です。

例えば、表 3-4 に示すバージョンより古いHVMの場合、「図 3-61 LPAR3 のVirtual NIC Number2 への共 有NICの割り当て」のLPAR3 のVirtual NIC Number2 に共有NICが割り当てられ、対になるポートはLPAR3 の次の空きであるVirtual NIC Number4 に割り当てられます。

しかし、表 3-4 に示すバージョンHVMをご使用の場合は、連続した 2 つのVirtual NIC Numberが空いて いないと、LPAR3 のVirtual NIC Number2 に共有NICを割り当てることができません。

そのため、「図 3-62 同一共有NICを離れたVirtual NIC Numberに割り当てているNIC構成」のように同 一共有NICを離れたVirtual NIC Numberに割り当てることができるのは、表 3-4 に示すバージョンより 古いHVMの場合になります。

Г	-Virtual	NIC Assignme	ent								
						1	Virtua	il NIC Nui	mber		
	#	Name	Status		Total		0	1	2	3	4
	1	LPAR1	۲	Deact		4	1a	1Ь	*	4a	4b
	2	LPAR2	۲	Deact		4	1a	1Ь	3a	ЗЬ	*
	3	LPAR3	۲	Deact		5	1a	1Ь	*	Va	*
	4	LPAR4	۲	Deact		2	1a	1Ь	*	*	*
	5	LPAR5	0	Deact		2	1a	1Б	*	*	*

図 3-61 LPAR3 の Virtual NIC Number2 への共有 NIC の割り当て

Γ	Virtual	NIC Assignm	ent				Vietur	L NIC Norm	hav		
L r							virtua	I NIC NUM	ber		
	#	Name	Status		Total		0	1	2	3	4
	1	LPAR1	۲	Deact		4	1a	1Ь	*	4a	4b
	2	LPAR2	۲	Deact		4	1a	1Ь	3a	ЗЬ	*
	3	LPAR3	۲	Deact		5	1a	1Ь	2a	Va	2Ь
	4	LPAR4	۲	Deact		2	1a	1Ь	*	*	*
	5	LPAR5	۲	Deact		2	1a	1Ь	*	*	*

図 3-62 同一共有 NIC を離れた Virtual NIC Number に割り当てている NIC 構成

(2) Assign Mode で Controller をクリックします。

HVM Conso	le[HVM_17216	663122 :1	72.16.63.122] = 1	Virta	ge Nav	igator									. 🗆 🛛
HVM Informatio	1 1791669199				U	pdate(<u>l</u>	D					H	VM Ca	onsole		•
IVM IP : 172	16.63.122				-											
				1												
HVM Menu	VNIC Assign	nment	<u> </u>		< Prev	v. Nex	: >>									
Virtual NIC A	ssignment															
😡 Assign M	ode[Port]	NIC Inform	nation													
✓ Port				[Virtua	I NIC N	umber									
Control	ler 🔢 ita	tus	Total		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9 .	0	
T LPA	RI	De De	act	2	*	*	2a	*	1a	*	*	*	*	*	*	
2 LPA	R2	De De	act	2	1a	*	2a	*	*	*	*	*	*	*	*	
3 NO_	NAME	De De	act	2	1a	*	2a	*	*	*	*	*	*	*	*	
4 W12	osins2	De De	act	12	la r	la	28	2a	*	*	*	*	va	Vb	VC	- 1
6 NU		De De	act	0	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
5 NO	NAME		act	0						÷.	-	:		*	*	
7 NO_		De De	act	0	•	*	*		:	*		:	*	·	*	
• NO.	INMILE	e ve	act	0	•	*	*	•	•		ŕ	·	*	*	*	Ē
																_
-Virtual NIC Selected : L	etting PAR [No:1 LPAF	R1]														
# Nar	ne VN	IC# M	AC Address		Segm	ient	Shared NIC#	VI Mo	AN de	VL ID	AN	Pror Mod	niscuous le	Pack Filte	et	
1 LPA	R1	2 00	00:87:62:fb:02			2a	2	Un	define	*		Thro	ugh	Disat	le	
1 LPA	R1	4 00:	00:87:62:fb:04		-	1a	1	Un	define	*		Thro	ugh	Disat	le	
					l											Þ
				-	-	_	_	_	_	_	_	_	_			
												c	ancel	Commit	Ċ	Save Onfig
ast update time	: 2012/11/12 1	503:11 HV	/M Ver.: 01-30	0(00-	01) [0	6.42.04				_						0

図 3-63 HVM Console ウインドウ(Controller 割り当て設定)

(3) 作成した LPAR の Virtual NIC Number の 0 列を選択します。

нум с	Console[HVM	_172161612	2 :172.16.16.1	22] -	Virtage	Nav	igator									_ 🗆
VM Into VM ID	rmation : HVM 17216	16122			Upo	late(U	0					H/	/M Co	nsole		
VM IP	172.16.16.1	22														
B/M Me	nu 6 V/NIC	Accienment		-	((Prev	Nev	+ >>									
2011		, nooiginnont				11000										_
• Virtual	NIC Assignmen	нт. + 1. Пъмпе :	Information													
LY Had	SIGIT MODEL FOR		mormation		D. Cotton I. I											
#	Name	Status	Tot	al	o Intuari	1	umber 2	3	4	5	6	7	8	9	10	
	LPAR09	() ()	Act	16	1a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	
10	LPAR10	۲	Deact	7	*	1a	2a	Зa	4a	*	6a	*	*	*	*	
11	LPAR11	۲	Deact	7	1a	*	2a	*	Зa	*	*	2a	*	3a	*	
12	LPAR12	۲	Deact	7	1a	*	2a	*	Зa	*	*	2a	*	Зa	*	
13	LPAR13	۲	Deact	16	Зb	Зb	Зb	Зb	Зb	Зb	Зb	ЗЬ	Зb	ЗЬ	Зb	
14	LPAR14	۲	Deact	7	1a	*	2a	*	Зa	*	*	2a	*	3a	*	
15	LPAR15	۲	Deact	16	3a	Зa	3a	Зa	4a	4a	4a	4a	Зb	ЗЫ	Зb	
16	LPAR16	۲	Deact	1	-	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
•					1a,1b											<u> </u>
Virtual	NIC Setting -				2a,2b 3a,3b											_
Select	ted : Segment	[1a]			4a,4b 5a,5b											
#	Name	VNIC#	MAC Address	:	6a,6b Va		Shared		LAN ode	VL	AN	Pron	niscuous	Pa	cket ter	Ŀ
11	LPAR11	0	00:00:87:e2:d2f	50	Vb Vc		1	Ur	idefine	*		Throu	Jeh	Dis	able	
12	LPAR12	0	00:00:87:e2:d2	58	Vd		1	Ur	idefine	*		Throu	ugh	Dis	able	
14	LPAR14	0	00:00:87:e2:d2#	68	1a		1	Ur	define	*		Throu	Jeh	Dis	able	
16	LPAR16	0	00:00:87:e2:d2:	78	1a		1	Ur	idefine	*		Throu	Jeh	Dis	able	
•																
	1			-	1		1	1				1.	. [. [Sav
												Ca	ancel	Comm	rt	Conf
t update	e time : 2011/0	6/16 13:23:31	HVM Ver.: 58	-70(00	-08) [05	70.0F]										

図 3-64 HVM Console ウインドウ(Virtual NIC Number の選択)

(4) 1a を選択します。

共有 NIC は物理 LAN コントローラ単位で割り当てを行うため、1a を選択すると 1b も選択されます。 Assign Mode が Port の場合、1b は選択されません。

(5) Commit ボタンをクリックします。

MIP	: 172.16.16.1	22			_		-									
/M Me	nu 6. VNIC	Assignment		•	<< Prev	. Next	>>									
/irtual	NIC Assignmen	nt	Information													
	angir model ror				Virtual	NIC N.	mber									
#	Name	Status	To	ital	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	T
9	LPAR09	۲	Act	16	1a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	2a	-
10	LPAR10	۲	Deact	7	*	1a	2a	3a	4a	*	6a	*	*	*	*	
11	LPAR11	۲	Deact	7	1a	*	2a	*	Зa	*	*	2a	*	3a	*	
12	LPAR12	۲	Deact	7	1a	*	2a	*	Зa	*	*	2a	*	Зa	*	
13	LPAR13	۲	Deact	16	Зb	ЗЫ	ЗЫ	Зb	ЗЫ	3b	Зb	Зb	Зb	ЗЫ	Зb	
14	LPAR14	۲	Deact	7	1a	*	2a	*	Зa	*	*	2a	*	3a	*	
15	LPAR15	0	Deact	16	3a	3a	3a	3a	4a	4a	4a	4a	ЗЬ	ЗЫ	ЗЬ	
16	LPAR16	۲	Deact	2	1a	1b	*	*	*	*	*	*	*	*	*	
<u> </u>																×
/irtual Selec	NIC Setting	la] VNIC#	MAC Addre	58	Segme	ent	Shared	VI	.AN	VL	AN	Pron	niscuous	P	acket	
#	LPAR11	0	000087w2d	250	1	a	1	Lin	define	*		Throu	e Ieb	D	icable	-
# 11			000097-02-4		1	a	1	Un	define	*		Throu	Jeh	D	isable	
# 11 12	LPAR12	0	U_U_U_U_U_U_U_U_U_U_U_U_U_U_U_U_U	208		-										
# 11 12 14	LPAR12 LPAR14	0	00:00:87:e2:d	2:58 2:68	1	a	1	Un	define	*		Throu	Jeh	0	Isable	
# 11 12 14 16	LPAR12 LPAR14 LPAR16	0	00:00:87:e2:d	2:58 2:68 2:78	1	a a	1	Un Un	define define	*		Throu Throu	ueh ueh	D	isable isable	
# 11 12 14 16	LPAR12 LPAR14 LPAR16	0 0 0	000087#2d 000087#2d 000087#2d	2:08 2:68 2:78	1	a	1	Un Un	define define	*		Throu Throu	ueh ueh	D	isable	Þ

図 3-65 HVM Console ウインドウ(Virtual NICの選択)

(6) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。

HVM Configuration	
2 Code : 30021202	
コミット処理を行ってよろしいですか?	
ОК	Cancel

図 3-66 HVM Configuration ウインドウ(Commit の確認)

3.4.1.5 共有FCポートの設定

(1) HVM Console メニューで Shared FC Assignment をクリックします。



図 3-67 HVM Console ウインドウ(Shared FC Assignmentの選択)

(2) 作成した LPAR の Shared FC#をクリックします。

IVM Informati	profiliant_11	21624102 :1	72.16.24.	102] - \	firtage I	lavigator				_ 0
VM ID : HV	on M 17216241	102			Updat	e(<u>U)</u>		HVM Co	onsole	
VM IP : 172	2.16.24.102									
IVM Menu	7. Shared I	FC Assignment		• <	< Prev.	Next >>				
Shared FC A	Assignment —									
# Na	ame	Status	Shared FC#	0	1					
			Slot#	E10	E10					
			Port#	0	1					
			Status	A	Α					
1 LP	AR1_2	0	Deact	1	1					
2 LP-	AR2_2	۲	Deact	2	2					
3 LP	AR3	0	Deact	*	*					
4 LP-	AR4	۲	Deact	* 🔻	*					
Selected Virt	tual FC Port ' Shared FC N	WWN Informatio	on —	6 7 8						
Shared FC#	# N	ame vfcID	WWF	'N	WW	ALM .	Boot		_	
0						en an a	Function			-
0	1 LP	AR1_2 1	2348	00087000	010 234	3000087000011	Function Enable			
0	1 LP 2 LP	AR1_2 1 AR2_2 2	2348	000087000	0010 234 0020 234	8000087000011 8000087000021	Enable Enable			
0	1 LP 2 LF * *	AR1_2 1 AR2_2 2 3	2348 2348 2348	000087000 000087000 000087000	0010 234 0020 234 0030 234	8000087000011 8000087000021 8000087000031	Function Enable Enable Enable			-
0 0 0	1 LP 2 LP * *	PAR1_2 1 PAR2_2 2 3 4	2348 2348 2348 2348 2348	000087000 000087000 000087000	0010 234 0020 234 0030 234 0030 234	8000087000011 8000087000021 8000087000031 8000087000031	Function Enable Enable Enable Enable			-
0 0 0 0	1 LP 2 LP * * * *	AR1_2 1 AR2_2 2 3 4 5	2348 2348 2348 2348 2348 2348	000087000 000087000 000087000 000087000	0010 234 0020 234 0030 234 0040 234 0050 234	3000087000011 3000087000021 3000087000031 3000087000041 3000087000051	Function Enable Enable Enable Enable Enable			-
0 0 0 0 0 0 0 0	1 LP 2 LP * * * * * *	AR1_2 1 AR2_2 2 3 4 5 6	2348 2348 2348 2348 2348 2348 2348	000087000 000087000 000087000 000087000 000087000	0010 234 0020 234 0030 234 0040 234 0050 234 0050 234	3000087000011 3000087000021 3000087000031 3000087000041 3000087000051 3000087000061	Enable Enable Enable Enable Enable Enable			-
0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	1 LP 2 LF * * * * * *	AR1_2 1 AR2_2 2 3 4 5 6	2348 2348 2348 2348 2348 2348 2348	000087000 000087000 000087000 000087000 000087000	0010 234 0020 234 0030 234 0040 234 0050 234 0050 234	3000087000011 3000087000021 3000087000031 3000087000041 3000087000051 3000087000061	Enable Enable Enable Enable Enable Enable			
	1 LP 2 LF * * * * * *	AR1_2 1 AR2_2 2 3 4 5 6	2348 2348 2348 2348 2348 2348 2348	000087000 000087000 000087000 000087000 000087000	0010 234 0020 234 0030 234 0040 234 0050 234 0050 234	3000087000011 3000087000021 3000087000031 3000087000041 3000087000051 3000087000061	Enable Enable Enable Enable Enable Enable Enable	Cancel	Commit	Save

図 3-68 HVM Console ウインドウ(Shared FC#の選択)

- (3) 共有 FC ポートを設定します。
- (4) Commit ボタンをクリックします。

		LIGETIGE										
M Informat M ID : H	tion VM 1721624	102			Up	date(<u>U</u>)				HVM Co	onsole	
W IP : 17	72.16.24.102											
'M Menu	7. Shared	FC Assignmer	nt	•	<< Prev	. Next >	>					
nared FC	Assignment -			_	,							
N	Name	Status	Shared	0	1							
			Slot#	E10	E10							
			Port#	0	1							
			Status	Å	Å							
1 1	PAR1 2	Ô	Deact	1	1							
2 LF	PAR2 2	ŏ	Deact	2	2							
3 LF	PAR3	ŏ	Deact	*	*							
4 LF	PAR4	Ö	Deact	4	*							
elected Vi	irtual FC Port : Shared FC N	WWN Informa	tion				_	_	_	 	_	_
elected Vi Selected : hared	irtual FC Port : Shared FC N # N	WWN Informa o. [0] Iame vfcl	tion	'n				Boot				
lected Vi Selected : nared C#	irtual FC Port : Shared FC N # N	WWN Informa o. [0] lame vfcl	tion	2N		WWNN	37000011	Boot Function				
elected Vi Selected : hared C# 0	irtual FC Port : Shared FC N # N 1 LF 2 Lf	WWN Informa o. [0] PAR1_2 PAR2_2	tion ID WWW 1 2348 2 2348	PN 200087/		WWNN 34800008	37000011 37000021	Boot Function Enable Enable			_	
elected Vi Selected : hared C# 0 0 0	irtual FC Port : Shared FC N # N 1 LF 2 LF 3 LF	WWN Informa o. [0] PAR1_2 PAR2_2 PAR3	tion ID WWF 1 2348 2 2348 3 2348	2N 200087/ 200087/ 200087/	000010 2	WWNN 3480000 3480000	37000011 37000021 37000031	Boot Function Enable Enable Enable				
slected Vi Selected : hared C# 0 0 0 0	irtual FC Port Shared FC N # N 1 LF 2 LF 3 LF * *	WWN Informa o. [0] lame vfcl PAR1_2 PAR2_2 PAR3	tion 1 2348 2 2348 3 2348 4 2348	2N 200087/ 200087/ 200087/ 200087/	000010 3 000020 3 000020 3 000030 3 000030 3 000030 3	WWNN 3480000 3480000 3480000	37000011 37000021 37000031 37000041	Boot Function Enable Enable Enable Enable				
slected Vi Selected : hared C# 0 0 0 0 0	irtual FC Port : Shared FC N # N 1 LF 2 LF 3 LF * *	WWN Informa o. [0] PAR1_2 PAR2_2 PAR3	tion WWW 1 2348 2 2348 3 2348 4 2348 5 2348	2N 200087/ 200087/ 200087/ 200087/ 200087/	000010 2 000020 2 000030 2 000030 2 000040 2	WWNN 34800000 34800000 34800000 34800000	37000011 37000021 37000031 37000041 37000051	Boot Function Enable Enable Enable Enable Enable				
elected Vi Selected : hared C# 0 0 0 0 0 0	irtual FC Port Shared FC N # N 1 LF 2 LF 3 LF * * * *	WWN Informa o. [0] lame vfc] 2AR1_2 2AR2_2 2AR3	tion 1 2348 2 2348 3 2348 4 2348 5 2348 6 2348	2N 200087/ 200087/ 200087/ 200087/ 200087/	000010 3 000020 3 000030 3 000030 3 000040 3 000050 3	WWNN 34800008 34800008 34800008 34800008 34800008	37000011 37000021 37000031 37000041 37000051 37000051	Boot Function Enable Enable Enable Enable Enable Enable				
elected Vi Selected : hared C# 0 0 0 0 0	irtual FC Port : Shared FC N # N 1 LF 2 LF 3 LF * * * *	WWN Informa o. [0] lame vfcl ?AR1_2 ?AR3	tion WWF 1 2348 2 2348 3 2348 4 2348 5 2348 6 2348 6 2348	2N 200087/ 200087/ 200087/ 200087/ 200087/ 200087/	000010 2 000020 2 000030 2 000030 2 000040 2 000050 2 000050 2 000050 2	WWNN 34800000 34800000 34800000 34800000 34800000 34800000	37000011 37000021 37000031 37000041 37000051 37000061	Boot Function Enable Enable Enable Enable Enable				
elected Vi Selected : hared C# 0 0 0 0 0	irtual FC Port : Shared FC N # N 1 LF 2 LF 3 LF * * * * * *	WWN Informa o. [0] Jame vfcl PAR1_2 PAR2_2 PAR3	tion D WWf 1 2348 2 2348 3 2348 4 2348 5 2348 6 2348 	2000870 0000870 0000870 0000870 0000870	000010 2 000020 2 0000030 2 0000040 2 0000050 2 0000050 2 0000050 2 0000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050 2 000050000000000	WWNN 34800000 34800000 34800000 34800000 34800000 34800000	37000011 37000021 37000031 37000051 37000061	Boot Function Enable Enable Enable Enable Enable Enable		Cancel	Commit	Saw

図 3-69 HVM Console ウインドウ(共有 FC ポートの設定)

(5) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。

HVM Configuration	
2 Code : 30021 202	
コミット処理を行ってよろしいですか?	
ОК	Cancel
	111

図 3-70 HVM Configuration ウインドウ(Commitの確認)

3.4.1.6 USBの設定

(1) HVM Console メニューで PCI Device Assignment をクリックします。



図 3-71 HVM Console ウインドウ(PCI Device Assignmentの選択)

(2) 作成した LPAR の Type 行が「U」となっている列をクリックします。

/M ID	: HVM_1721624	4102				Update(U)			HVM Co	onsole	
M IP	: 172.16.24.102					No.						
	vice Accimment	VICE HSSIGNNE	ĸ	<u> </u>] \(11	ev. 14e						
‡	Name	Status	PCI# Type	0 U	1 U	2 N	3 N	4 F	5 N			
			Schedule	Е	Е	S	S+	S+	S+			
1	LPAR1_2	0	Deact	Α	A	-	-	-	-			
2	LPAR2_2	۲	Deact	А	Α	-	-	-	-			
3	LPAR3	۲	Deact	A	A	-	-	-	-			
4	LPAR4	۲	Deact	A 💌	Α	-	-	-	-			
electer Select	d PCI Device Info ted : PCI Device I	rmation ——— No. [0]										
electe Select	id PCI Device Info ted : PCI Device I Slot# Bu	rmation No. [0] is# Dev#	Func#	D	evice N	łame	Vendor					
electe Select PCI# 0	nd PCI Device Info ted : PCI Device I Slot# Bu UK1	rmation No. [0] Is# Dev# 0 1a	Func#	D	evice N SB Con	łame troller	Vendor Intel Co	r prp.				
ielecte Select PCI# 0	id PCI Device Info ted : PCI Device Stot# Bu UK1	rmation No. [0] s# Dev# 0 1a	Func# 0	D US Attacl	evice N SB Con	lame troller	Vendor Intel Co	¢ prp.		Cancel	Commit	Sav

図 3-72 HVM Console ウインドウ(USBの選択)

- (3) A を設定し USB を設定します。
- (4) Commit ボタンをクリックします。

🇊 НУМ С	onsole[HVM_172	1624102 :	172.16.24.	102] -	Virta	nge Nav	vigator						_ 🗆 ×
-HVM Infor	rmation	10				Jpdate(<u>l</u>	D				HVM Co	onsole	-
HVM IP :	172 16 24 102	12			-		_						
	112.10.21.102			_		[
HVM Mer	nu 5. PCI Devic	e Assignmer	nt	-	<< Pr	ev. Ne>	:t >>						
PCI Dev	rice Assignment —												
#	Name	Status	PCI#	0	1	2	3	4	5				
	_		Туре	U	U	N	N	F	N				
			Schedule	E	E	S	S+	S+	S+				
1	LPAR1_2	0	Deact	A	A	-		-					
2	LPAR2_2		Deact	A	A	-	-	-	-				
3	LPAR3	0	Deact	A	A	-		-					
4	LPAR4		Deact	A	A	-	-	-	-				
				_	_	_	_		_				
Selected	d PCI Device Inform	ation											
Selecte	ed : POI Device No.	[-]											
PCI#	Slot#		Bus#		Dev#	_	Fu	inc#		Device Name	Vendor	_	
	1 1												
				Attach/							Cancel	Commit	Save Config
I				Decauri									Contrig
Last update	e time : 2011/01/04	16:38:10 H	IVM Ver.:1	7-60(00	-10) [05.40.00]						● .;;

図 3-73 HVM Console ウインドウ(USBの設定)

(5) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。

HVM Configuration	
😲 Code : 30021202	
コミット処理を行ってよろしいですか?	
ОК	Cancel
	li

図 3-74 HVM Configuration ウインドウ(Commit の確認)

3.4.1.7 HVM構成情報の保存

(1) HVM Console メニューから Save Config ボタンをクリックします。



図 3-75 HVM Console ウインドウ(Save ボタンのクリック)

(2) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。

Save Configuration	
😲 Code : 30021205	
構成情報の保存を行ってよろしいですか?	
ок	Cancel

図 3-76 Save Configuration ウインドウ(HVM 構成情報の保存)

HVM 構成情報の保存中のプログレスバーが表示されます。



図 3-77 Save Configuration ウインドウ(HVM 構成情報の保存中のプログレスバー表示)

(3) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。



図 3-78 Save Configuration Finish ウインドウ(HVM 構成情報の完了)

3.4.2 ブート設定

- 3.4.2.1 HBAブートドライバの設定
 - (1) HVM Console メニューで Boot Setting をクリックします。

HVM Console[HVM_1721663122 :172.16.63.122] - Virtage N HVM Information	lavigator 📃 🗖
HVM ID : HVM_1721663122	HVM Console
IVM IP : 172.16.63.122	
HVM Menu 🛛 0. HVM Main Menu 💌 < Prev. Na	ext >>
Menu [HVM_1721663122]	
Logical Partition Configuration	System Configuration
LPAR の名称やプロセッサ数、メモリ容量などを設定します。	HVMシステムの構成設定を行います。
Logical Processor Configuration	System Service State
各LPARに対して論理プロセッサの設定を行います。	HVMシステムのサービス状態を示します。
Physical Processor Configuration	Date and Time
物理プロセッサの構成や状態を表示します。	HVMシステム時刻を設定表示します。
PCI Device Information	HVM Options
PCIデバイスの情報を表示します。	HVMのオブション機能を設定します。
PCI Device Assignment	LPAR Usage
各LPARに対してPCIデバイスの割り当てを行います。	HVMシステムや各LPARの使用状況を表示します.
VNIC Assignment	Front Panel
各LPARに対して仮想NICの割り当てを行います。	ゲストのダンブやゲストスクリーンデータを採取します。
Shared FC Assignment	HVM System Logs
合いFARG2AUC共有モーFOFGアダクタの書町目しを17には9.	日立間に完全した様々なイベントを表示します。
Allocated FC Information 実法されているFC-アダプタの構成情報を表示します	<u> Firmware_Version_Information</u> 各ついがーないたのファームウェアバーションを表示します
Sector of an of a standard and a contract of a	Boot Setting
	各LPARのBoot設定を行います。
Active Deactive Reactive Ad	d Remove Screen Remote Save
LPAR LPAR LPAR LPAR	AR LPAR COOCH KVM Confi
ast update time : 2012/01/12 11:35:03 HVM Ver. : 94-01(24-10) [06.00.	OAms]

図 3-79 HVM Console ウインドウ(Boot Settingの選択)

(2) LPAR Select で LPAR を選択します。

num Console[I	nvm_17210241	102 :172.16.	24.102] -	virtage	Navigator					
VM ID : HVM 11	721624102			Upda	te(U)			HV	M Console	0
VM IP : 172.16.	24.102									
VM Menu 17.	Boot Setting		•	<< Prev.	Next >>					
AR Select : 1 :	LPAR1_69			-	Boot Order U	pdate				
oot Order							FC H	BA Setting		
Boot# Device Ty	/pe Status Na	me Slot# Po	ort# MAC/	WWN LU	# Segment B	lus#	Slot	Port#	WWPN	Boot
EFI-SHELI	L 🥝 -		-	-			E10	1	2348000087000	I012 Enab
						•				
1	<u></u>	Add	↓ Ren	nove	1	•	4 Boot	Device List	Setting	
cluded Boot C	A Price Pric	Add:	↓ Ren	nove	_	• •	₹ Boot	Device List	Setting	
cluded Boot C	Drder Status Nar	Add	¥ Ren Port#	nove MAC			4 Boot # 1	Device List WWPN 50060e80102	Setting LU# 25a262 0000	
cluded Boot C evice Type //	Drder Status Nar	Add neSlot# E10	Vert#	nove MAC) 50060	//////////////////////////////////////	.U# \S 0	4 Boot # 1 2	Device List WWPN 50060e80102 22222222222	Setting LU# 25a262 0000 222222 0007	
cluded Boot C evice Type *	Drder Status Nar	Add Slot# E10	¥ Ren Port# 1	nove MAC/ 50060	WWN L 9801025#262_0	▶ ₩ 0	4 Boot # 1 2 3	Device List WWPN 50060e80102 2222222222 00000000000	Setting LU# 25a262 0000 222222 0007 00000 0003	
cluded Boot C	Drder Status Nar	Add me Slot# E10	¥ Ren Port# 1	nove MAC/ 50060-	/wwn L ≈801025≈262 0		■ Boot # 1 2 3 4	Device List WWPN 50060e80102 2222222222 0000000000 44444444444	Setting LU# 255262 0000 222222 0007 00000 0003 14444 0004	_
cluded Boot C evice Type *	Drder Status Nar	Add meSlot# E10	¥Ren Port# 1	ноуе МАСл 50060	/wwn L ≈801025≈262 0	▶ U# S 0	▲ Boot # 1 2 3 4 5 0	Device List WWPN 50060e80102 222222222 0000000000 444444444 6656565656	Setting 25s262 0000 222222 0007 100000 0003 14444 0004 555555 0005	
ccluded Boot C evice Type	Drder Status Nar	Add neSlot# E10	¥ Ren Port# 1	10ye MACJ 50060-	WWN L 9801025#262 0	▶ U# S 0	4 Boot # 1 2 3 4 5 6 7	Device List WWPN 50060-60107 2222222222 0000000000 4444444444 56565656565	Setting LU# 25a262 0000 22222 0007 00000 0003 14444 0004 355555 0005 00000 0000	
ccluded Boot C Jevice Type	Drder Status Nar	ne Slot# E10	¥Ren Port# 1	nove MAC, 50060	WWN L \$801025#262_0	▶ .U# \S 0	4 Boot # 1 2 3 4 5 6 7 2	Device List 50060e00107 222222222 4444444444 5555555555 0000000000	Setting LU# 255262 0000 22222 0007 22222 0007 200000 0003 22222 0007 20000 0003 20000 0000 20000 0000 20000 20000 0000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 20000 200000 20000 20000 20000 20000 20000 200	
ccluded Boot C levice Type	Drder Status Nar	Add Ne Slot#	Vert#	10992	WWN L 9801025#262_0	▶ U# S 0	4 Boot # 1 2 3 4 5 6 7 8 8	Device List WWPN 50060e80022 0000000000 444444444 566666606 0000000000 0000000000 0000000000 0000000000 00000000000	Setting LU# 55/262 0000 22222 0007 000000 0003 14444 0004 55555 0005 000000 0000 000000 0000 000000 0000	

図 3-80 Boot Setting ウインドウ(LPARの選択)

(3) FC HBA Setting で、Boot Function 列をクリックし、Enable に設定します。

🔞 HVM Console[HVM_1721624102 ::172.16.24.102] - Virtage M	lavigator 📃 🗖
HVM Information HVM ID - HVM 1721624102	U HVM Console
HVM IP : 172.16.24.102	
HVM Menu 17. Boot Setting	lext >>
LPAR Select : 1 : LPAR1_69	Boot Order Update
Boot Order	FC HBA Setting
Boot# Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU;	Segment Bus# Boot Select Boot
1 EFI-SHELL 🥝	Function Device
	Enable
Add Hemove	Detail Setting
Excluded Boot Order	Connection Data Bate Spinup, Login De
Device Type Status Name Slot# Port# MAC/	AWN LU# S Auto Auto Disable 3
LU* 🥝 E10 1 50060e	801025a262 0 0
	Commit Save Config
Last update time : 2011/03/29 18:14:44 HVM Ver. : 17-70(00-10) [05:50	13] (O

図 3-81 Boot Setting ウインドウ(Boot Functionの設定)

(4) FC HBA Setting で、Boot Device Enable をクリックし、Enable に設定します。

BHVM Console[HVM_1721624102 :172.16.24.102] - Virtag	ge Navigator			_ 🗆 >
HVM Information HVM ID : HVM_1721624102	pdate(U)	H	√M Console	e <u>-</u>
HVM IP : 172.16.24.102				
HVM Menu 17. Boot Setting 💽 << Pre	v. Next >>			
LPAR Select : 1 : LPAR1_69	Boot Order Update	×1.		
Boot Order		FC HBA Setting		
Boot# Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN	LU# Segment Bus#	WWPN	Boot	Select Boot
1 EFI-SHELL 🥝		2348000087000012	Enable	Enable -
▲ Add ▲ Remove		4 Boot Device Lis	t Setting	
Excluded Boot Order		# WWPN	LU#	
Device Type Status Name Slot# Port# M	AC/WWN LU# S	1 50060e801	025a262 0000	
LU* 🥝 E10 1 50	060e801025a262 0 0	2 222222222	2222222 0007	
		3 00000000	000000 0003	
		4 44444444	444444 0004	
		5 55555555	5555555 0005	
		6 00000000	0000 0000000	
		7 00000000	0000 00000	
x	D	8 0000000	0000 0000	-10
			Com	mit Save Config

図 3-82 Boot Setting ウインドウ(Boot Device Enableの設定)

(5) Detail Setting で、対象となる外付けディスクアレイ装置で使用するポートの WWPN を設定します。

HVM Console[HVM_1721624102 :172.16.24.102] - Virtage Navigator	
HVM Information HVM ID : HVM_1721624102 HVM IP : 172.16.24.102	HVM Console
HVM Menu 17. Boot Setting V Rev. Next >>	
LPAR Select : 1 : LPAR1_69 Boot Order Update	
Boot Order	FC HBA Setting
Boot# Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU# Segment Bus# 1 EFI-SHELL 2	WWPN Boot Select Boot Function Device 2348000087000012 Enable Enable
∢	¥
Add. Remove	Boot Device List Setting
	# WWPN LU#
Uevice Type Status Name Stot# Port# MAC/WWN LU#	0 2 222222222222 0007
	3 0000000000000 0003
	4 4444444444444 0004
	5 5555555555555555 0005
	6 0000000000000 0000
	7 0000000000000000000000000000000000000
	8 0000000000000000000000000000000000000
	Commit Save
ast update time : 2011/03/29 18:14:44 HVM Ver. : 17-70(00-10) [05:50:13]	6

図 3-83 Boot Setting ウインドウ(WWPNの設定)

(6) Detail Setting で、対象となる外付けディスクアレイ装置で使用するポートのLU番号を設定します。

HVM Console[HVM_1721624102 :172.16.24.	102] – Virtage Navigator	
VM Information VM ID : HVM_1721624102 VM IP : 172.16.24.102	Update(U)	HVM Console
HVM Menu 17. Boot Setting	▼ ≪ Prev. Next >>	
PAR Select : 1 : LPAR1_69	Boot Order Update	
Boot Order		FC HBA Setting
Boot# Device Type Status Name Slot# Port# EFI-SHELL O	MAC/WWN LU# Segment Bus#	WWPN Boot Select Boot Function Device 2348000087000012 Enable Enable
	W MENDVE	Boot Device List Setting
		# WWPN LU#
Device Type Status Name Slot#	Port# MAC/WWN LU# S	2 22222222222222222 0007
	1 0000000010202202 0 0	3 0000000000000 0003
		4 44444444444444 0004
		5 5555555555555555555555555555555555555
		6 0000000000000 0000
		7 0000000000000 0000
		8 0000000000000 0000
		Commit Sav
		0.0111

図 3-84 Boot Setting ウインドウ(LUN 番号の設定)

3.4.2.2 BS2000/BS320 のリモートコンソールアプリケーションへの接続

(1) HVM Console メニューで、Remote KVM ボタンをクリックします。



図 3-85 HVM Console ウインドウ(Remote KVMの選択)

- (2) 接続する LPAR をクリックします。
- (3) OK ボタンをクリックします。

	Status		Name	USB Assignment
1	0	DEACT	LPAR1_69	A
2		DEACT	W2K8R2EN64	A
3		DEACT	W2K3R2EN32	A
4		DEACT	LPAR4	A
5		DEACT	LPAR5	A
6		DEACT	LPAR6	A
7		DEACT	LPAR7	A
15		DEACT	NO_NAME	A
16		DEACT	NO_NAME	A

図 3-86 リモートコンソールウインドウ(接続 LPAR の選択)

- (4) ユーザ ID、パスワードを入力します。
- (5) 接続ボタンをクリックします。

<u></u>	リモートコンソール	,	×
	IPアドレス:	172.16.24.4	削除
	ニックネーム:		
	ユーザID:	user01	
	パスワード:	*****	
	术-卜番号:	5001	
		▼ パスワードを記憶する	
		▶ 現在の接続を切断する	
		接続 キャンセル	

図 3-87 リモートコンソールウインドウ(接続)

(6) リモートコンソールウインドウで、OK ボタンをクリックします。

🌆 10.206.12.46 - リモート デスクトップ		
画作信号がたていません。		
l D	モートコンソール ヌ	
	サーバ接続情報アンイルにアクセスできないため、サーバ接続情報を保存できません。 「	
٤		>

図 3-88 リモートコンソールウインドウ(OK ボタンのクリック)

※リモート CD/DVD(ドライブ)、またはリモート CD/DVD(イメージ)を使用する場合は(7)に進んでください。 フロント USB を使用する場合は(10)に進んでください。 (7) Alt キーを押しながら、G ボタンを押します。

を 10.206.12.46 - リモート デスクトゥブ	
画像信号がきていません。	
٤]	>

図 3-89 リモートコンソール(メニューバー表示)

(8) リモートコンソールのメニューバーから[CD/DVD 操作]-[CD/DVD 選択]を選択します。



図 3-90 リモートコンソール(CD/DVD 選択)

- (9) ドライブ/イメージ選択ウインドウで、以下の操作をします。
 - (a) リモート CD/DVD(ドライブ)を使用する場合CD/DVD ドライブを選択します。

2010 206 12 46 - 9モート デスクトゥブ	
10.E.。しついい。オー・1251月1月1日(中国へは)	
● 20 - 2017 か 11:00000 10:0000 10:0000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:0000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:0000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:0000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 1000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:00000 10:000 10:0000 10:0000 10:0000 10:000 10:000 10:000 10:000 10:	
ドライブ/イメージ変捩	
© CD[04015547	
D/V U/V	
C (u strate)	
43~54517	
OK ##V/tJb	

図 3-91 ドライブ/イメージ選択ウインドウ(CD/DVD ドライブの選択)

ドライブを選択し、OKボタンをクリックします。

☆ 10 206 12 46 − リモート デスクトゥブ	
9年ートコンソール - 172.16.24 A (電源ON)	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
ドライブノイメージ運営	
© CD(0)0/F3(7)	
D.W	
C 4x-9F347	
Ø90	
ок. <u>4</u> +w>ttл	

図 3-92 ドライブ/イメージ選択ウインドウ(ドライブの選択)

(b) リモート CD/DVD (イメージ)を使用する場合 イメージファイルを選択します。

☆ 10:206.12.46 - リモート デスクトゥブ	
リモートコンソール - 17216244 (電源ONE) ● 調味 - 女Alt SAIt 女Win SWARD - 184 - 🙀 - 「電源の 🎘 - 小説 - 5881 - 559 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110 - 110	
F217/13-2/18	
C CD(MOP5///	
€:¥	
C 17-78-78	
今照	
OK	

図 3-93 ドライブ/イメージ選択ウインドウ(イメージドライブの選択)

参照...ボタンをクリックし、OSメディアを選択します。

◆ 10 206 12 46 − 9モート アスクトップ	
リモートコンソール - 1721624.4 [電源ON]	
●語・ 左alt galt Zalu Salu [Cland] 智慧・ 👼 読品: 🐼 後に 羽柳口 [言い・ 1 第二 HOAL WHEN 点点 現在 、 現人	
ドライブノイメージ運搬	
C CD(かわドライブ	
E.W	
○ H3-38543	
参照	
and the second s	

図 3-94 ドライブ/イメージ選択ウインドウ(OSメディアの選択)

OK ボタンをクリックします。

☆10.206.12.46 - リモード デスクトゥブ	
リモートコンソール - 172.16.24.4 【電算ON】	
●波· zalt zalt zalt zalt zalt zalt (CAND) 🛃 📓 🥞 🎬 🦓 🖓 👬 👬 🏭 👘 👘 👘	
122/1//J	
1777 777 777 F278187 EA	
C 00(000ドライブ	
15-16 12-16	
6 11-34317	
C:WDocuments and SettingsW214925	
OK Providen	

図 3-95 ドライブ/イメージ選択ウインドウ(OK ボタンのクリック)

(10) Alt キーを押しながら、Q ボタンを押します。



図 3-96 リモートコンソール(全画面表示の解除)

(11) リモートコンソールを最小化します。



図 3-97 リモートコンソール(リモートコンソールの最小化)

3.4.2.3 BS500 のリモートコンソールアプリケーションへの接続

(1) HVM Console メニューで、Remote KVM ボタンをクリックします。



図 3-98 HVM Console ウインドウ(Remote KVMの選択)

- (2) 接続する LPAR をクリックします。
- (3) OK ボタンをクリックします。

	Status		Name	USB Assignment
1	0	DEACT	LPAR1_69	A
2		DEACT	W2K8R2EN64	A
3		DEACT	W2K3R2EN32	A
4		DEACT	LPAR4	A
5		DEACT	LPAR5	A
6		DEACT	LPAR6	A
7		DEACT	LPAR7	A
15		DEACT	NO_NAME	A
16		DEACT	NO_NAME	A

図 3-99 Remote KVM ウインドウ(接続 LPAR の選択)

(4) リモートコンソールが表示されます。

Remote Gon	sole - 1	72 16 63 1	14								- 0
e View Ma	cros Te	ools Pon	er Help								
							172.16.63.114	3.0 fps	0.506 Kb/s	KPT PO	meer (
								Index and the local of		Internet and	

図 3-100 リモートコンソールウインドウ

なお、SVP のバージョンが A0108 以前、または BMC のバージョンが 01-27 以前の場合は、リモートコン ソールのログオンウインドウが表示されます。

Logon to:			
Username:			
Password:			
	ок	Cancel	

図 3-101 リモートコンソールウインドウ(ログオン画面)

※Internet Explorer のバージョン7以降でないと、リモートコンソールは表示されません。

3.4.2.4 ブートデバイスの選択

Virtage Navigator では、ブートデバイスタイプを6種類に分類しています。

FC デバイスブート、前面 USB-CD/DVD デバイスブート、KVM-CD/DVD デバイスブート、ネットワークデバイス ブート(PXE ブート)、および EFI Shell ブートのブートオプションがあります。

なお、以前ブートデバイスに設定したデバイスで、現在未割り当てのデバイスが Unknown になります。

No.	ブートデバイスタイプ	ブートデバイス種別	用途
1	LU	FC デバイスブート	ゲスト OS の起動
2	CD/DVD-Front	前面 USB-CD/DVD デバイスブート	サーバブレード前面の USB ポート使用
3	CD/DVD-KVM	KVM-CD/DVD デバイスブート	リモート CD/DVD の使用
4	PXE	ネットワークデバイスブート	JP1/SC/DPMの使用
5	EF I-SHELL	EFI Shell ブート	EFIドライバの設定
6	Unknown	不明	なし

表 3-5 ブートデバイスタイプの種類

ブートデバイスの選択例を以下に示します。

(1) Boot Order Update ボタンをクリックします。

HVM Console	e[HVM_17210	624102	:172.16.24	ŧ.102] -	VIII tage na	ingator					
HVM Information HVM ID : HVM HVM IP : 172.1	_1721624102 6.24.102	!			Update(D			HV	/M Console	
HVM Menu	7. Boot Settin)¢		•	<< Prev. Ne:	ct≫					
LPAR Select : 1	I : LPAR1_69				Ţ.	Boot Order Upd	ate				
Boot Order								FC H	BA Setting		
Boot# Device 1 EFI-SHE	Type Status ELL 📀	Name	Slot# Port 	t# MAC/ -	WWN LU# -	Segment Bus 	#	Slot# E10	Port#	WWPN 2348000087000	Boot Funct 2012 Enable
							T				
4)		•			
۲		Add		↓ Rer	nove	<u>)</u>		Boot	Device List	Setting	
∢ Excluded Boot	Order	Add		¥ Rer	nove			 Image: A state of the state of	Device List	Setting	
Excluded Boot Device Type	t Order	Add Name	Slot#	↓ Rer	nove	VN LU	* S	Boot # 1	Device List WWPN 50060e8010	E Setting	
Contract Contrac	t Order	Add	Slot# E10	↓ Rer Port# 1	move	VN LU: 11025a262 0	¥ S 0	€ Boot # 1 2 3	Device List WWPN 50060e8010 2222222222	E Setting LU# 25a262 0000 222222 0007 000000 0003	
✓ Excluded Boot Device Type U¥	t Order	Add	Slot# E10	∳ Rer Port# 1	move MAC/WM 50060e80	₩N LU; 11025a262 0	* S	■ Boot # 1 2 3 4	Device List WWPN 50060e8010 2222222222 0000000000 4444444444	E Setting LU# 25a262 0000 222222 0007 000000 0003 44444 0004	
Excluded Boot Device Type U*	t Order	Add	Slot# E10	Port#	move	VN LU: 1025a262 0	* S 0	Boot # 1 2 3 4 5	Device List WWPN 50060e8010 2222222222 0000000000 4444444444 5656555565	ESetting LU# 25a262 0000 222222 0007 200000 0003 44444 0004 555555 0005	
Excluded Boot Device Type UV*	t Order	Add Name	Slot# E10	¥ Rer Port# 1	move MAC/WA 50060e80	WN LU2 1025a262 0	× S 0	■ Boot # 1 2 3 4 5 6	Device List WWPN 50060e8010 222222222 0000000000 444444444 5555555555	Esettine LU# 25a262 0000 222222 0007 000000 0003 44444 0004 656565 0005 00000 0000	
Excluded Boot Device Type LU*	t Order	Add	Slot# E10	<mark>↓ Re</mark> r Port # 1	110VE	WN LU2 1025a262 0	× S 0	■ Boot # 1 2 3 4 5 6 7	Device List 50060e8010 222222222 000000000 444444444 5555555555	Setting LU# 25s262 000 222222 0007 000000 0003 44444 0004 555555 0005 000000 0000	
Excluded Boot Device Type LU*	t Order	Add	Slot# E10	Port#	nove	WN LUX	* \S 0	■ Boot # 1 2 3 4 5 6 7 8	Device List 50060e8010 2222222222 0000000000 444444444 566666666 000000000 000000000 000000000	Setting LU# 25s262 0000 222222 0007 222222 0007 000000 0003 44444 0004 555555 0005 00000 0000 00000 0000	_
	t Order	Add Name	Slot# E10	∳ Rer Port# 1	110VE	WN LUL 1025a262 0	* S	■ Boot # 1 2 3 4 5 6 7 8	Device List WWPN 50060e8010 222222222 0000000000 4444444444 5555555555	ESETTINE LU# 255262 0000 222222 0007 000000 0003 44444 0004 555555 0005 00000 0000 00000 0000 00000 0000 Commit	Save

図 3-102 Boot Setting ウインドウ(Boot Order Update ボタンのクリック)

Update 中は Update ウインドウが表示されます。

Update	×
Please wait for a few minutes.(Elapsed Time : 3 [sec])	



ブートデバイスの候補に CD/DVD-KVM が加わります。

「図 3-102 Boot Settingウインドウ(Boot Order Updateボタンのクリック)」では、ブートデバイスに EFI-SHELLが設定されていますが、LUとCD/DVD-KVMは設定されていません。ここでは、例としてLUと CD/DVD-KVMをブートデバイスに設定します。

- (2) Excluded Boot Order o CD/DVD-KVM e o J = 0
- (3) Add ボタンをクリックします。

VM Information - VM ID : HVM_1 VM IP : 172.16	721624102	2			Upd	ate(U)				HV	M Conso	le	
VM Menu 17.	. Boot Settin	ne		•	<< Prev.	Next >>							
AR Select : 1	: LPAR1_69				•	Boot Order	Update						
oot Order								FC	HBA	Setting			
Boot# Device T EFI-SHEI	ype Status	Name S 	6lot# Por -	t# MAC, -	/wwn Li -	J# Segment -	Bus#	Sk E10	nt#	Port#	WWPN 234800008	7000012	Boo Fun Enat
1		Add	-	J. Be	move			↓				1	
xcluded Boot	Order	↑ Add		↓ Re	imove		<u> </u>		t Dev	vice List	Setting		
cluded Boot	Order Status	Add	Slot#	¥ Re Port#	move			★ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	t Dev W	vice List WPN 060e80102	Setting LU# 25a262 0000		
cluded Boot evice Type *	Order Status	Add Name	Slot# E10	Port#	move MAC 5006	//////////////////////////////////////	▶ LU# 0	★ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	t Dev W 50 22	vice List WPN 060e80102 222222222	Setting LU# 25a262 0000 222222 0007		
ccluded Boot evice Type J* D/DVD-KVM*	Order Status	Add Name	Slot# E10	¥ Re Port# 1 -	move MAC 5006	////// De801025a262	►		t Dev W 50 22 00	vice List WPN 060e80102 222222222	Setting LU# 25a262 0000 222222 0007 00000 0003		
ccluded Boot levice Type J* D/DVD-KVM*	Order Status O	Add	Slot# E10	↓ Re Port# 1 -	move MAC 5006	://WWN De801025a262	▶ -	▼ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ </td <td>t Dev W 50 22 00 44</td> <td>vice List WPN 060e80102 22222222 000000000 444444444</td> <td>Settine LU# 25a262 0000 22222 0007 00000 0003 144444 0004</td> <td></td> <td></td>	t Dev W 50 22 00 44	vice List WPN 060e80102 22222222 000000000 444444444	Settine LU# 25a262 0000 22222 0007 00000 0003 144444 0004		
ccluded Boot Pevice Type I* D/DVD-KVM*	Order Status ©	Add Name	Slot# E10	↓ Re Port# 1 -	move	5/WWN De801025s262	► LU# 0 -	 ↓ ■ ■	t Dev 90 22 00 44 55	vice List WPN 060e80102 22222222 000000000 44444444	Settine LU# 25a262 0000 222222 0007 00000 0003 14444 0004 55555 0005		
xcluded Boot Device Type J* D/DVD-KVM*	Order Status Total	Add	Slot# E10	Port#	move MAC 50061 -	5/WWN De801025a262) . LU# 0		t Dev 900 22 00 44 55 00	vice List WPN 060e80102 222222222 000000000 444444444 555555555 000000000	Settine LU# 25a262 0000 222222 0007 00000 0003 144444 0004 355555 0005 00000 0005		
xcluded Boot Device Type U* D/DVD-KVM*	Order Status ©	Add	Slot# E10	↓ Re Port# 1 -	move MAC 5006	5/WWN De801025s262	►	♥ ♥ Boo ₽ 0 0 1 1 2 3 4 5 6 7	t Dev W 50 22 00 44 55 00 00	vice List WPN 060e80102 22222222 000000000 44444444 55555555 000000000 00000000	Settine LU# 25a262 0000 222222 0007 00000 0003 14444 0004 155555 0005 00000 0000 00000 0000		
ccluded Boot Device Type J* D/DVD-KVM*	Order Status	Add	Slot# E10	Port# 1 -	move MAC 50061 -	://WWN De801025a262	►	 ➡ ➡ ■ ■	t Dev W 50 22 00 44 55 55 00 00 00 00 00	vice List WPN 060e80102 22222222 00000000 44444444 55555555 000000000 00000000	Settine LU# 25a262 0000 22222 0007 100000 0003 14444 0004 155555 0005 00000 0000 00000 0000		
xcluded Boot Device Type J# D/DVD-KVM*	Order Status ©	Add	Slot# E10	v Re Port# 1		//WWN be601025a262	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	 ↓ Boc # 1 2 3 4 5 6 7 8 	t Dev W 50 22 00 44 55 00 00 00 00	vice List WPN 0000e80102 222222222 000000000 444444444 55555555 000000000 00000000	Settine LU# 25a262 0000 22222 0007 00000 0003 14444 0004 256565 0005 00000 0000 00000 0000 00000 0000		Sav

図 3-104 Boot Setting ウインドウ(CD/DVD-KVMのAdd)

CD/DVD-KVM が Boot Order に表示されます。

VM ID : HVM_1721624102 VM IP : 172.16.24.102	Update(<u>U</u>)		HVI	VI Console	
HVM Menu 17. Boot Setting	Prev. Next >>				
PAR Select : 1 : LPAR1_69	▼ Boot Order U	pdate			
loot Order		FC H	IBA Setting		
Boot# Device Type Status Name Slot# Port# EFI-SHELL 🕜	MAC/WWN LU# Segment	Bu Slot	# Port#	WWPN	Boot Fund
		¥			
Add V	Remove	Boot	Device List	Setting	
Add Add	Remove	Boot	Device List	Setting	
Add A xcluded Boot Order Pevice Type Status Name Stot# P	Remove	Boot	Device List 3	Setting	
t Add A xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot# P U* € E10 1	Remove	U# S 0	Device List 3	Setting LU# 5a262 0000 22222 0007	_
t Add A xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot# P U*	v Remove	Boot # 11 2 3 4	Device List 3 WWPN 50060e80102 2222222222 0000000000 44444444444	Setting LU# 5a262 0000 22222 0007 00000 0003 44444 0004	
t xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot# P U*	v Remove	Boot U# S 0 3 4 5	Device List 3 WWPN 50060e80102 222222222 0000000000 4444444444 566565656565	Setting LU# 5a262 0000 22222 0007 00000 0003 44444 0004 55555 0005	
t Add A xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot# P U*	Pemove	▶ 1 1 2 3 4 5 6	Device List 3 WWPN 50060e801022 222222222 0000000000 4444444444 5555555555	LU# 5a262 0000 22222 0007 00000 0003 4444 0004 55555 0005 00000 0000	
Add Add	V Remove	Boot #	Device List : WWPN 50060e801022 2222222222 00000000000 4444444444	LU# LU# 5a262<0000	
Add	Remove	> Boot # 10# S 2 3 4 5 6 7 8 •	Device List 3 WWPN 50060e80102 2222222222 0000000000 4444444444 5655555555 00000000000 00000000000 00000000000 000000000000	Setting LU# 5262 0000 2222 0007 20000 0003 4444 0004 55555 0000 00000 0000 00000 0000 00000 0000 00000 0000	

図 3-105 Boot Setting ウインドウ(CD/DVD-KVMの追加)

同様にして、LUもブートデバイスに設定します。

HVM Console[HVM_1721624102 :172.16.24.102] - Virtage Navigator		- 0
HVM Information	HVM Console	-
HVM IP : 172.16.24.102		
HVM Menu 17. Boot Setting Kerker Kerke		
LPAR Select : 1 : LPAR1_69 Boot Order Update		
Boot Order	FC HBA Setting	
Boot# Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU# Segme	Slot# Port# WWPN	Boot
1 EFI-SHELL O	E10 1 2348000087000012	Enable
2 CD/DVD-KVM* 🧭 0		
3 LU* 🤍 E1U 1 50060e801025a262-0 U		
↓ ·		
↑ Add ▼ Nemove	Boot Device List Setting	
Excluded Boot Order	# WWEN	
	1 50060e801025a262 0000	
Device Type Status Name Stot# Port# MAC/WWN LU# Segr	2 2222222222222222222222222222222222222	
	2 0000000000000000000000000000000000000	
	4 4444444444444444444444444444444444444	
	5 5555555555555555555555555555555555555	
	6 0000000000000 0000	
	7 0000000000000 0000	
	8 0000000000000 0000	
		Sauce
	Commit	Config
		10
st update time - 2011/06/29 1949-00 - mixim ver.: 17-70(00-10/ [00:00.13]		

図 3-106 Boot Setting ウインドウ(LUの追加)

3.4.2.5 ブートオーダーの変更

ブートオーダーを変更することにより、ブートするデバイスの優先順位を指定することができます。

- ここでは、CD/DVD-KVM デバイスブートを行う場合のブートオーダーの変更例を示します。
 - (1) Boot Order の CD/DVD-KVM をクリックします。
 - (2) CD/DVD-KVM が一番上になるまで「↑」ボタンをクリックします。

HVM Menu 17. Boot Setting ✓ LPAR Select: 1: LPARI_59 ✓ Boot Order Update Boot Order ✓ Boot Order ✓ Status Name Slot# Port# WWPN Prev Boot Science Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU# Seeme 2 C0/0VD-KVM* ✓ - - 0 ↓ 1 2348000087000012 Er 3 LU* ✓ - - 0 ↓ 1 2348000087000012 Er 4 ▲ ▲ E10 1 50060e801025s262 0 ↓ ↓ 1 2348000087000012 Er 4 ▲ ▲ ▲ ■ 50060e801025s262 0 ↓ ↓ 1 1 50060e801025s262 0000 2 2222222222222222007 3 3 4 444444444444444444444444444444444444	VM ID : HVM_1721624102	pdate(<u>U)</u>		HV	M Console	
PAR Select: 1: LPAR1_69 Boot Order Update Boot Order FC HBA Settine Boot Drive Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU# Seeme 2 CD/DVD-KVM* - - 0 1 2348000087000012 Er 3 LU* E10 1 50060e901025a262 0 ↓ Excluded Boot Order # Boot Device List Settine # # Device Type Status Name Slot# Port# WWPN LU# Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU# Seet 4 Macci U Macci U MAC/WWN LU# Seet 6000000000000000000000000000000000000	IVM Menu 17. Boot Setting 💽 << Pre-	v. Next >>				
Boot Order Boot Order FC HBA Settine Boot # Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU# Segme 1 EFF-SHELL	PAR Select : 1 : LPAR1_69	Boot Order Update				
Boot# Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU# Soff Port# WWPN Provide 2 CD/DVD-KVM* C - - 0 Image: Contract of the co	loot Order		FC HBA	A Setting		
2 CD/DVD+KVM* C - - 0 3 LU* C E10 1 50060e801025a262 0 4 Add ↓ ↓ ↓ ↓ ★ Add ↓ ↓ ↓ ★ Add ↓ ₽ ↓ ■ ▲ Add ↓ ₽ ■ ▲ Add ↓ ₽ ■ ▲ Add ↓ ₽ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ □ ■ ■ ■ ■ ■ 0	Boot# Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWI EFI-SHELL 🐼	N LU# Segme 	Slot#	Port#	WWPN	Boo
LU* E10 1 50060e801025a262 0 1 ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ■ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ■ ▲ ▲ ▲ ▲ ▲ ■ ■ Boot Device List Setting ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU# 1 ■ ■ 1 ■ ● ● ● ● ● 1 ● ● ● ● 2 22222222222222 0007 3 000000000000000000000000000000000000	CD/DVD-KVM* 🤗 – – –	- 0 🔒	E10	1	2348000087000012	Ena
Device Type Status Name Slot# Port# MAC/WWN LU# Set 5000000000000000000000000000000000000	Add L Remove	>	•			
2 222222222222222222222222222222222222	Add V Remove		Boot De	evice List	Setting	
4 44444444444444444444444444444444444	Add Femove xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot# Port# M	AC/WWN LU# Seet	Boot De	evice List WWPN 50060e80102	Setting LU# 25a262 0000	
5 555555555555 0005 6 00000000000000 0000 7 0000000000000000 0000 8 000000000000000 0000	Add Fremove xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot# Port# M	AG/WWN LU# Seet	Boot De # 1 2 2 3 0	evice List WWPN 202022222222 20000000000	Setting LU# 25s262 0000 222222 0007 000000 0003	
6 000000000000 0000 7 000000000000 0000 8 000000000000 0000 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	Add Femove xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot# Port# M	AC/WWN LU# Seet	Boot De # '' 1 E 2 2 3 C 4 4	evice List WWPN 50060e80102 2222222222 10000000000	Setting LU# 25a262 0000 222222 0007 000000 0003 44444 0004	
	Add Remove xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot# Port# M	AC/WWN LU# See	Boot De # 1 E 2 2 3 C 4 4 5 E	evice List WWPN 00060e80102 2222222222 1000000000 14444444444	Setting LU# 25a262 0000 222222 0007 000000 0003 44444 0004 555555 0005	
	t Add ✔ Remove xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot≹ Port≹ M	AC/WWN LU# Seer	Boot De # 1' 1 5 2 2 3 0 4 4 5 5 6 0	evice List WWPN 00060e80100 12222222222 10000000000 1444444444 15555555555 10000000000	Setting LU# 25a262 0000 222222 0007 000000 0003 44444 0004 555555 0005 000000 0000	_
	Kadd Version Kadd Add Version Kadd Add Add Add Add Add Add Add Add Add	AC/WWN LU# See	H Boot De # 1 2 2 3 0 4 4 5 5 6 0 7 0	evice List WWPN 2222222222 1000000000 14444444444 555555555 10000000000	LU# LU# 25x262 0000 222222 0007 000000 0003 44444 0004 55655 0005 000000 0000	
Commit Se	t Add ✔ Remove xcluded Boot Order Device Type Status Name Slot≇ Port≇ M	AC/WWN LU# Seer	Boot De # (*) 1 5 2 2 3 0 4 4 5 5 6 0 7 0 8 0	evice List WWPN 00060e80102 222222222 0000000000 0000000000000	Setting LU# 25a262 25000 222222 00010 20000 00000 00000 00000 00000 00000 00000 00000	

図 3-107 Boot Setting ウインドウ(CD/DVD-KVM のブートオーダーの変更)

この場合、1回「↑」ボタンをクリックすると、CD/DVD-KVM が一番上になります。 CD/DVD-KVM を一番上に設定すると、CD/DVD-KVM デバイスブートになります。

VM IP : 1	72.16.24.102						_	_	_	_	_		_	_
HVM Menu	17. Boot Se	etting		•	<< Prev. 1	Next >>								
PAR Select	: 1: LPAR1_	69			•	Boot Or	der Upda	ite						
Boot Order	r								FC H	BA Set	ting			
Boot# Dev	vice Type	Status Nan	ne Slot# Po	ort# MAC	C/MM/N	1112	Segme		Slot#	Po	ort#	WWPN		Boor
	SHELL	0 -		-		2	-		E10	1		23480000870	00012	Enat
	ONLLL	ă	F10 1	5006	0.001025=	262 0	0	1						
								*						
(-	A 144		I Den			<u>,</u>		4					
•]		Add		♦ Ren	nove		,		4 Boot	Device	List S	etting		
() xcluded E	Boot Order	Add		∳ Ren	nove		<u>,</u>	 	↓ Boot	Device WWPN	List S	etting		
xcluded E	Boot Order	Add	Slot#	¥ Ren	nove MAC/		<u>•</u>	See	Boot # 1	Device	List S 1 = 8010254	etting LU# =262_0000		
(xcluded E Device Typ	Boot Order e Status	Add	Slot#	¥ Rem	nove MAC/	wwn	<u> </u>	Segr	4 Boot # 1 2	Device	List S 1 =8010254 2222222	etting LU# a262 0000 2222 0007		
(xcluded E Device Typ	Boot Order e Status	Add	Slot#	¥ Ren	nove MAC/	wwn	<u></u> LU#	Seg	Boot # 1 2 3	Device WWPN 50060e 222222	List S 801025/ 2222222	etting LU# a262 0000 2222 0007 0000 0003		
() xcluded E Device Typ	<mark>Boot Order</mark> e Status	Add	Slot#	Port#	nove MAC/	wwn	▶ LU#	Segr	■ Boot # 1 2 3 4	Device WWPN 50060e 222222 0000000 44444e	List S 4 =801025 2222222 0000000	etting LU# a262 0000 2222 0007 0000 0003 4444 0004		
(xcluded E Device Typ	<mark>Boot Order</mark> e Status	Add	Slot#	¥ Ren	nove MAC/	wwn	<u>▶</u>	Seg	Boot # 1 2 3 4 5	Device WWPN 50060a 22222 000000 44444 555555	List S 1 2222222 2000000 1444444 5555555	etting LU# a262 0000 2222 0007 0000 0003 4444 0004 5555 0005		
Contract of the second	<mark>Boot Order</mark> e Status	Add	Slot#	¥ Ren	nove MAC/	wwn	<u>▶</u>	Segt	Boot # 1 2 3 4 5 6	Device 50060e 222222 000000 44444 555555 000000	List S 8801025 2222222 0000000 4444444 5555555 0000000	etting LU# a262 0000 2222 0007 0000 0003 4444 0004 5555 0005 0000 0000		
K xcluded E Device Typ	Boot Order e Status	Add	Slot#	¥ Ren	nove MAC/	wwn	▶	Segt	Boot # 1 2 3 4 5 6 7	Device 50060e 22222 000000 44444 555555 000000	List S 8801025 2222222 0000000 4444444 5555555 0000000	etting LU# a262 0000 2222 0007 0000 0003 4444 0004 5555 0005 0000 0000		
(xcluded E Device Typ	Boot Order e Status	Add	Slot#	¥ Ren	nove MAC/	wwn	▶ LU#	Segt	Boot # 1 2 3 4 5 6 7 8	Device 50060a 22222 000000 44444 555555 000000 000000 000000	List S 8801025 2222222 0000000 4444444 5555555 0000000 0000000 0000000	etting LU# a262 0000 2222 0007 0000 0003 4444 0004 5555 0005 0000 0000 0000 0000		
xcluded E	<mark>Boot Order</mark> e ∣Status	Add	Slot#	¥ Ren	IMAC/	wwn	▶ LU#	Segn	■ Boot # 1 2 3 4 5 6 7 8	Device 50060a 22222 000000 444444 555555 000000 000000 000000	List S 1 2000000 1444444 5555555 0000000 0000000 0000000 0000000	etting LU# a262 0000 2222 0007 0000 0003 4444 0004 5555 0005 0000 0000 0000 0000		
() Excluded E Device Typ	Soot Order e Status	Add	Slot#	¥ Ren	I MAC/	wwn	LU#	Seg	■	Device 500602 22222 000000 44444 555555 000000 000000 000000	List S 1 2000000 1444444 2000000 2000000 2000000 2000000 2000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 20000000 200000000	etting LU# \$262 0007 2000 0003 4444 0004 5555 0005 0000 0000 0000 0000 0000 0000		

図 3-108 Boot Setting ウインドウ(CD/DVD-KVM デバイスブート設定の完了)

3.4.3 LPARの起動

(1) HVM Console メニューで Logical Partition Configuration をクリックします。



図 3-109 HVM Console ウインドウ(Logical Partition Configurationの選択)

(2) Logical Partition Configuration で Active LPAR ボタンをクリックします。

VM Information VM ID : HVM_1721624102 VM IP : 172.16.24.102							odate(<u>U</u>)				HVM Co	nsole	
VM Menu	1. L	ogical Part	ition Con	figuration	•	<< Prev	/. Next >	>					
.ogical Pa	rtition Co	onfiguration	n				<u> </u>	Service		VNIC	Idle	Auto	Au
- Na	ime	Status	D .	Schedule	Proc		aroup#	Ratio	Memory	Count	Detection	Act	Cle
1 LP/	4RI_2		Deact	ъ с		2	0	100	1024	2	r V	*	
2 LFr	AR3		Deact	П		2	0	100	1024	2	Y	*	
4 1P/	ARA		Deact	D		2	0	100	2048	2	Y	*	
1													
Logical In	formation								-Physical Info	rmation -			
Logical In Assign ⁷ Act Tota Remain	formation Total al	Proc 8 0	Shar	ed Dedi	cate	Memor; 6144 (23296		IIC Conut	-Physical Info User Memo Processors Shared Dedicat	rmation = ry	23296 16 (16) 0 0		

図 3-110 HVM Console ウインドウ(Active LPAR ボタンのクリック)

(3) 作成した LPAR をクリックし、OK ボタンをクリックします。

A	ictivate LPA	iR	×
	LPAR Selec	t	
	#	Name	
	1	LPAR1_2	
	2	LPAR2_2	
	3	LPAR3	
	4	LPAR4	
		OK Cancel	

図 3-111 Activate LPAR ウインドウ(起動する LPAR の選択)

(4) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。

HVM Configuration	
😲 Code : 30021201	
LPAR No.3:LPAR3をActivateします。 よろしいですか?	
ОК	Cancel //

図 3-112 HVM Configuration ウインドウ(起動する LPAR の確認)

LPAR が起動されます。

٦	ΗVI	M Console[HVM_1721	624102	:172.16.24.1	02] - V	irtag	e Naviga	ator						_ 🗆 ×
H	VM) VM	Information -	70160410	n	Up	idate(U)					HVM Co	nsole	-		
н	VM	ID : 172.16.	24.102	2											
뱯	HVM Menu 1. Logical Partition Configuration 💌 K Prev. Next >>														
	Logic	cal Partition (Configuratio	on					10		1.0		1.7.0		
	ŧ	Name	Status		Schedule	Proc	6	àroup#	Ratio	Memory	Co	unt	Detection	Auto	Auto Clear
	1	LPAR1_2		Deact	S		2	0	10	0 1	024	2	Y	*	
	2	LPAR2_2		Deact	S		2	0	10	0 1	024	2	Y	*	
IL	3	LPAR3	۲	Act	D		2	0	10	0 2	2048	2	Y	*	
1C	4	LPAR4		Deact	D		2	0	10	0 2	2048	2	Y	*	
Ш															
Ш															
ш															
Ш															
Ш															
Ш															
Ш															
Ш															
H.															
	<u> </u>														
Γ	Logi	ical Informati	on	Chan	ad Dadiase	- M			TC Count	Physical	Informa	ion —			
	۵-	sign Total	Proc	Shar	4	4	6144		8	User M	emory		23296 MB		
	Ac	t Total	2			2	2048	MB	2	Proces:	sors ared	-	0(10)		
	Re	emain		,	,		21248	MB		De	dicate		2		
												,			
		Memo	ry Acti	ve Dea	ctive R	eactive	L A	Add I	Remove	Screen	Ren	ote	Gancel	Commit	Save
		Alloca	ite LPA		'AR	LPAR		PAR	LPAR S		KV	М			Config
Las	t up	date time : 20	011/01/04	17:03:33 H	HVM Ver.: 17	-60(00-1	0) [05	5.40.0C]							0.;;

図 3-113 HVM Console ウインドウ(LPAR の起動)

3.4.40Sのインストール

「3.4.2.2 BS2000/BS320 のリモートコンソールアプリケーションへの接続」または「3.4.2.3 BS500 のリモ ートコンソールアプリケーションへの接続」の操作を行った後、OSインストールを行う場合は、「Virtage OS インストール手順書」をご参照ください。

(1) HVM Console メニューで Logical Partition Configuration をクリックします。



図 3-114 HVM Console ウインドウ(Logical Partition Configurationの選択)

(2) Logical Partition Configuration で Remote KVM ボタンをクリックします。

HVM Co	onsole[IVM_1721	024102	.172.10.2				gator				_		
M ID : I	HVM_17	21624102					Jpdate(<u>U</u>					HVM Co	onsole	
/M IP : ·	172.16.2	24.102												
VM Menu	a [1.]	Logical Part	ition Con	figuration	•	< Pr	ev. Nex	: >>						
ogical Pa	artition C	onfiguratio	n											
‡ Na	ame	Status		Schedule	P	roc	Group#	Service Ratio	Me	emory	VNIC Count	Idle Detection	Auto Act	Au
1 LP	AR1_2		Deact	S		2	0	1	00	1024	2	Y	*	
2 LP	'AR2_2		Deact	S		2	0	1	00	1024	2	Y	*	
3 LP	'AR3	۲	Act	D		2	0	1	00	2048	2	Y	*	
4 LP	'AR4		Deact	D		2	0	1	00	2048	2	Y	*	
Logical I Assign Act Tot Remain	nformatic Total [tal]	n	Shar	'ed Ded	icate 4 2	Memo 61 202	иу 44 мВ 48 мВ 48 мВ	VNIC Conut	-Phy U P	ysical Infor Iser Memor rocessors Shared Dedicat	mation - y -	23296 MB 16 (16) 0 2		

図 3-115 HVM Console ウインドウ(Remote KVM ボタンのクリック)

(3) リモートコンソールが起動されるので、接続ボタンをクリックします。

■リモートコンソール	l de la constante de	×
IPアドレス:	172.16.24.4	削除
ニックネーム:		
7 – #ID:	user01	
パスワード:	****	
术卜番号:	5001	
	▶ パスワードを記憶する	
	▶ 現在の接続を切断する	
	接続キャンセル	

図 3-116 HVM Console ウインドウ(リモートコンソール接続画面)

(4) フルスクリーンでゲスト論理 EFI のスクリーンが表示されます。



図 3-117 HVM Console ウインドウ(ゲスト論理 EFI の開始画面(フルスクリーン))

以降の OS インストール手順については「Virtage OS インストール手順書」をご参照ください。
3.5 関連コンソール起動

 LPAR Configurationメニューの画面左側の HVM Select で HVM ID をクリックし、画面右側の Related Console ボタンをクリックします。

🗊 Main – Virtage Navigator Advanced	
Virtage Navigator	HITACHI
File(F) Setting(S) Help(H)	
Profile LPAR Configuration Monitoring Viewer Migration F/W System List All configuration Edit	'Update Solution Update
HVM Select BlacServer BlacServer HVM s1 : HVM 1721524102 HVM s1 : HVM 1721524102	Initial Setup HVMの初期設定を行う。 HVMを使用するために必須ないくつかの設定を行って、使用準備をします。 Make LPARの当加加額易迭行う。 簡単な構成のLPARを追加できます。 HVM2クリーン形式で操作を行う。 HVM2クリーン形式で操作を行う。 HVM2クリーン形式で操作を行う。 HVM2クリーン形式で操作を行う。 Blazzyボーネントのコンソールを起動することができます。

図 3-118 LPAR Configuration ウインドウ(Related Consoleの開始)

Related Console のメニューが表示されます。

🗊 Related Conso	le[HVM_1721624102 -:172.16.24.102] ·	- Virtage Naviga	tor	_ 🗆 🗵
HVM Information – HVM ID : HVM 1	721624102	Update(<u>U</u>)	R	elated Console 🔄 💌
HVM IP : 172.16.	24.102			
Code : 2004 SVPの情報版 SVPの情報版	0003 『見つかりませんでした. :登録してください.			
Chassis Informatio	n an			
Chassis ID	4602RF0 00449X		System Console (Web)	1
Chassis Type	BS320		wyotenii oonoote (mea)	
Chassis SerialNo	4602RF0 00449			1
SVP Information			System Console (Teinet)	
SVP IP Address	-			
User ID	-			
Update Time	-		ServerPlade Concela (Web)	
Partition Informati	ion		Serverbiade Console (Web)	
Partition#	1			
Blade SerialNo	4600C40 T936000012			1
BMC IP Address	-		HVM Screen	
BMC User ID	-			
HVM Information				
HVM ID	HVM_1721624102			
HVM IP Address	172.16.24.102			
F/W Version	17-70(00-10) [05.50.13]			
Set SVP Set Bi Info Info	MC			
Last update time : 2	011/03/30 12:02:02 HVM Ver.: 17-70(00-1	0) [05.50.13]		O,;

図 3-119 Related Console ウインドウ(Related Console)

3.5.1 関連コンソールの設定

Virtage Navigatorから呼び出せる関連コンソールは4つあり、呼び出すためにはそれぞれ以下の設定が必要です。なお、「3.1 HVM導入時の初期起動」を行った場合、設定する必要はありません。

			対応	機種
No.	関連コンソール	必要設定	BS2000	BS320
			\R2200	
1	System Console (Web)	SVP IP の設定	0	0
2	System Console (Telnet)	SVP IP の設定	0	0
3	ServerBlade Console (Web)	BMC IP の設定	0	×
4	HVM Screen	【BS2000 の場合】 BMC IP の設定 【BS320/BS500 の場合】 SVP IP の設定	0	0

表 3-6 関連コンソールの呼び出し設定

O∶サポート、 ×∶未サポート

⚠ 注意

SVP IPの設定、BMC IPの設定を行う際は、設定値をよくご確認ください。

設定を誤った場合、関連コンソールを起動することができません。

3.5.1.1 SVP IPの設定

(1) Set SVP Info ボタンをクリックします。

HVM ID: HVM ID: HVM [1721616123 Update(U) Related Console HVM IP: 172.16.16.123 Image: Console (Console (Cons	🇊 Related Conso	le[HVM_1721616123 :172.16.16.123]	– Virtage Navigator	
Note 12: Profinition 25 Note 20040003 SVP0/fileWP_3r/v1gtt/kTUL SVP0/fileWP_3r/v1gtt/kTUL SVP0/fileWP_3r/v1gtt/kTUL SVP0/fileWP_3r/v1gtt/kTUL Chassis Information Chassis Information Chassis StriNto SVP0/fileWP_3r/v1gtt/kTUL Chassis StriNto SS2000-3 SVP1 Information SVP Information SVP Information SVP Information SVP Information Partition Information HVM ID - Address - BMC IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83:00-000 [05.7B.06] Set SVP Set EMC Info Set SVP Set EMC Info Set update time: 2012//5//24 100:19 HVM ID externion Set update time: 2012//5//24 100:19	-HVM Information -	701616100	Update(<u>U</u>)	Related Console
Set SVP Infamily System Console (Web) Chassis Information System Console (Web) Chassis SerialNo bs2000-3 SVP Information System Console (Web) Chassis SerialNo bs2000-3 SVP IP Address - Update Time - PartitionInformation - Partition Information - Partition Information - Partition Information - Partition Information - Partition Formation - HVM If P Address - HVM If P Address 1721616123 HVM IF Address 1721616123 F/W Version 58-83(00-00) [05.7B.06] Set SVP Set EMC Info Info Info Info Set SVP Set EMC Info Info Info	HVM ID : 17216	16 123		-
Code::2004003 SVP/Df構築効果して代表い、 Chassis Information Chassis Type BS2000:336-HVM Chassis Type Chassis Information Chassis SerialNo BS2000-3 SVP In Address - Update Time - Partition Information - HVM Information - Set SUP Set EMC - Info - Set SUP Set EMC - Info - Set SUP Set EMC - <t< th=""><th></th><th>10.120</th><th></th><th></th></t<>		10.120		
SVPOr###2:dv0;4t ArcUx. SVPOr###2:dx1Cr(X5x). Chassis Information Chassis ID BS2000/36-HVM Chassis ID BS2000/36-HVM Chassis ID BS2000/36-HVM Chassis ID BS2000 Chassis Sprei BS2000 Chassis SerialNo bs2000-3 SVP Information System Console (Web) System Console (Telnet) System Console (Web) Update Time - Partition Information System Console (Web) Partition Information Server/Blade Console (Web) Bide SerialNo 0123456789ABCDEFGHIJ BMC User ID - R-KVM Application - HVM Information - HVM ID P Address 1721616123 HVM IP Address 1721616123 F/W Version 58-83(00-00) [05.7B.06] Set SVP Set EMC Info Set 202/05/24 100119 Ast update time: 2012/05/24 100119 HVM ver: 58-8300-00) [05.7B.06]	Code : 2004	0003		
SVP0#Ret 2014/101/16 123 Chassis Information Chassis ID S2000/3- System Console (Web) Chassis Sin IN System Console (Web) Chassis Sin IN System Console (Web) System Console (Web) System Console (Web) System Console (Web) Partition Information Partition Information On 00 102346789ABCDEFGHLJ EnvertBlade Console (Web) Partition Information On 00 102366789ABCDEFGHLJ ENV Information EnvertBlade Console (Web) Partition Information On 00 102366789 ABCDEFGHLJ ENV Information HVM Information HVM Information FWW Version 58-8300-000 [05.7B.06] Info Info Info Info Info	SVPの情報別	『見つかりませんでした。		
Chassis Information Chassis ID BS2000#36-HVM Chassis Type BS2000 Chassis Type BS2000 Chassis Strying System Console (Web) SVP Information System Console (Telnet) SVP Information System Console (Telnet) SVP Information System Console (Web) Partition Information ServerBlade Console (Web) Partition Information ServerBlade Console (Web) Partition Information Blade SerialNo PMC User ID - HVM Information HVM Soreen HVM ID HVM_1721616123 HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Addess 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.7B.06] Set SVP Set EMC Info Info Set SVP Set EMC Info Info	SVPの情報を	登録してください。		
Chassis ID BS2000#36-HVM Chassis Type BS2000 Chassis Type BS2000-3 SVP Information System Console (Web) System Console (Telnet) System Console (Telnet) User ID - Ugdate Time - Partition Information - Partition Information - Partition Information - Partition Address - BMC UP Address - HVM ID Address - HVM ID Address - HVM ID HVM 1721616123 - HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.7B.06]	Chassis Informatio	'n		
Chassis Type BS2000 Chassis StrialNo bs2000-3 SVP Information	Chassis ID	BS2000#36-HVM		
Chassis SerialNo bs2000-3 SVP Information SVP IP Address - Partition# 6 Bidds SerialNo 1123456789ABCDEFGHIJ EMC IP Address - BMC User ID - R-KVM Application - HVM I107 mation HVM I1221616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.78.06] Set SVP Set EMC	Chassis Type	BS2000		System Console (Web)
SVP Information Syrp IP Address - User ID - - Update Time - - Partition Information - - Partition Information 6 - Blade SerialNo 0123456789ABCDEFGHIJ ServerBlade Console (Web) BMC IP Address - - PArtition 1 6 - BMC User ID - - R-KVM Application - - HVM ID remain - - HVM IP Address 172.16.16.123 - F/W Version 58-83000-000 [05.7B.06] - Set SVP Set BMC - - Info - - - stupdate Time: 2012/05/24 100119 HVM ver. 58-83000-000 [05.7B.06] -	Chassis SerialNo	bs2000-3		
SVP IP Address - User ID - Partition firomation - Partition firomation - Partition firomation - Blade SerialNo 0123456789ABCDEFGHLJ BMC User ID - R-KVM Application - - HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83000-00) [05.7B.06]	SVP Information			System Console (Telnet)
User ID - Update Time - Partition Information - Partition Information - Blade SerialNo 0123456789ABcDEFGHIJ BMC IP Address - PMC User ID - R-KVM Application - HVM Information - HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.7B.06]	SVP IP Address	-		
Udate Time - Partition Information . Partition Information . ServerBlade Console (Web) . Blade Servishlo 0123456789ABCDEFGHIJ Blade Servishlo 0123456789ABCDEFGHIJ BMC IP Address - BMC User ID - R-KVM Application - HVM Information - HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.7B.06] Set SVP Set BMC Info . ast update time: 2012/05/24 1001:19 HVM ver.: 68-8300-00) [05.7B.06]	User ID	-		
Partition Information ServerBlade Console (Web/) Partition # 6 Blade SerialNo 0123456789ABCDEFGHLJ BMO IP Address - BMO User ID - R-KVM Application - HVM ID or mation - HVM ID remation - HVM ID Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.78.06] Set SVP Set BMC Info - ast update time: 2012/05/24 1001:19 HVM Ver. 58-8300-00) [05.78.06]	Update Time	-		
Partition# 6 Blads StrialNo 0123456789ABCDEFGHIJ BMC IP Address - BMC User ID - R-KVM Application - HVM Information - HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83/00-00) [05.7B.06]	Partition Informati	ion		ServerBlade Console (Web)
Bide SerialNo 0123456789ABCDEFGHLJ BMO IB Address - BMO User ID - RXVM Application - HVM Information - HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83:00-00) [05.78.06]	Partition#	6		
BMC IP Address - BMC User ID - R-KVM Application - HVM Information - HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.7B.06] Set SVP Set BMC Info - st update time : 2012/05/24 1001:19 HVM ver.: 58-8300-00) [05.7B.06]	Blade SerialNo	0123456789ABCDEFGHIJ		1
BMC User ID - R-KVM Application - HVM Information - HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.7B.06] Set SVP Set BMC Info - Set SVP Set ID Info -	BMC IP Address	-		HVM Screen
R-KVM Application - HVM Information HVM Information HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.7B.06]	BMC User ID	-		
HVM Information HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) [05.78.06]	R-KVM Application	1 -		
HVM ID HVM_1721616123 HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83/00-000 [05.78.06]	HVM Information			
HVM IP Address 172.16.16.123 F/W Version 58-83(00-00) Set SVP Set BMC Info	HVM ID	HVM_1721616123		
F/W Version 58-83 (00-00) [05.7B.06] Set SVP Info Set BMC Info Info ast update time : 2012/05/24 10:01:19 HVM Ver.: 58-83:00-00) [05.7B.06] (C)	HVM IP Address	172.16.16.123		
Set SVP Info Set BMC Info	F/W Version	58-83(00-00) [05.7B.06]		
Set SVP Info Set BMC Info				
Set SVP Info Set BMC Imfo				
Set SWP Set BMC Info				
ast update time : 2012/05/24 10:01:19 HVM Ver. : 58-83(00-00) [05.78:06]	Set SVP Set B Info Info	MC .		
V.	Last update time : 21	012/05/24 10:01:19 HVM Ver. : 58-83(00-1	00) [05.7B.06]	

図 3-120 Related Console ウインドウ(Set SVP Info ボタンのクリック)

Set SVP Info ウインドウが表示されます。

Initial Setup を実施した場合は、SVP IP アドレスが設定されています。

(2) SVP IP Address、User ID、および Password を入力します。

🗊 S	et SVP Info	_ ['×
	SVP IP Address:		
	User ID:		
	Password:		
	ОК	Cancel	

図 3-121 Set SVP Info ウインドウ(SVP IPの設定)

(3) OK ボタンをクリックします。

🗊 Set SVP Info	
SVP IP Address:	172.16.18.1
User ID:	administrator
Password:	***
ОК	Cancel

図 3-122 Set SVP Info ウインドウ(OK ボタンのクリック)

System Console(Web)、System Console(Telnet)、および HVM Screen が呼び出し可能になります。

🗊 Related Consc	le[HVM_1721616123 :172.16.16.123]	– Virtage Navig	ator	
HVM Information HVM ID : HVM_1 HVM IP : 172.16	721616123 16.123	Update(U)		Related Console
Code : 2004 操作対象の ブレードのBM	2004 グレードのBMC情報が見つかりませんでした。 IC情報を登録してください。			
Chassis Informatic	'n			
Chassis ID Chassis Type Chassis SerialNo	BS2000#36−HVM BS2000 bs2000-3		System Console (Web)	
SVP Information			System Console (Teinet	0
SVP IP Address User ID Update Time	172.16.16.1 administrator 2012/05/24 10:03:38			
Partition Informat	ion		ServerBlade Console (We	eb)
Partition# Blade SerialNo BMC IP Address BMC User ID R-KVM Application	6 0123456789ABCDEFGHIJ - -		HVM Screen	
HVM Information				
HVM ID HVM IP Address F/W Version	HVM_1721616123 172.16.16.123 58-83(00-00) [05.7B.06]			
Set SVP Set B Info Info	MC		,	
Last update time : 2	012/05/24 10:01:19 HVM Ver. : 58-83(00-	00) [05.7B.06]		

図 3-123 Related Console ウインドウ(SVP IPの設定完了)

3.5.1.2 BMC IPの設定

(1) Set BMC Info ボタンをクリックします。

🗊 Related Conso	le[HVM_1721616123 :172.16.16.123]	- Virtage Navigat	tor	
-HVM Information - HVM ID · HVM 1	791616193	Update(<u>U</u>)		Related Console
HVM IP : 172.16.	16.123			
Code : 2004 操作対象の ブレードのBM	0004 グレードのBMC情報が見つかりませんでした。 10情報を登録してください。	1		
Chassis Informatic	n			
Chassis ID	BS2000#36-HVM			
Chassis Type	BS2000		System Console (Web,	,
Chassis SerialNo	bs2000-3			
SVP Information			System Console (Telne	θ
SVP IP Address	172.16.16.1			
User ID	administrator			
Update Time	2012/05/24 10:03:38			13
Partition Informati	ion		berverblade Console We	20/
Partition#	6			
Blade SerialNo	0123456789ABCDEFGHIJ			
BMC IP Address	-		HVM Screen	
BMC User ID	-			
R-KVM Application	1 -			
HVM Information				
HVM ID	HVM_1721616123			
HVM IP Address	172.16.16.123			
F/W Version	58-83(00-00) [05.7B.06]			
Set SVP Set B Info Info	MC			
Last update time : 21	012/05/24 10:01:19 HVM Ver. : 58-83(00-0	00) [05.7B.06]		O,

図 3-124 Related Console ウインドウ(Set BMC Info ボタンのクリック)

Set BMC Info ウインドウが表示されます。

Set BMC Info ウインドウには、あらかじめ出荷時の設定のユーザ ID とパスワードが設定されています。 BMC IP Address を入力します

(2) BMC IP Address を入力します。

また、設定を変更している場合は、User ID、Password を入力します。

Set BMC Info	
BMC IP Address:	1
User ID:	user01
Password:	****
R-KVM Application:	ReClient 💌
ОК	Cancel

図 3-125 Set BMC Info ウインドウ(BMC IPの設定)

(3) R-KVM Application を設定します。

🗊 Set BMC Info	
BMC IP Address:	172.16.18.9
User ID:	user01
Password:	****
R-KVM Application:	ReClient
ОК	Java



(4) OK ボタンをクリックします。

(j) S	Set BMC Info		_ 🗆 X
	BMC IP Address:	172.16.18.9	
	User ID:	user01	
	Password:	***	
	R-KVM Application	ReClient	•
	ОК	Cancel	//

図 3-127 Set BMC Info ウインドウ(OK ボタンのクリック)

ServerBlade Console(Web)が呼び出し可能になります。

Related Const HVM Information	ole[HVM_1721616123 :172.16.16.123] - Virtage Navig	gator IIIX
HVM ID : HVM_1	1721616123	Related Console
HVM IP : 172.16	.16.123	
Chassis Informati	on	
Chassis ID	BS2000#36−HVM	
Chassis Type	BS2000	System Console (Web)
Chassis SerialNo	bs2000-3	
SVP Information		System Console (Telnet)
SVP IP Address	172.16.16.1	
User ID	administrator	
Update Time	2012/05/24 10:03:38	
Partition Informat	tion	ServerBlade Console (Web)
Partition#	6	
Blade SerialNo	0123456789ABCDEFGHIJ	
BMC IP Address	172.16.16.23	HVM Screen
BMC User ID	user01	
R-KVM Applicatio	n ReClient	
HVM Information		
HVM ID	HVM_1721616123	
HVM IP Address	172.16.16.123	
F/W Version	58-83(00-00) [05.7B.06]	
Set SVP Set E Info Info	3MC	
pot undato time : 0	0012/05/24 10:01:10 LIV/M Vor - 50-02/00-00) F05 20:041	
asi apuale lime:2	2012/00/24 10:01:19 HVM Ver 00103/00100/ [00./B.00]	
	図 3-128 Related	Console ウインドウ(BMC IP の設定完

3.5.2 SVPシステムコンソール(Web)の起動

SVPのSystem Console (Web)の設定については、ご使用の機種に対応したユーザーズガイドをご参照ください。 【BS2000をご使用の場合】

「BladeSymphony BS2000 ユーザーズガイド」の「マネジメントモジュールの設定」-「マネジメントモジ ュールの初期設定」-「システムWebコンソールによる方法」をご参照ください。

【BS320をご使用の場合】

「BladeSymphony BS320 設定ガイド マネジメントモジュール編」の「Webコンソールによるシステム装置の管理」-「Webコンソール機能」をご参照ください。

【BS500をご使用の場合】

「BladeSymphony BS500 スタートアップガイド」の「設置の準備」-「準備するもの」-「システムコン ソール」、「初期設定」-「システムコンソールの設定」-「ブラウザの設定」をご参照ください。

※Adobe Flash Player (Version 10以降)が必要になります。

(1) Related Console メニューで System Console(Web)をクリックします。

🗊 Related Conso	le[HVM_1721616123 :172.16.16.123]	– Virtage Navigator		
-HVM Information -	701616100	Update(U)	Rel	ated Console 🔹
HVM IP : 17216	16 129		-	
110.0.2. • 112.10.	10.120			
Chassis Informatio	n			
Chassis ID	BS2000#36-HVM		System Console (Web)	
Chassis Type	BS2000			
Chassis SerialNo	bs2000-3		1	
SVP Information			System Console (Telnet)	
SVP IP Address	172.16.16.1			
User ID	administrator			
Update Time	2012/05/24 10:03:38		ServerBlade Console (Meb)	
Partition Informati	on			
Partition#	6			
Blade SerialNo	0123456789ABCDEFGHIJ		1	
BMC IP Address	172.16.16.23		HVM Screen	
BMC User ID	user01			
R-KVM Application	ReClient			
HVM Information				
HVM ID	HVM_1721616123			
HVM IP Address	172.16.16.123			
F/W Version	58-83(00-00) [05.7B.06]			
Set SVP Set Bl Info Info	MC			
Last update time : 20	012/05/24 10:01:19 HVM Ver. : 58-83(00-	D0) [05.7B.06]		

図 3-129 Related Console ウインドウ(System Console(Web)の選択)

SVPの System Console(Web)が起動します。

BladeSymphony BS2000 System web console	- Microsoft Internet Explorer	_ 0
アァイル(E) 編集(E) 表示(Y) お気に入り(A) ツー.	ND NITU	
🔍 🕂 🕑 🔹 😰 🐔 🔎 秋常 👷 お気にご	V) 🕗 🖾 🖂 • 🖵 📖	
ドレス(D) () http://17216.10.1/		💌 🔁 移動 リンク
	BladeSymphony BS2000	
	シャーシID:4609Q20.00017 Finnware Version:A0195-C-6443	
	webship a	
	7/0/3/F	
	パスワード	
	ログイン	
	All Rights Reserved. Conversion (C) 2008, 2011. Nitachi 114	
	Илидия кезетче, сорунда (с) 200, 2011, Инаси, сва. НПАСНІ	

図 3-130 (例)BS2000 Web コンソール(System Console(Web)の起動)

3.5.3 SVPシステムコンソール(Telnet)の起動

(1) Related Consoleメニューで System Console(Telnet)をクリックします。

🗊 Related Consol	le[HVM_1721616123 :172.16.16.123]	– Virtage Navigator			>
-HVM Information -	791616199	Update(U)	Re	elated Console	-
HVM IP : 172.16.1	16.123				
Chassis Informatio	n				
Chassis ID	BS2000#36-HVM				
Chassis Type	BS2000		System Console (Web)		
Chassis SerialNo	bs2000-3			1	
SVP Information			System Console (Telnet)		
SVP IP Address	172.16.16.1				
User ID	administrator				
Update Time	2012/05/24 10:03:38				
Partition Information	on		ServerBlade Console (Web)		
Partition#	6				
Blade SerialNo	0123456789ABCDEFGHIJ				
BMC IP Address	172.16.16.23		HVM Screen		
BMC User ID	user01				
R-KVM Application	ReClient				
HVM Information					
HVM ID	HVM_1721616123				
HVM IP Address	172.16.16.123				
F/W Version	58-83(00-00) [05.7B.06]				
Set SVP Set B	MC				
Info Info					
Last update time : 20	112/05/24 10:01:19 HVM Ver. : 58-83(00-	00) [05.7B.06]			Θ.

図 3-131 Related Console ウインドウ(System Console(Telnet)の選択)

System Console(Telnet)が起動します。



図 3-132 System Console ウインドウ(System Console(Telnet)の起動)

3.5.4 サーバブレードWebコンソールの起動

(1) Related Consoleメニューで、ServerBlade Console(Web)をクリックします。

🗊 Related Conso	le[HVM_1721616123 = 172.16.16.123] – Virtage Navigat	or	
HVM Information – HVM ID : HVM 1	721616123	Update(<u>U</u>)	Related C	onsole 💌
HVM IP : 172.16.	16.123			
Chassis Informatic	m			
Chassis ID	BS2000#36-HVM		Sustain Coursels (Web)	
Chassis Type	BS2000		System Console (Web/	
Chassis SerialNo	bs2000-3			
SVP Information			System Console (Telnet)	
SVP IP Address	172.16.16.1			
User ID	administrator			
Update Time	2012/05/24 10:03:38			
Partition Informat	ion		ServerBlade Console (Web/	
Partition#	6			
Blade SerialNo	0123456789ABCDEFGHIJ			
BMC IP Address	172.16.16.23		HVM Screen	
BMC User ID	user01			
R-KVM Application	n ReClient			
HVM Information				
HVM ID	HVM_1721616123			
HVM IP Address	172.16.16.123			
F/W Version	58-83(00-00) [05.7B.06]			
Set SVP Set B Info Info	MC			
Last update time : 21	012/05/24 10:01:19 HVM Ver. : 58-83(00	-00) [05.7B.06]		IO.

図 3-133 Related Console ウインドウ(ServerBlade Console(Web)の選択)

サーバブレード Web コンソールが起動します。

🧧 サーバブレードWebコンソール ログイン - Microsoft Internet Explorer 📃 🔹
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(H) 🧦
③ 戻る ▼ ④ ▼ 区 🏠 🔑 検索 📩 お気に入り 🕢 😥 ▼ 😓 🔟 ▼ 📮 🎎
アドレス(D) 🥘 http://172.16.189/cgi-bin/login.cgi 🔽 🏹 移動 リンク >
BladeSymphony BS2000
ユーザ名
パスワード
All Rights Reserved Copyright (C) 2008–2010, Hitachi, Ltd. HITACHI
● ページが表示されました

図 3-134 (例)BS2000 Web コンソール(サーバブレード Web コンソールの起動)

3.5.5 シリアル端末ベースのHVMスクリーンの起動

事前に以下のファイルを用意します。 ファイルが存在しない場合にはシステムコンソール(Telnet)と同じ動作になります。 【BS2000 の場合】 ファイル名: AutoLoginHVM_2000.ttl 格納場所:インストールフォルダ¥VirNavi¥UserData ファイル内容:以下の内容を AutoLoginHVM_2000.ttl に記載します。

```
getenv 'USER' USER
getenv 'PASS' PASS
wait 'login:'
sendln USER
wait 'password:'
sendln PASS
```

【BS320 の場合】

ファイル名:AutoLoginHVM_320.ttl

格納場所:インストールフォルダ¥VirNavi¥UserData

ファイル内容:以下の内容を AutoLoginHVM_320.ttl に記載します。

getenv 'USER' USER getenv 'PASS' PASS getenv 'PNo' PNo wait 'System Console Login:' sendln USER wait 'System Console Password:' sendln PASS wait 'MENU:' sendln 'P'PNo 【BS500 の場合】

ファイル名 : AutoLoginHVM_500.ttl 格納場所 : インストールフォルダ¥VirNavi¥UserData ファイル内容 : 以下の内容を AutoLoginHVM_500.ttl に記載します。

getenv 'USER' USER
getenv 'PASS' PASS
getenv 'PNo' PNo
wait 'login:'
sendIn USER
wait 'Password:'
sendIn PASS
wait '\$'
sendIn 'change console -b 'PNo
wait '(y/[n]):'
sendIn 'y'

(1) Related Console メニューで HVM スクリーンをクリックします。

🗊 Related Conso	ble[HVM_1721616123 :172.16.16.123]	– Virtage Navigator		_ 🗆 🗙
-HVM Information -	701010100	Update(U)	Related Console	-
HVM ID : HVM_I HVM IP : 172.16	16 1 2 2		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
1014 2 112.10.	.10.120			
Chassis Informatic	on			
Chassis ID	BS2000#36-HVM		System Console (Meb)	
Chassis Type	BS2000			
Chassis SerialNo	bs2000-3			
SVP Information			System Console (Telnet)	
SVP IP Address	172.16.16.1			
User ID	administrator			
Update Time	2012/05/24 10:03:38		Server Plade Cenesla (Web)	
Partition Informati	ion		Server blade Consule (Web/	
Partition#	6			
Blade SerialNo	0123456789ABCDEFGHIJ			
BMC IP Address	172.16.16.23		HVM Screen	
BMC User ID	user01			
R-KVM Application	n ReClient			
HVM Information				
HVM ID	HVM_1721616123			
HVM IP Address	172.16.16.123			
F/W Version	58-83(00-00) [05.7B.06]			
Set SVP Set B	IMC			
Last update time : 2	012/05/24 10:01:19 HVM Ver. : 58-83(00-1	DO) [05.7B.06]		- IO.;;

図 3-135 Related Console ウインドウ(HVM Screenの選択)

(2) 事前に用意したファイルが実行され HVM スクリーンが起動します。

起動後 Alt + Tキーを押して HVM スクリーンの Refresh をかけます。



図 3-136 HVM スクリーンウインドウ(HVM スクリーンの起動)

3.6 BSM IP Addressの設定

3.6.1 BS2000のBSM IP Addressの設定

BS2000のBSM IP Address は、システムコンソールを利用して設定します。

- 以下の操作をして、システムコンソールにログインします。
 ログイン ID を入力し、「Enter」をクリックします。
 パスワードを入力し、「Enter」をクリックします。
- (2) 以下の操作をして、システムコンソールを SVP コマンドモードにします。「S」を入力し、「Enter」をクリックします。
- (3) BSM IP address の登録をします。

「BSM」を入力し、「Enter」をクリックします。

「M」を入力し、「Enter」をクリックします。

編集する System Manager no(以下例の場合「3」)を入力し、「Enter」をクリックします。

System Manager Name(以下例の場合「Navi_BSM」)を入力し、「Enter」をクリックします。

System Manager IP Address(以下例の場合「172.16.0.246」)を入力し、「Enter」をクリックします。

SVP Alert level(以下例の場合「0」)を入力し、「Enter」をクリックします。

「Y」を入力し、「Enter」をクリックします。

(4) 設定した内容を確認します。



図 3-137 システムコンソール(BSM IP Address の設定)

3.6.2 BS320のBSM IP Addressの設定

BS320のBSM IP Address は、システムコンソールを利用して設定します。

- 以下の操作をして、システムコンソールにログインします。
 ログイン ID を入力し、「Enter」をクリックします。
 パスワードを入力し、「Enter」をクリックします。
- (2) 以下の操作をして、システムコンソールを SVP コマンドモードにします。「S」を入力し、「Enter」をクリックします。
- (3) BSM IP address の登録をします。

「LCI」を入力し、「Enter」をクリックします。

「1」を入力し、「Enter」をクリックします。

編集する System Manager no(以下例の場合「2」)を入力し、「Enter」をクリックします。

System Manager Name(以下例の場合「Navi_BSM」)を入力し、「Enter」をクリックします。

System Manager IP Address(以下例の場合「172.16.0.246」)を入力し、「Enter」をクリックします。

SVP Alert Port Number(以下例の場合「20079」)を入力し、「Enter」をクリックします。

「y」をクリックします。

(4) 設定した内容を確認します。

ファイル(E) 編集(E) 設定(S) コントロール(Q) ウィンドウ(W) ヘルブ(H) System Console Password: (1) システムコンソールにログイン ALL RIGHTS RESERVED, COPYRIGHT (c) 2006, 2011. HITACHI, LTD. System Version: A1080 System (SVP command mode) P0) OS console 10 SVPLICI (2) SVP コマンドモードにする V C+ri-D) LOCOUNT V C+ri-D) </th <th>🌉 172.16.25.1 – Tera Term VT</th> <th></th>	🌉 172.16.25.1 – Tera Term VT	
System Console Loginiuser01 (1) SZFLAIDYJ-JULIDÍAU ALL RIGHTS RESERVED, COPYRIGHT (c) 2006, 2011, HITACHI, LTD. System Version: A1080 System version: A1080 System version: A1080 System (SVP command mode) P0) OS console #0 P0) OS console #1 P0) OS console #1 P0) OS console #1 P0) OS console #1 P0) OS console #1 P1) LOCOUT P(LEASE SELECT MENU:S SYP>LCI (2) SVP III (2) SVP III (1) Connection Information- setting system manager LAN Connection Information- nation>> No System Manager Name [In address NOCOUND/000000000000000000000000000000000000	ファイル(E) 編集(E) 設定(S) コントロール(Q) ウィンドウ(W) ヘルプ(H)	
HITACHI Service Procestini () SXFLADSY-JULED725 ALL RIGHTS RESERVED, COPYRIGHT (c) 2008, 2011, HITACHI, LTD. System Version: A1080 System Console Main Menu >====================================	System Console Login:user01 System Console Password:	
subset System Console Main Menu >====================================	(1) システムコンソール HITACHI Service Processon ALL RIGHTS RESERVED, COPYRIGHT (c) 2006, 2011, HITACHI, LTD. System Name: 4602R00 00009 System version: A1080	にログイン
S) System (SVP command mode) P0) OS console #0 P3) OS console #0 P3) OS console #0 P4EASE SELECT MENU:S (2) SVP コマンドモードにする (2) SVP コマンドモードにする (3) BSM IP Address (4) 設定の2000000000000000000000000000000000000	======================================	====
P0) OS console #0 P3) OS console #1 PLEASE SELECT MENU:S (2) SVPコマンドモードにする (2) SVPコマンドモードにする (3) BSM IP Address (1) 2000000000000000000000000000000000000	S) System (SVP command mode)	
 No Sys Manager Name IP address Alert Port X000000000000000000000000000000000000	P0) OS console #0 P3) OS console #9	
<pre></pre>	X Ct + L-D) LOCOUT PLEASE SELECT MENU:S SVP>LCI (2) SVP コマンドモードにする	
No Sys Manager Name IP address Alert Port 1 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	< <setting con<br="" connection="" information-="" lan="" manager="" setting="" system="">rmation>></setting>	nection Info
0 . add 1 . edit 2 . delete 3 . aduit (0-2,[q]) :1 Enter System Manager Name [Unchange] :Navi_BSM System Manager Name [Unchange] :172.16.0.246 System Manager Name [Unchange] :20079 Confirm? (y/[n]) :y No Sys Manager Name IP address Alert Port NXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	No Sys Manager Name IP address Alert Port 1 X000000000000000000000000000000000000	
Enter System Manager no: (1,2,3,4, [quit]):2 System Manager Name [Unchange]:Navi_BSM System Manager IP Address [Unchange]:172.16.0.246 System Manager IP Address [Unchange]:2079 Confirm? (y/[n]):y No Sys Manager Name IP address Alert Port 1 XXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXX XXXXXXXX 2 Navi_BSM 172.16.0.246 20079 3 XXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXX 4 XXXXXXXX	0 . add 1 . edit 2 . delete 9 . guit (0-2,[q]) :1	
System Manager Name [Unchange]:Navi BSM System Manager IP Address [Unchange]:172.16.0.246 SYF Alert Port Number [Unchange]:20079 Confirm? (y/[n]):y No Sys Manager Name IP address Alert Port 1 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	Enter System Manager no: (1,2,3,4, [quit]) :2	
Confirm? (y/[n]) :y No Sys Manager Name IP address Alert Port 1 000000000000000000000000000000000000	System Manager Name [Unchange] :Navi_BSM System Manager IP Address [Unchange] :172.16.0.246 SVP Alert Port Number [Unchange] :20079	BSM IP Address
1 xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	Confirm? (y/[n]) :y No Sys Manager Name IP address Alert Port	
3 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	1 x00000000000000 x00000000000000000000	設定内容を確認
0 . add 1 . edit 2 . delete q . quit (0-2, [q]) :∎	3 XXXXXXXXXXXXXXXX XXXXXXXXXXXXXXXXXXX	
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	0 . adu 1 . edit 2 . delete a . quit (0-2,[a]) :∎	

図 3-138 システムコンソール(BSM IP Address の設定)

3.6.3 BS500のBSM IP Addressの設定

BS500のBSM IP Address は、Web コンソールを利用して設定します。

- 以下の操作をして、Web コンソールにログインします。
 User ID、Password を入力し、「Enter」をクリックします。
- (2) Web コンソールで以下の操作をして、BSM IP address を設定します。
 「Administration」タブをクリックします。
 「Administration」メニューから「JP1/SC/BSM 連携」をクリックします。

「JP1/SC/BSM 連携」メニューで変更する管理サーバをクリックします。

「サーバ設定編集」ボタンをクリックします。

🛃 WebConsole – Micro	soft Internet Exp	plorer					_ 🗆 🛛
ファイル(E) 編集(E) 表	示(い) お気に入り((A) ツール(D) ヘルプ	B				
🔾 🐺 - 🔿 - 💌 🔹	🐔 🔎 検索 🚽	たわ気に入り 🔗 🙆	- 🏷 🗇 - 🖵 📖				
アドレス(D) 🕘 http://1721	16.63.1/						💌 🛃 移動 リンク・
BladeS	ymphon	y BS500					HITACHI
72-012 操作 へ	v7 .	, 			シャーション あま	500#1(20) 現在のユーザ: ad	ministrator 877%
Dashboard	Resources	Alerts	Administ	ration			
Administration		Administration >	JP1/SC/65MGH				<u>र</u> श
Administration		\$ 3P1/SC/BSM	連携				Action V
2 1-920-1		管理サーバ名	IPアドレス	アラートボート番号	アラートレベル	アラートリトライ関係(秒)	アラートリトライ雑穀時留(分)
LDAP		BSMtest1	172.16.2.250	20079	All	5	10
· セッションを度		BSMtest2	172.16.2.41	20079	All	5	10
O MIGHT		8SMtest3	172.16.22.240	20079	All	5	10
A RINKE		BSMtest4	172.16.1.240	20079	All	5	10
B SNMD							
S JP1/SC/85M68H							
1112014							
General Tasks							
ダンプログ							
ログインアカウント設定							
						サーバ設定通知 サーバ設計	1998 サーバ設定編集
 ページが表示されました 							⊘ 信頼済みサイト

図 3-139 Web コンソール(BSM IP Address の設定)

(3) Web コンソールで以下の操作をします。

管理サーバ名、IP アドレス、アラートポート番号、アラートレベル、アラートリトライ間隔、アラー トリトライ継続時間を入力します。

「確認」ボタンをクリックし、編集内容を確認します。

「OK」ボタンをクリックします。

サー	バ設定編集		×	
⊽ ಸೆಂ	シントモジュールに登録しているJP1/SC,	/BSM連携サーバの設定を編集し	にします。	
	JP1/SC/BSM連携サーバ設定		初期値設定	
	管理サーバ名	BSM3		
	IPアドレス	172.16.22.240		
	アラートボート番号	20079		
	アラートレベル	All		
	アラートリトライ間隔(秒)	5		
	アラートリトライ継続時間(分)	10		
			確認 キャンセル	

図 3-140 サーバ設定編集(BSM IP Address の設定)

3.7 BS320 のBIOSの設定

(1) リモートコンソールを起動します。

リモートコンソールが起動されたところで、接続ボタンをクリックします。 この段階では、HVM が起動していないため、画面には何も表示されません。

<i>ل</i>	×
172.16.25.12	削除
user01	

5001	
▶ パスワードを記憶する	
□ 現在の接続を切断する	
接続 キャンセル	
	▶

図 3-141 リモートコンソール(ログイン画面)

(2) Tera Term で SVP システムコンソールにログインします。

「S」を入力し、「Enter」キーを押します。



図 3-142 Tera Term ウインドウ(SVP へのログイン)

- (3) 「PC」を入力し、「Enter」キーを押します。
- (4) 「0」を入力し、「Enter」キーを押します。
- (5) 「パーティション番号」を入力し、「Enter」キーを押します。
- (6) 「0」を入力し、「Enter」キーを押します。
- (7) 「y」を入力します。

🌉 172.16.24.1 – Tera Term VT	
<u>Eile E</u> dit <u>S</u> etup Control <u>W</u> indow Resize <u>H</u> elp	
PC	_
< <power control="" control-="" power="" remote="">></power>	
Partition # Power Status Timer Status Time Partition 1 Power OFF Not Set min Partition 2 Power OFF Not Set min Partition 3 Power OFF Not Set min Partition 4 Power OFF Not Set min Partition 5 Power OFF Not Set min Partition 7 Power OFF Not Set min Partition 7 Power ON Not Set min Partition 8 Power ON Not Set min Partition 9 Power ON Not Set min	
Switch status Switch # Switch Type Status Switch 0 Gbit Ether Power ON Switch 1 Gbit Ether Power ON Switch 2 Fibre Channel Power ON Switch 3 Fibre Channel Power ON	
0 . Power on. 1 . Shutdown. F . Force power off. S . Switch module power control. 0 . Quit. (0-1,F,S,[0]) : 0 Select partition. (0,1,2,3,4,5,6,7,8,9, [a]=AII) : 0 Enter Delay to Shutdown ([0]-1440,C=Cancel) : 0	
Confirm?(Y/[N]):y	•

図 3-143 Tera Term ウインドウ(ブレード電源 ON)

リモートコンソールに戻り、BIOSの設定をします。

フルスクリーンでサーバブレードの BIOS のスクリーンが表示されます。

[Alt]+[q]を押下することで部分描写とフルスクリーンを交互に切り替えることができますが、操作は フルスクリーンに限られます。



図 3-144 リモートコンソール(BIOSの設定)

(8) ブレード起動中に、「F2」キーを押します。



図 3-145 リモートコンソール(サーバブレードの起動画面)

BIOS 設定画面が表示されます。

Advanced Processor Op	tions Item Specific Help
Processor 0 Speed:	2.93 GHz
Processor Ø CPUID:	000106A5
Processor Ø L2 Cache:	1024kB
Processor Ø L3 Cache:	8192kB
QPI Frequency:	6.400 GT/s
Processor 1 Speed:	2.93 GHz
Processor 1 CPUID:	000106A5
Processor 1 L2 Cache:	1024kB
Processor 1 L3 Cache:	8192kB
QPI Frequency:	6.400 GT/s
► CPU Power Management	
NUMA Aware	[Disabled] 🔻

図 3-146 ブレード起動中(BIOS 設定画面の表示)

(9) [Main]-[Advanced Processor Options]に移動します。

[NUMA Aware]が[Disabled]に設定されていることを確認します。

[Intel@ HT Technology]が[Enabled]に設定されていることを確認します。

[Intel(R) Virtualization Technology]が[Enabled]に設定されていることを確認します。



図 3-147 BIOS 設定画面([Advanced Processor Options]の確認)

(10) [Advanced]-[PnP Configuration]に移動します。

[LAN1-1 Option ROM Scan]が[Enabled]に設定されていることを確認します。 [LAN1-2 Option ROM Scan]が[Enabled]に設定されていることを確認します。 [Onboard LAN2 Control]が[Enabled]に設定されていることを確認します。

PnP Configu	ration	Item Specific Help
Onboard LAM1 Control LAM1-1 Option ROM Scan: LAM1-2 Option ROM Scan: Onboard LAM2 Control iSCSI OPROM : SAS Option ROM Scan: Wake On LAM/PME	(Evabled) (Enabled) (Enabled) (Enabled) (Enabled) (Enabled) (Enabled)	Enable oe Disable the onboard LAN Device by setting iten to the desired value.

図 3-148 BIOS 設定画面([PnP Configuration]の確認)

(11) [Server]-[Console Redirection]に移動します。
 [Com Port Address]が[On-board COM A]に設定されていることを確認します。
 [Baud Rate]が[9600]に設定されていることを確認します。
 [Console Type]が[VT100]に設定されていることを確認します。
 [Flow Control]が[None]に設定されていることを確認します。
 [Continue C.R. after POST]が[On]に設定されていることを確認します。

	Redirection	Item Specific Help
Con Port Address Baud Rate Console Type Flow Control Continue C.R. after	L <mark>Dn-board COM A</mark> 196001 LVT1001 LNone1 LON1	If enabled, it will use a port on the motherboard.

図 3-149 BIOS 設定画面([Console Redirection]の確認)

(12) [Boot]に移動します。

[Boot Priority order]に[USB HDD: Generic STORAGE DEVICE]が設定されていることを確認します。
[Boot Priority order]に[PCI BEV: IBA GE Slot xx00 vxxxx]が設定されていることを確認します。
[Boot Priority order]に[PCI BEV: IBA GE Slot xx01 vxxxx]が設定されていることを確認します。
※[x]キーにより、[Boot Priority order]に移動することができます。

Phoenix SecureCore(tm) Setup Utility								
Main	Advanced	Security	Server	Boot	Exit			
Boot n 1: 2:	riority order USB HDD: Gene PCI BEV: IBA	: ric STORAGE D GE Slot 0200	EVICE v1322		Item Specific Help Keys used to view or			
3: 4: 5: 6: 7: 8: Exclud : :	PCI BEV: IBA ed from boot Legacy Networ Bootable Add-	configure devices: Up and Down arrows select a device. <+> and <-> moves the device up or down. <f> and <r> specifies the device fixed or removable. <x> exclude or include the device to hoot. <shift +="" 1=""> enables or disables a device. <f -="" 4=""> Loads default boot sequence.</f></shift></x></r></f>						
F1 He	lp ↑↓ Selec	t Item -/+	Change	Values	F9 Setup Defaults			
Esc Ex	it ↔ Selec	t Menu Enter	Select	Sub-Mer	nu F10 Save and Exit			

図 3-150 BIOS 設定画面([Boot]の確認)

(13) [Exit]に移動します。

[Saving Changes]を選択します。

[Yes]を選択します。

Phoenix SecureCore(tm) Setup Utility									
Main	Adva	nced	Secur	ity	Server	Boot	Exi	t	
							Item	Specific Help	
Exit Exit Load Disca Save	Sauing C Discardi Setup De rd Chang Changes	hanges ng Chang faults es	es				Exit Sy save yo CMOS.	stem Setup and ur changes to	
1 H Isc E	elp †↓ xit ↔	Select	. Item Menu	-/+ Enter	Change	Values Comman	F9 d F10	Setup Defaults Save and Exit	

図 3-151 BIOS 設定画面([Saving Changes]の確認)

(14) ターミナルアプリケーションに戻り、ブレードの電源を OFF にします。

♪ 注意 SVP システムコンソールは、ユーザ操作が 10 分以上行われなかった場合、自動でログアウトします。 自動ログアウトが行われた場合、再度 SVP システムコンソールにログインしてください。

- (15) SVP コマンドモードで、「PC」を入力し、「Enter」キーをクリックします。
- (16) 「F」を入力し、「Enter」キーをクリックします。
- (17) 「パーティション番号」を入力し、「Enter」キーをクリックします。
- (18) 「0」を入力し、「Enter」キーをクリックします。
- (19)「y」を入力します。



図 3-152 ブレード電源 OFF

4 オプション機能

4.1 HVMスクリーンの簡単移動

4.1.1 メニュースクリーンへの移動

HVM コンソールの Menu ボタンをクリックすることで、メニュースクリーンへ移動することができます。

/M In1 /M I /M I	D : HVM_1. P : 172 16	721624102				pdate(<u>U</u>)				HVM Co	nsole	
VM N	Menu 1.	Logical Part	ition Conf	iguration 🔄	- K Prev	/. Nex	t≫					
.ogic. ‡	al Partition (Name	Configuration Status	n <u></u>	Schedule	Proc (Group#	Service	Memory	VNIC	Idle	Auto	Au
1	u3x86-03	×	Failure	S	4	3	100	768	2	Y	*	101
2	u3x86-05		Act	s	4	3	100	768	2	Y	*	
3	u3x64-07	۲	Act	S	4	3	100	768	2	Y	*	
4	u3x64-09		Deact	S	4	3	100	768	2	Y	*	
5	u4x86-04		Deact	S	4	8	100	768	2	Y	*	
6	u4x86-06	۲	Deact	S	4	8	100	768	2	Y	*	
7	u4×64-08		Deact	S	4	8	100	768	4	Y	*	
8	u4x64-10	۲	Deact	S	4	8	100	768	2	Y	*	
9	w3×86-11		Deact	S	4	15	100	1024	2	Y	*	
10	w3x86-12		Deact	S	4	15	100	1024	2	Y	*	
11	w8×86-13		Deact	S	4	15	100	1280	2	Y	*	
12	w8r2e-14		Deact	S	4	7	100	1024	2	Y	*	
13	w8x64-15		Deact	S	4	15	100	1536	2	Y	*	Þ
Ass Act Rer	al Informationsian Total	Proc 62 14	Shar 6	ed Dedicate	Memor; 1510- 3320 11770	MB MB MB MB	VNIC Count	Physical Info User Memor Processors Shared Dedicat	rmation -	15104 14 (16) 12 2		
	Memor	y Activ	e Des	otive Re	active Add	ILPAR	Remove So	reen	Remote K\M	Cancel	Commit	Sav



HVM スクリーンの Menu スクリーンが表示されます。



図 4-2 HVM Console ウインドウ(メニュースクリーン)

4.1.2 スクリーンの直接移動

HVMコンソールのコンボボックスを選択することで、スクリーンへの直接移動ができます。

HVM Console[HVM_172.16.1.2 :1	72.16.1.2] - Vii	rtage Na	vigator	r					_ □
Whinformation VM ID : HVM_1721624102 VM IP : 172.16.1.2		Up	date(<u>U</u>)				HVM Cor	nsole	
-IVM Menu 1. Logical Partition Confi	guration 💌	< Prev	. Next	>>>					
Logical Part 1. Logical Partition Confi 2. Logical Processor Con 3. Physical Processor Co 4. PCI Device Information	figuration figuration nfiguration	oc G	iroup#	Service Ratio	Memory	VNIC Count	Idle Detection	Auto Act	Au
1 u3x83 6. VNIC Assignment 7. Shared EC Assignment	t	4	3	100	768	2	Y	*	
2 u3x80 8. Allocated FC Informati	on	4	3	100	768	2	Y	*	
3 u3x6 3. System Configuration 10. System Service State		4	3	100	768	2	Y	*	
4 u3x6411. Date and Time 12. HVM Options		4	3	100	768	2	Y	*	
b u4x80(13, LPAR Usage		4	8	100	768	2	Y	*	
b u4x8 15. HVM System Logs 16. Firmware Version Info	rmation	4	8	100	/68	2	Y	*	
7 u4xb 17. Boot Setting	-	4	8	100	/68	4	Y	*	
8 u4x0 1 10 🗇 Docot	0	4	8	100	/68	2	Y	*	
9 woxou=11 Ueact	с 2	4	10	100	1024	2	v v		
11 w9v96=12 Deact	0	4	15	100	1024	2	v	*	
12 mBr2e-14	S	4	7	100	1024	2	Y	*	
13 w8x64-15 Deact	8	4	15	100	1536	2	Y	*	Þ
Logical Information Proc Share Assign Total 62 61 Act Total 14 11 Remain	d Dedicate	Memory 15104 3328 11776	MB MB MB	/NIC Count 38 4	Physical Infor User Memor Processors Shared Dedicat	rmation -	15104 14 (16) 12 2		
Memory Active Deac Allocate LPAR LP	tive Resot AR LPA	ive Add	LPAR	Remove So	reen l	Remote KVM	Cancel	Commit	Sav Con 1
t update time : 2011/03/21 12:05:53 H	VM Ver. : 58-50(00-06) [05	.40.08]						1

図 4-3 HVM Console ウインドウ(移動するスクリーンの選択)

4.1.3 スクリーンの巡回移動

HVM コンソールの Next ボタンあるいは Prev. ボタンをクリックすることで、HVM スクリーンを巡回的に移動 することができます。

巡回の順序は、Next ボタンの場合はコンボボックスに表示されるスクリーン番号が増す方向に移動し、Prev. ボタンの場合は減る方向に移動します。

例えば、スクリーン番号 1 Logical Partition Configuration スクリーンを表示している状態で Next ボタン をクリックします。

Minfe			0.1.2 1	172.10.1.2] -	virtage n	avigat	or					
/M II	brmation D : HVM_17	721624102				Jpdate(<u>U</u>)			HVM Co	nsole	
/M IF	P : 172.16.1	1.2										
VM M	1enu 1.	Logical Part	tition Conf	figuration	• K Pri	ev. Ne>	at≫>					
ogica	al Partition C	Configuratio	n —									
	Name	Status		Schedule	Proc	Group#	Service Ratio	Memory	VNIC Count	Idle Detection	Auto Act	Au
1	u3x86-03	۲	Failure	S	4	3	100	768	2	Y	*	
2	u3x86-05	۲	Act	S	4	3	100	768	2	Y	*	
3	u3x64-07	۲	Act	S	4	3	100	768	2	Y	*	
4	u3x64-09		Deact	S	4	3	100	768	2	Y	*	
5	u4x86-04		Deact	S	4	8	100	768	2	Y	*	
6	u4×86-06		Deact	S	4	8	100	768	2	Y	*	
7	u4x64-08		Deact	S	4	8	100	768	4	Y	*	
8	u4×64-10		Deact	S	4	8	100	768	2	Y	*	
9	w3x86-11		Deact	S	4	15	100	1024	2	Y	*	
10	w3x86-12		Deact	S	4	15	100	1024	2	Y	*	
11	w8x86-13		Deact	S	4	15	100	1280	2	Y	*	
12	w8r2e-14		Deact	S	4	7	100	1024	2	Y	*	
13	w8x64-15		Deact	S	4	15	100	1536	2	Y	*	Þ
logic	al Informatic	n —						Physical Info	rmation -			
Ass Act Rem	ign Total Total nain	Proc 62 14	Shan 6	ed Dedicate 60 2 12 2	Memo 151 33 117	79 04 MB 28 MB 76 MB	VNIC Count 38 4	User Memo Processors Shared Dedica	ry [15104 MB 14 (16) 12 2		
									,		J	
	Memor Allocat	y Activ e LPAF	e Dea R LF	ctive Re PAR L	active PAR A	Id LPAR	Remove So LPAR So	reen	Remote KVM	Cancel	Commit	Save Conf

図 4-4 HVM Console ウインドウ(Next ボタンクリック)

スクリーン番号2のLogical Processor Configurationが表示されます。

I HVN IVM In	Console[H\ formation	/M_172.16.1	.2 :172.	16.1.2] – Vir	tage Navi	gator								
VM I	ID : HVM_172	1624102			Upda	te(U)					HVM C	onsole		
VM)	(P : 172.16.1.2	2												
IVМ	Menu 2. Lo	gical Proces	sor Config	uration 💌	<< Prev.	Next >>								
Logic	al Processor C	onfiguration												
Vie	w Data[ALL]													
							Logical	Process	or Numb	er				j
#	Name	Status		Schedule	Proc	Group#	0	1	2	3	4	5	6	i.
1	u3x86-03	8	Failure	S	4	3	A	A	A	A	*	*	*	
2	u3x86-05	۲	Act	S	4	3	A	A	Α	A	*	*	*	
З	u3x64-07	۲	Act	S	4	3	A	A	A	A	*	*	*	
4	u3x64-09		Deact	S	4	3	A	A	Α	A	*	*	*	
5	u4x86-04		Deact	S	4	8	A	A	A	A	*	*	*	
6	u4x86-06		Deact	S	4	8	A	A	A	A	*	*	*	
-7	u4×64-08		Deact	S	4	8	A	A	A	A	*	*	*	
8	u4x64-10	۲	Deact	S	4	8	A	A	A	A	*	*	*	
9	w3×86-11		Deact	S	4	15	A	A	A	A	*	*	*	
10	w3x86-12		Deact	S	4	15	A	A	A	A	*	*	*	
11	w8×86-13		Deact	S	4	15	A	A	A	A	*	*	*	
12	w8r2e-14		Deact	S	4	7	A	A	A	A	*	*	*	
13	w8×64-15		Deact	S	4	15	A	A	A	A	*	*	*	
14	w8r2e-16		Deact	S	4	7	A	A	A	A	*	*	*	
15	w8r2e-17		Deact	S	4	7	A	A	A	A	*	*	*	
16 < □	w8r2e-18	(X)	Failure	D	2°	7	I fi	7	*	*	*	*	*	,
										4		1	_	ĺ
											Cancel	Commit	San Con	5
t upo	date time : 2011	/03/21 12:0	5:53 HVM	Ver. : 58-50(0	0-06) [05.40	0.08]								Í

図 4-5 HVM Console ウインドウ(Logical Processor Configurationの表示)

4.2 SVP情報の登録と削除

Initial Setup の機能を使用することで、SVP 情報の登録と削除ができます。SVP 情報を登録しておくと、HVM の起動や SVP システムコンソールの呼び出しが簡単になります。

4.2.1 SVP情報の登録

(1) LPAR Configuration メニューの画面右の Initial Setup ボタンをクリックします。



図 4-6 Main ウインドウ(Initial Setup の開始)

Initial Setup of HVM ウインドウが表示されます。

画面左には、Initial Setup の全体ステップ、画面中央の上部には、設定ステップ名称と設定ステップ の概要が表示されます。



図 4-7 Initial Setup of HVM ウインドウ(Start Initial Setup 表示)

(2) Next ボタンをクリックします。



図 4-8 Initial Setup of HVM ウインドウ(Start Initial Setup 終了)

 (2) シャーシに対応付けられている SVP IP アドレスと SVP ログイン ID (ユーザ ID とパスワード)を入力し、 Next ボタンをクリックします。

1 : Start Initial Setup 2 : Select Chassis	Step 2 : Select Chassis		
2 Select Chassis			
 3 : Select Partition 4 : HVM Setting 5 : Settings & Power ON 6 : Wait for HVM Ready 7 : Regist to Profile 8 : Make LPAR 9 : LPAR Operation 	Input IP Address and the account or select Chassis ID, and then oil Chassis Select funct SVP Information C Select SVP by Chassis ID SVP Information	it of SVP administrator lick Next.	
	SVP IP Address : [7 User ID : us Password : **	7216251.1 serid *** Back	Next Close

図 4-9 Initial Setup of HVM ウインドウ(Select Chassis 操作)

(3) シャーシ ID、SVP バージョンを確認できたら、Close ボタンをクリックします。

🗊 Initial Setup of HVM – Virtage	e Navigator		
📀 1 : Start Initial Setup	Step 3 : Sele	ct Partition	
2 : Select Chassis 3 : Select Partition	Select partition	, and then click Next.	
 3: Select Partition 4: HVM Setting 5: Settings & Power ON 6: Wait for HVM Ready 7: Regist to Profile 8: Make LPAR 9: LPAR Operation 	Select partition The Current dev Chassis ID : 4600 Partition #00 Partition #09	, and then click Next. ice information set : 2R00 00009 Information Partition Number Power Status Mode HVM HVM ID IP Address Firmware Version SVP HVM BMC BIOS/EFI	0 ON HVM - - - - A1065 17-60(00-10) 01-46 G14
	Refresh		BackNextClose
			.::

図 4-10 Initial Setup of HVM ウインドウ(Select Chassis 完了)

(5) 確認メッセージが表示されます。OK ボタンをクリックします。

Close Initial Setup of HVM – Virtage Navigator	_ 🗆 🗙
? Code : 10001000	
実行中の処理は中断され,未保存のデータは保存されません. よろしいですか?	
OK	cel

図 4-11 Close Initial Setup of HVM ウインドウ(SVP 情報登録の終了)

4.2.2 SVP情報の削除

(1) Initial Setup を起動し、Next ボタンをクリックします。

🗊 Initial Setup of HVM – Virtage	Navigator 📃	×
🔿 1 : Start Initial Setup	Step 1 : Start Initial Setup	
 1: Start Initial Setup 2: Select Chassis 3: Select Partition 4: HVM Setting 5: Settings & Power ON 6: Wait for HVM Ready 7: Regist to Profile 8: Make LPAR 9: LPAR Operation 	Step 1 : Start Initial Setup Click Next. Setup is operated according to the displayed procedure.	
	Close	

図 4-12 SVP 情報の削除(Start Initial Setup 表示)

- (2) 削除対象 SVP に対応付けられている Chassis ID を選択します。
- (3) Delete ボタンをクリックします。

🗊 Initial Setup of HVM – Virtage Navigator 📃 🗔 🗙					
🕜 1 : Start Initial Setup	Step 2 : Select Chassis				
(1) Start Initial Setue (1) Start Initial Setue (2) 1: Start Initial Setue (Step 2 : Select Chassis Input IP Address and the acc or select Chassis ID, and the Chassis Select Chaptis Select SVP by Chassis ID SVP Information SVP Information SVP IP Address : User ID : Password :	AGO2RF0 00449X	ato <i>r</i> Delete		
			Back	Next	Close

図 4-13 SVP 情報の削除(登録済みシャーシの削除)

(4) OK ボタンをクリックします。



図 4-14 SVP 情報の削除(OK ボタンのクリック)

指定したシャーシが表示されなくなります。

🗊 Initial Setup of HVM – Virta	se Navigator 💶 🖂 🔀
🔇 1 : Start Initial Setup	Step 2 : Select Chassis
2: Select Chassis 3: Select Partition 4: HVM Setting 5: Settings & Power ON	Input IP Address and the account of SVP administrator or select Chassis ID, and then click Next.
 6: Wait for HVM Ready 7: Regist to Profile 8: Make LPAR 9: LPAR Operation 	Chassis Select C Input SVP Information Select SVP by Chassis ID Delete
	SVP IP Address : User ID : Password :

図 4-15 SVP 情報の削除(SVP 情報削除の終了)

5 注意事項

5.1 Initial Setupの注意事項

5.1.1 HVM構成情報をクリアした場合

SVP DC コマンドなどで HVM 構成情報をクリアした後に Initial Setup を使用する場合、以下の手順にしたが って事前に HVM を起動してください。HVM の事前立上げをせずに Initial Setup を利用すると、Initial Setup の HVM 起動ステップでタイムアウトが発生します。

<HVM 構成情報をクリア後の HVM の事前立上げ>

- (1) SVP システムコンソール(Web または Telnet)から HVM を起動する
- (2) シリアル端末ベースの HVM スクリーン操作で HVM をシャットダウンする

5.1.2 HVM構成情報をリストアした場合

SVP UBR コマンドや JP1/SC で HVM 構成情報をリストアした後に Initial Setup を使用する場合、以下の手順 にしたがって事前に HVM を起動してください。HVM の事前立上げをせずに Initial Setup を利用すると、 Initial Setup の HVM 起動ステップでタイムアウトが発生します。

<HVM 構成情報リストア後の HVM の事前立上げ>

- (1) SVP システムコンソール (Web または Telnet) から HVM を起動する
- (2) シリアル端末ベースの HVM スクリーン操作で HVM をシャットダウンする

5.1.3 BS320 のSVPバージョンがA1065 の場合

BS320 の SVP のバージョンが A1065 のときに Initial setup を使用すると、非常に稀なケースで SVP に異常 が発生する場合があります。Initial Setup は、以下に示す手順にしたがってご利用ください。なお、装置 の電源 Off/On は、「BladeSymphony BS320 Virtage セットアップガイド 基本構成編」をご参照ください。 SVP バージョンが A1070 以降の場合は、装置の電源 Off/On をする必要はありません。

<SVP のバージョンが A1065 のときの Initial Setup 手順>

- (1) すべての対象サーバブレードを Initial setup で初期起動します。
- HVM Console を使って HVM をシャットダウンします。
 サーバブレードの電源が自動的に 0ff になります。
- (3) すべてのサーバブレードの電源 Off を確認し、SVP をシャットダウンします。装置の電源が自動的に Off になります。
- (4) ラックキャビネットのリアドアを開け、電源ケーブルを電源コンセントからはずします。
- (5) はずした電源ケーブルを電源コンセントに接続し、SVP が立ち上がるまで待ちます。
- (6) すべてのサーバブレードの電源スイッチを入れます。
- (7) 以降、Initial setup を利用しないでください。

5.1.4 Initial SetupでHVMが起動しなかった場合

Initial Setup で HVM が起動しなかった場合は、R-KVM を起動してください。

R-KVM に"Operating System not found"と表示された場合は、BIOS の Boot Priority Order から起動に必要 な設定が外れているために HVM が起動できなかったと考えられます。



図 5-1 リモートコンソールウインドウ(Operating System not found)

この現象は、パーティションの OS モードが HVM の場合に BIOS で以下の操作を行うことによって発生します。

- (1) Boot メニューで、"USB HDD: Generic STORAGE DEVICE"を"Excluded from boot order"に指定する
- (2) Exit メニューで、"Load Setup Defaults"を実施する

本現象が発生した場合は、対象パーティションを再起動し、BIOSのBoot Priority Orderを設定した後、再度 Initial Setup を実行してください。

BIOSのBoot Priority Orderの設定につきましては、「3.7 BS320のBIOSの設定」をご参照ください。

5.1.5 Code: 20030506 が発生する場合

この現象は、対象の Partition で Pre-configure が未実行の場合に発生します。 本現象が発生した場合は、Pre-configure を実行後、再度 Initial Setup を実行してください。 Pre-configure の実行方法については、ご使用の機種に対応したユーザーズガイドをご参照ください。

5.2 HVMコンソールの注意事項

5.2.1 HVMコンソールの設定・変更内容の反映とHVM構成情報の保存について

(1) 設定・変更内容の反映について
 Virtage Navigator の HVM コンソールで設定・変更した場合、設定・変更内容を反映するためには、コミットを実行する必要があります。
 未コミットの場合、ウインドウ右下のアイコンがののようになります。設定・変更内容を反映するためには、Commit ボタンをクリックし、コミットを実行してください。

(2) HVM 構成情報の保存について

Virtage Navigator の HVM コンソールで設定・変更した場合、設定・変更を反映した状態を保存するためには、コミット後に HVM 構成情報を保存する必要があります。

HVM 構成情報が未保存の場合、ウインドウ右下のアイコンが のようになります。設定・変更を反映 した状態を保存するには、Save Config ボタンをクリックし、HVM 構成情報の保存を実行してください。

\Lambda 注意

ご使用中の Virtage Navigator の HVM コンソールで変更せずに HVM スクリーン(シリアル端末)で変更した場合、Virtage Navigator の HVM コンソールの右下に表示されるアイコンは (ののままです。

同様に、ご使用中の Virtage Navigator の HVM コンソールで変更せずにその他のコンソールを使用して 変更した場合、Virtage Navigator の HVM コンソールの右下に表示されるアイコンはの ()ままです。

5.2.2 HVMスクリーンとHVMコンソールの差異

HVM コンソールはシリアル端末の HVM スクリーンと同様の情報を表示しますが、以下に示す差異があります。

No	フィールド	HVM スクリーン(シリアル端末)	HVM コンソール(Virtage Navigator)
1	logical Partition Configura	ation	
1–1	IPAR O Activation	IPAR のステータスフィールドか	IPAR のステータスフィールドは入力で
	LPAR O Deactivation	ら操作できます。	きません。
	IPAR O Reactivation		IPAR Ø Activation/ Deactivation/
			Reactivation は、ボタンで行います。
1-2	GB単位のメモリ指定	整数部のみ入力できます。	整数部のほかに、0.00、0.25、0.50、
			0.75 の 4 つの小数部の入力ができま
			す。
1-3	仮想 COM 割り当て	"Y"を指定できます。	"Y"を指定できません。仮想 COM の番号
			を選択します。
1-4	Remain Mem	閉塞(※1)した LPAR に割り当てて	閉塞(※1)した LPAR に割り当てていたメ
		いたメモリサイズが含まれる。	モリサイズが含まれない。
1–5	Processor Node	NUMA 未サポートの HVM ファームウ	NUMA 未サポートの HVM ファームウェアの
	Memory Node	ェアの場合、'-'が表示されます。	場合、'*'が表示されます。
2	Physical Processor Configu	ration	
2-1	占有/共有のプロセッサ数	プロセッサコアのスレッドを占有/	プロセッサコアのスレッドを占有/共有
		共有で別々に割り当てた(推奨しな	で別々に割り当てた(推奨しない割り当
		い割り当て)場合、両方のスレッド	て)場合、両方のスレッドは共有プロセッ
		は占有プロセッサにカウントされ	サにカウントされます。
		ます。	
3	VNIC Assignment		
3–1	VLAN ID Allocation	F2 ボタンで表示されます。	VNICセグメントを選択することで表示さ
			れます。
4	System Service State		
4–1	HVM Reboot	利用できません。	利用できます。
	(HVMの再起動)		(※2)
5	HVM Options		
5-1	Confirmation	利用できます。	利用できません。
5–2	Screen Switching Character	利用できます。	利用できません。
5–3	Copy NVRAM	利用できます。	利用できません。
6	Date and Time		
6-1	LPAR SEL Time	表示されます。	表示されません。
6–2	RTC Last Modified	表示されます。	表示されません。
6–3	System Time	変更できます。	変更できません。
6-4	Import Config	カーソルを合わせて変更します。	F1、F2 キーで変更します。
	(Time Setting Import)		
6–5	Adjust LPAR Time	カーソルを合わせて変更します。	F3 キーで変更します。
6-6	NTP の状態表示	表示されません。	表示されます。
7	スクリーン共通		
7–1	HVM システムログ	"Error Event Detected"と表示さ	"HVM Alert"と表示されます。
	の検出表示	れます。	
7-2	HVM System Shutdown	どのスクリーンでも操作できます。	System Service State のみ操作できます。

表 5-1 HVM スクリーンと HVM コンソールの差異

※1:LPAR がリソースを開放しないままで停止してしまった異常状態を"LPAR 閉塞"と呼びます。

LPAR が閉塞すると、HVM を再起動するまで、当該 LPAR に割り当てた CPU やメモリが開放されません。 ※2: HVM Reboot を利用できるのは、BS2000 の HVM ファームウェアバージョン 58-70 以降と 78-70 以降、BS320 の HVM ファームウェアバージョン 17-80 以降、BS500 の HVM ファームウェアバージョン 01-0X 以降です。

5.2.3 仮想COMコンソールが開かない場合

HVM Console ウインドウの Screen ボタンから LPAR の仮想 COM コンソールが開かない場合、以下に示す条件 に一致していないか確認してください。

表 5-2 LPAR 仮想 COM スクリーンが開かないときの対処方法

No.	条件	対処
1	LPAR の仮想 COM が既に使用されている。	既に使用している LPAR の仮想 COM を閉じてください。

5.2.4 HVM構成情報の保存について

HVM 構成情報の保存の最中に、JP1/SC/BSM で HVM 構成のバックアップを実行しないでください。 不完全な構成情報がバックアップされます。

このような状態で取得したバックアップは破棄し、HVM 構成情報の保存後、再度バックアップしてください。

5.2.5 Code: 30021335 が発生する場合

以下の場合に Boot Setting ウインドウで Code: 30021335 が発生し、Commit がエラーになる場合があります。

・ブートデバイスを17個以上設定し、Commitボタンをクリックした場合

HVM Configuration	
Code : 30021335	
Boot Order(LPAR No.1)の設定に失敗しました。	
Illegal HVM interface was requested. (Detail Code : 0x11000000)	
	OK
	11

図 5-2 HVM Configuration ウインドウ(Commit エラー)

上記エラーが発生した場合は、ブートデバイスを16個以下にしてCommitボタンをクリックしてください。

5.2.6 HVM OptionsメニューのHVM Dumpボタンについて

HVM で障害が発生した場合、HVM ダンプは自動で採取されます。

HVM コンソールの HVM Options メニューにある HVM Dump ボタンの実行の際は、事前に HVM ダンプが自動で採取されていないか確認してください。

自動採取された HVM ダンプが存在していて、HVM Options メニューの HVM Dump ボタンを実行した場合、これ らの HVM ダンプは上書きされてしまいます。

これまでに HVM ダンプが自動で採取されているか否かの確認方法は、以下のとおりです。

(1) HVM Console メニューで HVM System Logs をクリックします。



図 5-3 HVM Console ウインドウ(HVM Optionsの選択)

(2) HVM System Logs で Error、Warning、および Info チェックボックスにチェックがついていることを確認します。

HVM Console[HVM_17216161:	2 :172.16.16.122] - Virtage Navigator	_ O ×
HVM Information	Update(U)	HVM Console
HVM IP : 172.16.16.122		
HVM Menu 15. HVM System Los	V Contraction of the second se	
HV/M System Logs		
MultiSort		SysLog Update 🔽 🗙 Error 🔽 🔥 Warning 🔽 🅠 Info
Level Date V Time	Event Deta	il
Info 2011/06/22 08:43:5	HVM detected available Shared FC Link. Share	ed FC Link is Available. (Slot= 0, Port= 0)
Info 2011/06/22 08:43:5	HVM detected available Shared FC Link. Share	ed FC Link is Available. (Slot= 1109, Port= 1)
🔱 🐺 Info 2011/06/22 08:43:5	HVM detected available Shared FC Link. Share	ed FC Link is Available. (Slot= 1109, Port= 0)
Info 2011/06/22 08:43:5	HVM detected available Shared FC Link. Share	ed FC Link is Available. (Slot= 1108, Port= 1)
Last undate time : 2011/06/22 15:195	HV/M V/er - 58-71/00-00) [05.78.01]	Save Config

図 5-4 HVM Console ウインドウ(Error、Warning、および Info チェックボックスのチェック)
(3) HVM System Logs のリストに、"HVM dump generation succeeded."の HVM システムログが表示されてい ないことを確認します。

HVM Cor	nsole[HVM_1721616122	:172.16.16.122] - Virtage Navigator		
VM Informa VM ID · H	ation IVM 1791616192	Update(U)	HVM Console	
VM IP : 1	72.16.16.122			
VM Menu	15. HVM System Logs	▼ ≪ Prev, Next >>		
HVM Syste				
MultiSo	rt		SysLog Update 🔽 😒 Error 🔽 🕂 Warning 🔽	(🕡 Info
Level	Date V Time	Event	Detail	
Info	2011/06/22 08:4358	HVM detected available Shared FC Li	nk. Shared FC Link is Available. (Slot= 0, Port= 0)	
뒞 Info	2011/06/22 08:43:56	HVM detected available Shared FC Li	nk. Shared FC Link is Available. (Slot= 1109, Port= 1)	
🖓 Info	2011/06/22 08:43:54	HVM detected available Shared FC Li	nk. Shared FC Link is Available. (Slot= 1109, Port= 0)	
问 Info	2011/06/22 08:43:51	HVM detected available Shared FC Li	nk. Shared FC Link is Available. (Slot= 1108, Port= 1)	

図 5-5 HVM Console ウインドウ("HVM dump generation succeeded."の確認)

表示されていない場合は、HVM Dump ボタンを実行してください。 表示されていた場合には、お買い求め先にご連絡いただくか、保守員に連絡してください。

5.3 Related Consoleの注意事項

5.3.1 Code: 20040003 が発生する場合

以下の場合に Related Console ウインドウで Code: 20040003 が発生し、関連コンソール起動が行えない場合 があります。

・Virtage Navigator の Update を行った場合

Profile タブから HVM の登録を行った場合

上記エラーはSVP情報がVirtage Navigatorに登録されていない場合に発生しますので、上記エラーを回避す るには、「3.5.1.1 SVP IPの設定」、または「4.2.1 SVP情報の登録」に示す手順を参考に、SVP情報の登録を 行ってください。

5.3.2 HVMスクリーンが開かない場合

Related Console ウインドウの HVM Screen ボタンから HVM スクリーンを呼び出しても、HVM スクリーンが開かない場合、以下に示す条件に一致していないか確認してください。

表 5-3 HVM スクリーンが開かないときの対処方法

No.	条件	対処
1	当該HVMのHVMスクリーンが既に使用されている	既に使用しているHVMスクリーンを閉じてください

5.3.3 リモートコンソールについて

リモートコンソールアプリケーションは Reclient. exe と Java アプリケーションの 2 種類があります。 プラットフォームにより使用できるアプリケーションが違うため、ご注意ください。

プラットフォーム名		Reclient.exe	Java アプリケーション	
BS1000		0	×	
BS2000	DP	A1	0	O%1
		A2	0	O%1
		R3/S3	×	0
MP		A1/E1	0	O%1
		A2/E2	0	O%1
BS320		0	×	
BS500		×	0	

表 5-4 リモートコンソールアプリケーションサポート状況

※1:対応した BMC が必要になります。

5.4 IPアドレスを変更する場合の注意事項

Virtage Navigator は、他のコンポーネントと IP アドレスベースで通信しています。そのため、IP アドレ スを変更すると、Virtage Navigator が通信エラーやタイムアウトを検出する場合があります。IP アドレス を変更した際には、IP アドレスの再登録などを実施してください。

		=		
No.	IP アドレス	HVM コンソール HVM スクリーン	SVP システムコンソール	影響範囲
1	нум	【BS2000/BS320】 変更可能 【BS500】 変更不可	変更不可	LPAR Configuration Monitoring Viewer Migration F/W Update
2	BSM	変更可能	変更可能	Profile LPAR Configuration Monitoring Viewer Migration F/W Update
3	HVM CLI	変更可能	変更不可	Profile LPAR Configuration Monitoring Viewer Migration F/W Update
4	SVP	変更不可	変更可能	LPAR Configuration

表 5-5 IP アドレス変更の可否と変更後の影響範囲

5.4.1 HVM IPアドレスを変更する場合

HVM IP アドレスは、以降に示す手順で変更してください。

- 開いている LPAR Configuration のウインドウを閉じてください。
 このとき、LPAR Configuration の操作が行なわれていないことを確認してください。
- (2) 開いている Migration のウインドウを閉じてください。このとき、Migration の操作が行なわれていないことを確認してください。
- (3) 開いている Viewer のウインドウを閉じてください。このとき、Viewer の操作が行なわれていないことを確認してください。
- (4) 開いている Monitoring のウインドウを閉じてください。実行しているモニタリングを停止する必要はありません。
- (5) HVM IP アドレスを変更してください。
- (6) 変更後の HVM IP アドレスを HVM Profile に追加してください。
- (7) 変更後の HVM IP アドレスを Monitoring 対象にすることができます。

5.4.2 BSM IPアドレスを変更する場合

変更対象の BSM IP アドレスが管理サーバで使用されている場合は、以降に示す手順で変更してください。

- 変更前の BSM IP アドレスを使用している Virtage Navigator では、すべてのウインドウを閉じてく ださい。
- (2) JP1/SC や JP1/PFM、あるいは HvmSh コマンド等を使用するアプリケーションがあれば、すべて終了さ せてください。
- (3) BSM IP アドレスを変更してください。BSM IP アドレスは HVM と SVP でそれぞれ設定できるため、両方変更してください。
- (4) 変更後の BSM IP アドレスを使用できる管理サーバ上で、Virtage Navigator を起動してください。
- (5) 終了させたアプリケーションを起動してください。

変更対象の BSM IP アドレスが管理サーバで使用されていない場合は、注意事項はありません。

5.4.3 HVM CLI IPアドレスを変更する場合

変更対象の HVM CLI IP アドレスが管理サーバで使用されている場合は、以降に示す手順で変更してください。

- 変更前の HVM CLI IP アドレスを使用している Virtage Navigator では、すべてのウインドウを閉じてください。
- (2) JP1/PFM や HvmSh コマンド等を使用するアプリケーションがあれば、すべて終了させてください。
- (3) HVM CLI IP アドレスを変更してください。
- (4) 変更後のHVM CLI IP アドレスを使用できる管理サーバ上で、Virtage Navigator を起動してください。
- (5) 終了させたアプリケーションを起動してください。

変更対象の HVM CLI IP アドレスが管理サーバで使用されていない場合は、注意事項はありません。

5.4.4 SVP IPアドレスを変更する場合

変更対象の SVP IP アドレスが Initial Setup や関連コンソール起動の SVP IP の設定で登録した SVP IP ア ドレスの場合は、以降に示す手順で変更してください。

(1) 「3.5.1.1 SVP IPの設定」に示す手順を参考に、SVP IPアドレスを変更してください。

6 トラブルシュート

6.1 エラーコード一覧

「BladeSymphony Virtage Navigator ユーザーズガイド 操作リファレンス編」のメッセージー覧をご参照く ださい。

7 障害時の対応について

「BladeSymphony Virtage Navigator ユーザーズガイド 導入編」の障害時の対応についてをご参照ください。

8 アイコン一覧

表 8-1 アイコン一覧

No.	アイコン	アイコン説明	ウインドウ
1	٢	ステップが完了したことを表します。	
2	➡	ステップを操作中であることを表します。	
3		ヘルプボタンを表します。	Initial Setup of HVM
4	•	入力エラーを表します。	
5		作成可能な LPAR を表します。	
6		作成する LPAR を表します。	
7		作成不可能な LPAR を表します。	
8	*	割り当て可能なプロセッサを表します。	
9		割り当てるプロセッサを表します。	
10		割り当て不可能なプロセッサを表します。	Initial Setup of HVM
11	*	割り当て可能な NIC カードを表します。	/Make LPAR
12	\triangleleft	割り当てる NIC カードを表します。	
13	$\langle \rangle$	割り当て不可能な NIC カードを表します。	
14	\$	割り当て可能な HBA カードを表します。	
15		割り当てる HBA カードを表します。	
16	Ş	割り当て不可能な HBA カードを表します。	
17	9	ユーザへの注意喚起を表します。 【PCI Device Assignmentの場合】 物理、または論理 PCI デバイスの電源 0FF を表します。	
18		Deactivate(P-off)中の LPAR を表します。	
19	۲	Activate(P-on)中の LPAR を表します。	
20	⊗	障害が発生し、使用できない LPAR を表します。	
21	8	System LogのError レベルを表します。	HVM Console
22	1	System Log の Warning レベルを表します。 【System Configuration、System Service State の場合】 HVM が再起動中であることを表します。 【Date and Time の場合】 System RTC と LPAR RTC の差が 3 秒以上あることを表します。	
23	0	System RTCとLPAR RTCの差が3秒未満あることを表します。	
24	٩	System Log の Info レベルを表します。	

No.	アイコン	アイコン説明	ウインドウ
25	Θ	未変更状態を表します。	Initial Setup of HVM
26	0	未コミット状態を表します。	/Make LPAR
27	0	構成情報未保存であることを表します。	/HVM Console /Related Console

9 変更来歴

Virtage Navigator ユーザーズガイド LPAR 設定編の変更来歴を以下に示します。

表 9-1 Virtage Navigator ユーザーズガイド LPAR 設定編 変更来歴

Version	Revision	章	変更内容
V02-00	2.00	_	初版
V02-01	2. 10	1	「表 1-1 HVM初期起動のサポート機能(Initial Setup)」の注釈※1 の内容を修 正しました。
		2.1	HVM 初期起動(Initial Setup)を使用する際の注意について追記しました。
		3.1	「表 3-1 HVM起動」No.4の入力パラメータにCLI IPを追加しました。
		3.1.3	CLI IP Address の設定について記載しました。
		3.1.4	BIOSの自動設定条件について記載しました。
		3.1.6	「表 3-2 LPAR作成の指定項目」No.6のHBA数指定を修正しました。
		3.4.2	フート設定の方法について記載しました。
		3.5.1	関連コンソールを使用するための設定について記載しました。
		3.5.2 E 1 0	SVP システムコンソール(WeD)の起動について変更・追記しました。
		5.1.3 5.1.4	INVM 初期起動(INITIAL Setup)を使用9 る际の注息について追記しました。
		5.1.4	Initial Setup Chillin が起動しながった場合について迫起しよした。
		5 2 2	「表 5-1 HVMスクリーンとHVMコンソールの差異」から System Service State
		0. 2. 2	
		5. 2. 5	Code: 30021335 が発生する場合について記載しました。
		5.4	「表 5-5 IPアドレス変更の可否と変更後の影響範囲」にF/W Updateを追加しま
			した。
		5.4.3	HVM CLI IP アドレスを変更する場合について記載しました。
V02-02	2. 20		HVM Console メニューの System Service State で NTP のステータス表示をサポ
		_	HVM Console メニューの VNIC Assignment で共有 NIC の重複割り当てをサポート
			しました。 WW Consolo メニューの WNIC Assignment で共有 NIC のポート(八割割日米でを共
		—	NVM CONSOLE メニューの VNIC ASSignment で共有 NIC のホートが割割り当てをり ポートしました
			HVM Consoleメニューの PCI Device Information で PCI Device Manning
		—	Information の表示をサポートしました。
			HVM Consoleメニューの System Configuration で HVM 動作モードの切り替えを
			サポートしました。
		1	「表 1-3 HVMコンソールのサポート機能(HVM Console)」のNo.12 HVM Options
			の説明に注釈を追加しました。
		3.2	HVMシステム時刻ソーンの設定とNIPによるHVMシステム時刻の時刻合わせ設定
		216	についての説明を追加しました。
		3.1.0 2.1.1.1	ガスダム構成についての説明を追加しました。
		3 5 2	共有 Nioの設定力法を変更しました。 BS2000 の堤合の SVP の Svstem Console (Web)の設定方法についての参昭先を変
		0.0.2	
		5.1.3	BS320の装置の電源 Off/On の方法についての参照先を変更しました。
		5. 2. 1	HVM コンソールの設定・変更内容の反映と HVM 構成情報の保存についての注意事
			項を記載しました。
		5. 2. 2	HVM Reboot について、HVM スクリーンと HVM コンソールの差異を追加しました。
		5. 2. 2	PhyCPU C-State (>=C3) について、HVM スクリーンと HVM コンソールの差異を追加
		F 0 0	
		5.2.6	HVM Dump ホタン美行の除の注意を追加しました。
		/	│ □ 哶吉时の / 一 ク 休取」 から □ 哻吉时の対応について」に
		8	NUC ションの参照ルと及来しよした。 HVM の再記動中を示すアイコンの説明を追加しました。
	2.21	3.1	CLI IP アドレスを HVM CLI IP アドレスに変更しました。
		3.1.3	CLI IP Address を HVM CLI IP Address に変更しました。
		3. 2	BS320のNTPでのHVMシステム時刻合わせ設定について説明を追加しました。
		3. 4. 1. 4	ポート単位で共有 NIC を割り当てられる BS320 の HVM ファームウェアバージョ
			ンを記載しました。
		5.2.2	HVM Reboot ができる BS320 の HVM ファームウェアバージョンを記載しました。

Version	Revision	章	変更内容
V02-03	2. 30	1	HVM 初期起動が BS320 17-6X 以降の HVM ファームウェアでサポートされていることを明記しました。
		1	BIOS 自動設定のサポート条件から HVM ファームウェアバージョンの記載を削除 しました。
		3.1	HVM 導入時の初期起動における注意事項を追記しました。
		3.1.4	BIOS 設定についての記載を変更しました。
		3.1.4	HVM システムの時刻ゾーンの自動設定がサポートされました。
		3. 2	HVM システムの時刻ゾーンの自動設定がサポートされたため、NTP による HVM シ
			ステム時刻の設定手順についての説明のみ記載しました。
		3. 6. 2	BS320 の BSM IP Address の設定方法を追記しました。
	2.31		
		1	「表 1-1 HVM初期起動のサポート機能(Initial Setup)」とその説明の内容を変 更しました。
		2.1	ファームウェア条件に関する記述を本節にまとめ、記述の表現を変更しました。
		2. 2	HVM 構成情報のクリア、リストアについての参照先を追記しましいた。
		3.1	HVM システム時刻ゾーンの設定、NTP による HVM システム時刻の設定についての
		3.1.4	BIUS設定についての記述を変更しました。
		3. Z	HVM ンステム時刻ソーンの目動設定のサホートに住い、NIP による HVM ンステム 時刻の設定についての記述を太筋に移行しました
		3.6	時刻の設定についての記述を本助に移行しなした。 BS2000のBSM IP Addressの設定について記載しました
		522	「表 5-1 HVMスクリーンとHVMコンソールの差異」にPCI Device Assignmentの
		0. 2. 2	F6:Set/ResetとHVM OptionsのUSB Auto Allocated to LPARを追加しました。
V02-04	2. 40	2.1	一部の文言の表現を変更しました。
		3.1.7	HVM 導入時の初期起動を実行しないでリモートコンソールを起動する場合の注
			意を追加しました。
		3.2	NIPの設定力法を変更しました。
		3.Z 3./1//	BS500 についての記述を追加しました。
		3423	
		3. 5. 1	
		3. 5. 2	
		3. 5. 5	
		3.6.3	
		5.4	
		5. 2. 2	Date and Time についての記述を追加しました。
		5.2.4	HVM構成情報保存に関する注意を追記しました。
	0.01	8	Date and Time で使用しているアイコンを追加しました。
V03-00/A	3.01	3.1	HVM システム時刻の目動設定の記述を変更しました。
		3. 1. 4	Walling for nvm Ready ステップで行なつている nvm システム時刻の自動設定の 記述を変更しました
		3.2	記型を変更しよした。 BS320 の SVP ファームウェアバージョンを修正しました
		3512	R-KVM Application を設定する手順を追記しました。
		5. 3. 3	リモートコンソールについての注意事項を記載しました。
V03-00/B	3. 02	_	Revision を 3.02 にしました。
V03-00/D	3.04	_	Revision を 3.04 にしました。
V03-00/E	3. 05	5. 2. 2	「表 5-1 HVMスクリーンとHVMコンソールの差異」に「HVM TimerCounter Base」
	0.05/1	0 4 0 0	を追加しました。
	3.05/A	3.4.2.3	リモートコンソールの表示についての記載を変更しました。
		5. Z. Z	I衣 0─I⊓VMスクリーンと⊓VMコンソールの差異」に「Processor Node」と「Memory Node」 た迫加しました
V03-01	3 10		Revision を3 10にしました。
	5.15		